京城日報 夕刊 一月十五日（火）

東三省との交渉に南方の容喙を許さぬ
滿蒙の既得權は飽迄擁護
我政府の意見一致

【東京電話】東三省外交々渉移管問題につき外務省首脳部は十四日東京部長[illegible]ともこれが對策につき協議したが結局我が政府は未だ國民政府を承認してゐないのであるから對支交渉は各地方實權者を相手とすべきで從つてあくまで東三省政府を相手とする外なく、國民政府の勢力範圍にあらざる東三省との外交々渉を國民政府との間に行ふは無益であるといふに決し滿蒙權益は既得權を絶對的に擁護するは勿論滿蒙交渉とも東三省を相手として行ふ方針となつたこの結果國民政府が東三省における日支交渉に容喙して我が權益を脅かし又は東三省政府が國民政府に名を藉り交渉遲滯するが如きことありては我が政府は斷然たる態度をもつてこれに對する筈であるといふ

日支關税交渉愈々本筋に入る
山東撤兵の意ありと
非公式に矢田總領事から通告

【上海十四日發電】田中外相の關税交渉に關する我政府の意向を傳ふる訓電に基づき矢田總領事は十四日午後三時半宋財政部長を訪問し外交部長王正廷氏を訪問し約一時間にわたる會見を遂げまづ日支交渉に關し芳澤公使の派遣交渉に當る旨を通告し[illegible]撤して日本が濟南撤兵を散去する準備ある旨を非公式に通告し、これに對する王正廷氏の意見を聽取したが矢田氏は會見後本省に詳細を報告し今後の措置につき請訓した

協定不成立と新税率實施問題
外務當局對策審議

【東京電話】矢田總領事と王正廷氏間に交渉中の關税問題は順調に進捗しつゝあり芳澤公使の上海着により王正廷芳澤公使兩氏間に商議[illegible]成立を見るものと觀測されてゐるが協定成立後に殘る問題につき外務當局は左の方針で臨むことに決してゐる

二月一日までに協定成立せざる時は新税率實施を拒否することは勿論であるが二月一日までに協定成立せる場合は我が國で同協定の批准を了せず同協定が協約の一部なる以上必ず豫め實施を拒否するものではない但し協定成立して新税率の實施を見る場合にて東三省に於ける關税收入の使途に就いては地方の實權者たる東三省政府との間に交渉する問題で之を南京政府に於ける關税收入と同一視することは出來ない即ち債權に因る無擔保借款整理基金の如きは東三省との間に交渉して其の保管方法その他を決定するものである尚間島、安東に於ける陸境關税に就いては從來の日支交渉にては何等言及されてゐないが[illegible]

芳澤公使
十七日神戸出帆

【東京電話】芳澤公使は來る十六日午前八時四十五分東京驛出發十七日神戸出帆の上海丸で上海へ向け赴任するはずである

濟南の撤兵に國民政府側の是非を要求する時は相當の考慮を拂ふ必要を生ずべく同問題は全く今次の關税交渉とは別個に行はるることとなろうと

芳澤公使と共に
松井石根中將
十七日上海へ

【東京電話】參謀本部附松井石根中將は去る十一日東京驛で歐洲各國視察の途に上つたが途中夫人の病氣に接し引返したが夫人の病勢も快方に赴いたので十七日芳澤公使と共に神戸から上海に向ふに決した

漢口暴動事件で岡本領事から抗議
現狀を持續せば實力を以て居留民を保護する

【東京電話】外務省着電＝漢口岡本總領事は國民政府アジア司長及漢口政治分會に對し漢口居留民の身體財産に關し數回にわたつて注意を喚起して來るたが十三日にはこのまま現狀を持續する時は日本政府は實力を以て居留民の生命財産を保護する事あるべき旨を警告し更にこの警護

金融制度調査會
當局の提出議案は案外容易に通過されん

金融組合の改善充實に關する金融制度調査會には十五六の兩日本府會議室に於て開催することになつてゐるが本府總督の[illegible]當局の提出議案は[illegible]十五日は午前十時半から一般會議において開催し、池上總監の挨拶の後議案の説明[illegible]に入つたが、この附議案の審議は[illegible]特別委員（八名）によつてなすことゝなり一應審議に入り特別委員は議事に當る結果を答申することゝなつてゐる[illegible]十六日午前十時から[illegible]會を開き特別委員會の決定案を提出し速決することゝなつてゐるなほ金融組合の改善充實の諸案を[illegible]

調査會長挨拶

本日第二回金融制度調査會を開催するに當りまして、新春匆々各位の御多用にも拘らず、委員各位の御參集を得ましたることは誠に感謝に堪へぬ所であります昨年の一回の會議に於て、各位の御審議を煩はしました普通銀行及貯蓄銀行の問題に付きましては既に御承知の通り銀行令の改正及貯蓄銀行令の公布を見、前者は本年一月一日より實施せらるるに至りましたること は誠に御同慶に存ずる次第であります。今回は、庶民金融機關の改善充實に關する方策の一端と致しまして、金融組合の制度を改正し[illegible]

件を附議することゝ致しましたのでありますが、此の金融組合の制度は實に二十餘年前の創設に係るものでありまして、金融機關不足の當初より、庶民金融の爲多大の貢獻を致し來つたことは周知の事實であります。而して組合の業務は其の後年と共に漸次進展し金融界の事情にも緩和せらるるに至りましたが、朝鮮の産業及經濟の發達に伴ひ、將來一層庶民經濟の向上を策せんが爲には、今後益々組合の活動を助長し、其の使命を貫徹せしむることが肝要であると認めるのであります加之、一面他の金融機關の普及に伴ひまして、金融機關相互間の連絡並に調和の點を圖り相共に其の職責を盡さしむるの必要も痛感致しまして、年來金融制度調査委員を設けて研究を重ねしめましたる結果、金融組合の現行制度並に業務内容に付相當の改革を加ふるの要ありと認めまして、其の改正事項を[illegible]まずして提案し、諸位の御審議を煩はすことゝ致しました次第であります。惟ふに朝鮮に於ける金融組合の制度が現下の國民の中産を目指す獨特の制度とも申すべきものであります[illegible]

道立師範廢止に伴ふ師範教育改善
今月中に法制局へ廻付

學務局では目下勅令による師範教育制度の改正を行ふべく鋭意立案中であるがこれは本年四月から新に道立師範學校を廢止する結果現存道立師範學校を撤廢し、普通學校の教員養成は總て官立師範學校に於て行ふべく三月末までには是非とも改正の必要に迫られてゐるものである。今回の改正は主として師範教育に關する規定を[illegible]ることなどが主であるなほ本案は一兩日中には本府の手を離れ法制局に廻付されるはずである

兒玉技術課長本府遞信局訪問

十五日東京遞信省遞信經理局の第一課長兒玉技師の技術課長は[illegible]視察旅行の途上十五日午後二時半本府遞信局を訪問した

朝鮮警備充實には一箇師移駐の外なし
内示會で陸相の答辯

【東京電話】朝鮮警備費の問題に關して十四日の陸軍豫算内示會で陸軍側は[illegible]

すべきでありまして、徒に政府を金融組合の機能を充分に發揮せしめ、金融組合の機能を充分に發揮せしめ、來るべき朝鮮の經濟的發展に對し、大に貢獻する所あらしめたいと存ずる次第であります。各位は何卒忌憚なき御意見の存する所を腹藏なく吐露せられ副議の完璧を期せらるゝやう御協力あらんことを切望致します

京城學校組合豫算内示會
極度の緊縮方針を採り增額二萬七千餘圓の增加に止む

京城學校組合昭和四年度豫算の查定は京城府で編成中の處、この程查定終了十五日午後二時から組合議員に同豫算を内示し來たる十七日の本會議に附議する事となつたが、豫算の總額は百七萬三千餘圓で、これを前年に比すると歲入の部經常部八十萬三千餘圓、臨時部二十四萬二千餘圓、經常部七十萬九千餘圓、臨時部十八萬八千餘圓で、これを前年度に比較すると歲入に於て一萬七千餘圓、歲出に於て三萬七千餘圓を增加し、しかしてこれ等に要する歲入不足の九萬圓はやむを得ず起債に仰ぐ事になつて居る。豫算の明細は左の如くである

歲入經常部
▲組合費五二〇、〇〇〇（同）▲使用料及手數料一八七、一五八（八、八〇〇增）▲財產より生ずる收入三、〇〇〇（五〇〇增）▲雜收入一、〇一七（二七七增）▲計七二九、一九〇（九、五四六增）

歲入臨時部
▲繰越金五五九、〇〇〇、一〇五〇〇（減）▲補助金一八七、九〇〇（一、八五〇增）▲寄附金六、一〇〇（同）▲過年度收入三、二〇〇（一、五六二增）▲組合債二六〇、〇〇〇（四〇、〇〇〇減）▲六六九、〇〇〇（二、八〇〇增）▲財產賣却代三〇〇、〇〇〇▲基金積立金取入三六、一四〇、九八九（一七、四四四增）▲計三四〇、九八九（一七、四四四增）

歲出經常部
▲事務費四三、二四四（一二五增）▲會議費一、七六〇（同）

歲出臨時部
▲小學校費四八一、七八六（一〇、四七〇增）▲高等女學校費一六四、一九六（二、九三九增）▲商業學校費五四、三七〇（一、二〇〇增）▲女子實業學校費三二、一一九（三、〇七二增）▲庚子紀念幼稚園費六、九四〇（四一增）▲商業補習學校費九、二〇〇（同）▲國庫納金二、六六二（一、二〇〇減）▲學校衞生費二二九、一四三（二六增）▲諸營繕費一二、六九二、六六六（三〇〇減）▲基本財產造成費二五（二二〇九增）▲諸支出費七六九、七九（五三減）▲計八九九、七七（六七〇增）

▲小學校費九八、七〇七（三六九、〇〇〇減）▲高等女學校費一二九、〇〇〇（三一六增）▲商業學校費三三、〇〇〇（三、七一三增）▲女子實業學校費六五、〇〇〇（一〇〇增）▲學校新營費四、〇〇〇（三、九〇〇增）▲組合費蒐集費二七〇（同）▲組合所有地整理費九、〇〇〇（同）▲朝鮮博出品費三、〇〇〇（同）▲寄附金及補助金五、〇〇〇（同）▲組合債費一八、〇〇〇（同）▲計一三八、二八三（五七、二二減）

閣議決定人事

【東京電話】十五日の閣議において決定せる人事左の如し

總領事 齋藤 博
任外務省情報部長（二等）外務書記官兼外務部長 小村 欣一
任大使館參事官（二等）府縣視察官 杉村 逸郎
依願免本官（各通）休職前知事兒島縣知事 長野 幹

自作農成案近く首相へ

【東京電話】政府の自作農維持創定案は[illegible]

大禮使官制廢止

【東京電話】大禮使官制は十五日[illegible]

田中首相歸京

【東京電話】西園寺公を訪問して十三日以來與津に滯在した田中首相は十五日午前九時二十五分興津驛發列車で歸京した

豫算閣議は三土、山本兩相の内諾も得その都度田中首相を求めて協議したので別に閣議を開くこともなく今明日中に田中首相の手許に差出すことゝなつた

今年の練習艦隊
磐手淺間に決す

【東京電話】昭和四年度練習艦隊は磐手および淺間の兩艦をもつて編成され本年の候補生の少尉候補生をのせ六、七月頃渡米の途につくが司令官は中將部長長谷川清氏が小林少將がそれに拔擢された。海軍の豫定である、なほ同時に現練習艦隊司令官小林少將は海軍本部長に轉補せらるゝ豫定である

勅令を以て編成された

より最近東國部内及び[illegible]の警備力が相變らず不足にて不安である

と述べてその對策を説明したので白川陸相は

日本國軍の手から内地より一大隊を十二月中には移駐せしめる外なく且つ現下の財源の許す範圍で[illegible]

と答へたが政府首腦は財政難の現狀とその他の軍事施設の整備は急を要せず當分實施は困難であると

中樞院議員招待茶話會

昨十四日午後三時半より山梨總督は中樞院議員を招待し茶話會を本府第一會議室に於て開いた。當日は中樞院四名の參議が出席した。當日は特に各參議は總督の外に政務總監、各局部長の臨席あり、まづ一同食堂に入り先づ總督から懇篤なる挨拶がありこれに對し總參議代表として閔丙奭氏より答辭をのべそれより茶菓の饗應あり種々歡談にて閉會したが、三十名の人たちは再び第一會議室にて歡談した。當日の會合は頗る和氣靄々たるものであつたとのことで、今後も折々開催される筈である

總督府指定 元調劑所 精蔘 京城本町 實生堂

會

新年會報恩會 十五日午後八時より京城南本願寺別院に開催

國民協會定期大會 十八日午前十時より公會堂會議室に開催

人

◇石本憲氏（平南警務部長）十四日夜入城天眞樓へ

◇岡田義宏氏（平南農務課長）十五日朝入城平和火へ

◇遠山猛氏（陸軍主計監）朝鮮軍經理部長に新任、挨拶のため十五日朝入城

藻和めがね

『東京大爲替』の考證だけで、後世に史學博士が生れるんだってネ。

◇鉛筆の五勝氏、時局國政の聲譽を組織し、時局に活を入れる として。

◇フォッシュ元師病篤しと。本街で病みて職を辭るさせらるるブース大將やり切れぬことほさん、我はれ怒る。

◇支那紙幣の記事、少しは信用が置けるやうになりつゝある。

あすの天氣

昨日北鮮にあつた低氣壓は北海道方面に去り支那大陸の高氣壓は著しく發達して朝鮮に張出してゐるから全鮮の天氣は恢復し北西の風が強く氣溫は昨朝より九度位下り低くなつた明日も天氣は良く寒さは強い

豫報	晴一時曇
氣溫	十五日午前 零下二・五（最高）、十六日午前 零下二〇（最低）

妖鬼流血錄 (133)

長谷川 伸 作
木村 哲二
伊藤 幾久造 畫

新春混亂圖（二）

新春混亂の中に、たゞひとつ柔い話がある。

それを語るのには、話をすこし前に引戻さなければならぬ。謙の潮次郎の隱れ家に捕縛された時、いつしよに連れて行かれたいけ好かない顔、普通ならこの時分の獄舎で、罪人の子として見るも無慘な取扱ひを受けるところだが、人種の異つた支那人の子といふので、親は清次の證言にかゝつて、殺されたことも判り係の役人一同の同情が嵩然と湧き興だけはお慈悲をもつて特別の扱ひ、南町奉行手附同心江口小左衞門が自分に子がないので、貰ひ受けて育てることとなつた。

不幸な身の興は、かうして小左衞門夫婦の溫い情によつて幸福な新年を迎へたのだ。

志津磨と了馴、左内出の禍の出會に意氣投合した、たゞさへ心の觸れあひた了馴は、終に附役の生活を捨て、志津磨と同棲するに至つたのだ。場所は芝札の辻の裏屋、お八郎と小六郎の住む切張り長屋とは、さまで遠くはないが、知つた顔と小八の方でも氣づかない。

志津磨と了馴、明けても暮れても差向ひで酒だ。

『了馴坊、明日は何處でかうやつて飲んでゐるのか、詰付無沙汰だな。もう女のことなど忘れたらう』と志津磨、溫くさい息を吐く。

『女の事は忘れますな……が、かうして自由な暮しをしております、なほ江戸女の事が思はれます……』

『それは酷く熱心おやな、そして相手の女といふのは、いつたい何者さや、町人か、それとも粋人』

か……』

『それが……』了馴はもに赤くなつて、

『先夜もお話し申した、今では水掛きのおせんとやら云ふ女になつてゐるとかいふあのおせんの方でございます……』

『…………』

志津磨の眼が光つた、小腰がおせんの腰物と知れて別れた志津磨、この頃では因物の水掛きのおせんに好奇心が動いてゐるのだ。一度會つて見たいなども思つてゐる、その矢先へ、了馴のこの言葉は、志津磨の耳へ異な響きを與へずにはゐなかつた。

志津磨が默つてしまつたので、了馴もてれた。差向ひの二人の間に、貧乏徳利がひよつくり立つてゐるのが、妙な狀景だ。

しばらくして志津磨が云つた。

『面白い、面白い、水掛きのおせんを探し出して女房にでも何處にでもしろ、坊主上がりのやくざ者と、お部屋上がりの女泥棒、こいつ第一の取組だぞ、面白い、面白い』

だが、志津磨は本心で云つてるのかどうか疑はしい。

そこへ持つて來てもうひとつ悪い事に、それはかつて興が懐にしてゐた品物、それが奉行所の手にはいつた當時、それが奉行所の手にはいつてゐた。そして江戸の小左衞門の手に渡された。

小左衞門は支那人の認めた時文を完全に讀みこなすほどの學力はない。そこで他人に讀んで貰ふと身分のある人の預かり兒と判つたので、小左衞門、長崎奉行所へ手を廻して貿易にくる支那船の船長に讀んで、興の身もとを調べて貰ふことにした。何者の子であらうか、興の身もとがわかると心配が意外の所に發展するかも知れない。何にしても、本當の事は判らない。それまでの御樂みだ。

了馴は此所をどうしてゐるか、興興だけが、この事件にふとしたことから救はれた形だ。支那の貿易船がどんな返事をもたらして來るか、それまでの御樂みだ。

了馴は此所をどうしてゐるか、彼坊主頭に五分程も毛が延びた。墨染の衣が褞袍と變り、珠數つまぐるべき手に貧乏徳利を握る。

『どうだ了馴坊、坊主の暮らしより、この方が面白からう……』といつて茶碗酒をぐつとあほるのは長原志津磨だ。

開店五週年記念
▼石炭大廉賣▲
開店五週年ニ當リ平素御得意様ノ御高恩ニ酬ユル爲メ左記ノ通リ石炭大廉賣開始仕候尚廉賣期間内ト雖モ豫定數量ニ達セバ直チニ舊値段ニ復スベク候間一刻モ早ク御注文被下度御申込順ニヨリ配達可仕此段御案内申上候也
一、賣出條件
【イ】廉賣期間 正月十七日ヨリ廿二日マデ六日間
【ロ】代金受領方法 現金引換ノ事
二、賣出炭種
【イ】明川炭 白煙無臭、木炭代用
配達値段 一噸金十一圓五十錢也 半噸金六圓二十五錢也
舊値 一噸金十三圓五十錢也 半噸金七圓也
【ロ】北鮮炭 同上
配達値段 一噸金十四圓五十錢也 半噸金七圓七十五錢也
舊値 一噸金十六圓五十錢也 半噸金八圓五十錢也
【ハ】六三塊炭 内地一等炭ト朝鮮炭トヲ混合セル理想的燃料
配達値段 一噸金十五圓也 半噸金八圓也
舊値 一噸金十七圓也 半噸金九圓也
合資會社 六三商會
電話 本局六〇三番 龍山二〇三番

腦溢血！
その豫防に……
アニマザ
血壓を低下し血管硬化を防止す
脊天の罪惡の如く貴重なる壯年者の生命を奪取する腦溢血に對する豫防劑として盛んに賞用さるゝに至れり
動若脈物の血管内擴及び中膜より抽出せる臟器劑にして、一般高血壓症、動脈硬化症、初老及び中老期に於ける精力及び體力減退等に頗る貴重なり。
【說明小冊子送呈】
二〇錠 一圓四十錢 一〇〇錠 六圓八十錢
總代理店 東京日本橋本町 株式會社 田邊元三郎商店
大阪道修町 田邊五兵衞商店
A 255

陸海軍 鐵道省 拂下品 外套三圓 ズボン一圓 脚絆二圓 洋服一圓半 靴二圓 カタログ進呈 名古屋市中區 三河屋
●ノーシン！ノーシン！頭痛に「ノーシン」●
その名いた 一九二九年 英文卓上日記

DAY-BY-DAY
EVER-READY
CALENDAR
RE-FILL FOR
1929
MANUFACTURED BY
THE KOBE & OSAKA PRESS,
Ltd. KOBE.
ON SALE AT THE KEIJO NIPPO.

毎日の日附で、三ケ月間の日附と週日とが一目瞭然、バンクホリデー及ナショナルホリデー等も詳記してあります、丈夫で優雅に仕上かつたニケルの台に取付け卓上電話器側、事務机上に據付し假令英語を解せぬ人にも理解し得らるゝやうに説明してあります至急御申込下さい。
定價 カレンダー附 一個 三圓 カレンダー無し 一個 一圓五十錢 地方送料 一個 四十錢
製造元 發賣元 京城太平通一丁目 京城日報社 電話光化門四〇〇・四〇一 振替京城三〇〇番

小刀細工が身を誤つた
楊に喰入り陰謀に參畫 排日家常蔭槐

【ハルビン蔵士特置員發】奉天の郭松齡事件の際、楊宇霆氏とゝもに東三省の政治的陰謀事件に聯座して、銃殺された黑龍江省長常蔭槐氏、彼は果して如何なる人物であつたか、彼が日本人間に知られたのは今なほ記憶に新なる昨春における事、滿鐵の培養線たる洮昂鐵道に關して滿鐵の權利を無視し、わが滿蒙の車輛を無斷に使用したる事件である。

要職 に就じ故張作霖が北京に乘出し政権を握るや彼は京奉鐵路局長の要職を得た

彼は張作霖の鐵路局長として東三省の鐵道行政を掌握し、楊宇霆氏と結んで交通部次長の要職をかち得た、かくの如く彼は常に楊宇霆から重く用ひられたのである。彼が交通部次長として京漢鐵路の局長といふ椅子をも占めてゐた、十七年の春、奉天との關係眼前に迫り、排日家の汚名を好んで甘受したのであつた。

爆死 した際、彼は張作霖の有力な顧問者とさへなつた、張作霖が北京政權をはなれて奉天に落る際、張作霖一行の豫備列車を仕立てたのは彼であつた。日本の張作霖爆死の際後は

東三省の總督の意の如く、宣撫なりと一緒して、東北政權の樹立のドサクサに乘じて楊宇霆と和し黑龍江省長の要椅子を占め、彼の日頃の抱負たる東三省北部の交通總辦と、黑龍江省の行政改革、東支鐵道の回收運動に出でたのである。彼は東三省交通委員會の副委員長として、東三省の鐵道問題には絶對の權限を有してゐた。黑龍江省長として昨年秋チチハルに一時腰をすへた彼は直に多年ロシア側と係爭中の

問題 となつてゐた洮昂鐵道のクロス問題を解決し、チチハルから克山や拜泉にいたる新線の敷設計畫、洮索鐵道の工事等彼の手によつて着々と同省内の鐵道網の延長計畫は建設の第一歩に入らんとしたのである。然るに彼の手腕力量は、こゝにおいて彼は、萬福麟排斥をも試みて成らず、昨年末奉天に赴き東三省の新政治組織とゝもに楊宇霆派と協力し、今回の陰謀事件を醸め、一面、東支鐵道の回收運動の主動力となつてゐたのである。

排日 の名を好んで受けた彼は無類のムッチリ屋であつた。日本を排斥するには排日家と稱しあらざれども、日本より排日家とみられればまたやむを得ぬと稱してゐたといはれて居る。彼が東三省の交通の經營方面において爲した功績は必ず相當その功績を認めなければならぬであらう。身が楊宇霆によつて殺されたのは、國家建設の小刀細工が過ぎたことが、彼の今日を誤らしめたものであり、亂世の支那とはいへあまりにも無慘に過ぎてゐる。彼の末路を想へば、黑龍江省の

彼の 無惨の死に對しあまりの騷動をおこしてない(寫眞は常蔭槐)

香椎源太郎氏を不敬罪で告發す
期成會の十二氏が連署で 釜山地方法院へ

【釜山特電】京城期成會の一部にて組織されてゐた瓦電府營期成會長香椎源太郎氏に對する不敬罪問題の告發の打合せはこの兩三日以來にわかに進捗し
▲矢頭伊吉▲西村浩次郎▲小泉信▲山川定▲岩崎一郎▲坂田文吉▲川島喜彌▲池田禎治郎▲松岡甚太▲小坂唯太郎▲竹下隆平▲李聖鎬の十二氏連署で十五日正午釜山地方法院檢事局へ提出した。問題は兀氏の名刺交換會の席上にて不敬の言辭を弄したと云にある(寫眞は香椎氏)

虐待されて離婚の訴へ

高陽郡纛島面典農里六〇三金□氏(二七)は夫人□□を代理人として京城地方法院に離婚請求の訴へを提起した。理由は結婚以來二十一年の夫婦生活をつゞけて來たが被告は十年前より妾を蓄へ原告を下婢同樣の取扱ひをなしかつては原告の目前に於て妾と共に入れて毆打するなどそのために原告

れたが、被告は同里成長氏の内縁の妻なる姑金氏より常に虐待されるを遺憾に思つてゐた折柄十二月六日朝村氏より一寸した事から毆打されたのを怒り同人を殺害せんと決意し附近の洗濯用苛性曹達を朝食の粥に混じこれを村氏に與へた、村氏はこれを口に入れたが苦いので突然吐き出し遂に目的を果さなかつたものを於は被告に懲役□年を求刑した。判決は二十一日と決定して閉廷した

置物を盜む

十四日午前十時頃府内漢江洞一八九崔根□(二三)が黃金町一丁目を徘徊中を本町署員に逮捕され取調べをうけた處右は去る九月二十一日府内旭町一丁目菊池組方に雇はれ其主人の隙に乘じ床間の置物(價格四十圓)を窃取し入質して費消したのを手始めに十件餘の小窃盜を働いてゐた事が判明し目下取調中である。

南山を中心に一齊の浮浪狩り
五十三名を擧ぐ 本町署が

十五日早朝より本町署では中村警部補が指揮となり署員十一名の浮浪者狩を開始し外勤巡査十數名は三隊に分れ一隊は南山公園に一隊は奬忠壇方面、一隊は西小門方面に捜査をつゞけ同午前八時近く五十三名の浮浪者を狩集めて引揚げた。なほこれらの浮浪者は前科のなきもので勞働に堪えうる健康體の者は金部就職させる方針で目下就職策を攻究中であるが、早くもそのうち五名は南山の某工事に雇はれる事に決定し工事主も心よく引うけ、選ばれた五人の浮浪者は喜んで引き下るといふ。また十五歳未滿の浮浪少年四名は西四軒町の保護所に行く事になつてゐる

仕事を與へる方針 中村主任談

中村主任は語る
「こんどの浮浪者狩は仕事を與へる方針で、惡いながらもつい行つた次第であるが五十余名の浮浪中仕事に堪えうるものを五名選んだ。從つて惡い奴なら私はやらぬ、やる以上は私が責任をもつてゐるからこれからどん／＼仕事を與へるやうにしてもらひたい。仕事を得て浮浪者の好きなやうに轉々としてゐる浮浪者を見るとそれだけに秘密の努力が充分にむくいられた樣な氣がする。なほ職業紹介所も奮闘す

解雇を怨んで放火 求刑一年半

府内壽町□□□十四番地吳□□(二七)にかゝる放火被告事件は十四日午後一時より京城地方法院第四號法廷において永田判事係、小野、□檢事立會で開廷、事實審理に入り被告は昨年十一月二十八日飲食店の雇人であつたが主人の妻であつた鐵嶺の同郷の妻と女子との間に渡邊の火夫金鐵の□□□□□□を解雇されたため浴場の主人を怨み、自分の犯行を□するために二浴場の火夫金鐵の□□□の家に火を放つたもので同浴場の主人が三女の上に放火□□かめ□□□で持つて居るものをもつて同浴場を燒き□してゐると思ひマッチを放ち懲役二年六月を求刑された。判決は二十一日である。

姑の殺害を計る

金泉郡□□□□の殺人未遂事件に關して被告洪□□□(二〇)にかゝる殺人未遂事件が公判に附さ

飛べ・鳥人
邦人飛行士が太平洋を横斷
加州の久保田純孝氏 同胞擧つて後援

【サンフランシスコ十四日發】米國陸軍少佐リビングストン、アービング氏と共に大平洋横斷飛行を計畫した加州オークランド在住日本人飛行家久保田純孝氏のため在米同胞は後援會を組織しすでに九千ドルも調達の見込がついたので、各地後援會代表者は十四日後援會を開き協議した結果當地で後援會資金一萬ドル以上に達し、なほサンリアンドロ航空機製造會社に正式に注文することとなつた、機體費は四萬ドルでその半額を久保田、アービング兩氏が負擔して前金として支拂ひ殘額は試驗飛行後支拂ふこととなつてゐる。同機は三百五十馬力發動機三個、最新設計の單葉式で三月中に完成の豫定であるが、飛行家久保田氏は十四日前騎兵として日本に遊んだこともあり、全力を擧げてこの壯擧を援けるといつてゐる

電車と衝突 馬車挽負傷

十四日午後六時四十分頃府內西大門通一丁目に於て馬を追ひつゝ通行中の馬車挽□□□が電車□□□□□

フ元帥重態
驍名を馳せた歐洲大戰の勇士

【パリ十四日發】歐洲大戰當時聯合軍の總司令官として驍名を馳せたフランスのフオッシュ元帥は持病の心臟病が惡化し十四日重態に陷つた目下醫師五名が付添ひ看護につとめてゐるが十五日早朝が持ち

危險と思はれてゐる醫師は絕對安靜を必要とすとて元帥の親戚でも面會を許さない程で醫師は元帥が危篤に陷る際は殆ど失心狀態となるため目下の處生死の程も問題だといつてゐる

重態を傳へられるフオッシュ元帥

大業を彩る血と意氣の物語
飽くまで史實に基いて 逸見氏の新講談

…幕末維新の歴史を…映畫に、講談に、讀み物に、あるいは、われ等の興味の對象として、…そこには、時代轉換の黎明に躍動する生氣がある。…

冬の巴里にて
羽生操

殊にその中に見られる人間の生活に私は幾多の暗示を得る。流行の中心地の一部を以てパリー人の生活を豪華絢爛と見る者があつたら大變な間違ひだ。殊にさうした服裝は婦人の上に與かれさうに思はれるが、それこそ一を聞いて二をしらざるものである。ケバケバしい服裝を纏ひ華美な生活を營むのは、アメリカ邊のエトランゼでパリー女の服裝は見るからに質素なものである。朝夕の生活もまたさうで、絶えず經濟に心を傾け相當の家庭の婦人でも服裝は常々三四種を出でず自ら大きな手提をさげて買物も買へば、パンも買ふ、そして家族揃つてポアンカレーの經濟政策を論ずる所など、日本婦人、特に都民中の富貴の婦君などに見せてやりたいものである

たとしかし彼等の異るのは、その質の生活をして如何にしてかに、特殊の生能を有する國であることである。そんなに簡素な服裝であるながら、彼等は實にそれを上品に着こなしてゐる。贅の衣裝と飾物とで、醜ふかき生活をなして居る。

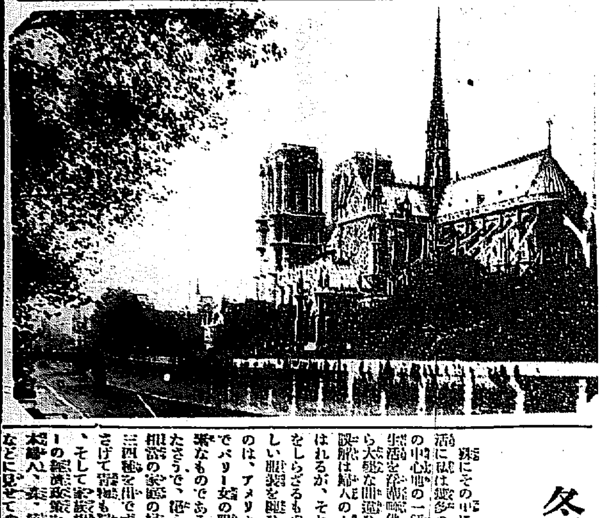
經濟殊に消費經濟に至つては、フランス人はたしかに進んだ頭をもつて居る。國民服部等にしても生活技術はドイツの方が進歩して居る樣だが、消費經濟はフランスが一頭地を拔いて居る。私はこゝへついた當座、バンとか牛乳とか砂糖とかその他の生活必需品が割合廉價で、贅澤品が可なり高價である事に興味を感じたが、政治家のための政策を話つたこの國の諸

合政策的經濟施設には、可なり學ぶべき點がある樣に思ふ。物價調節をふせぐための努力の多いことは、フランスが第一に居るやうだ。セーヌ縣――パリーもその中に含まれる――の物價を上げるについては生產者の組合と消費者の組合と官憲とが協議の上でこれを實施する事になつてゐる。從つて生產者の方で暴利をむさぼらうとしても、官憲の方でこれを許さない。日々の相場は中央市場によつてさだめられ、裁判は議院によつてこれをしり、これによつて日々の經濟をたて、不正商人を屈させないやうにする。他の地方もまたこれと相似た方法によつて、こゝにかなり理想的な消費經濟が出來て居る。この販賣法の、目的となつて居る點もあるが、それはこの國の生活品が、前後三回にわたつて一リツトル(一)につきミナサンチーム(二十五分の一)位の値上げをやうとした爲めで政府が否定したのである

飲ミナサンチームではあるが、市民にとつては可なり重大な問題で、そのために親は牛乳をやめて子供だけに飲ませて居るといふ家庭も少くない。組合側のいふ所では今夏の暑は雨が少かつた爲めに牧草の成育が非常に少なかつた、その爲に牛乳の搾乳量がへつたから。それだけの値上げはやむを得ないといふのだが、無論でこれをなしたら何處までも不當であるとして、その裁決は一般に非常に注意されて居る。

これはほんの一例に過ぎない。手近に殘ることを以て見ても、戰後の痛手になやみつゝ彼らが如何にゆをいかに過ごしつゝあるか、世間に說き明かへられて居る樣に浮華な、たれた生活が決して彼らの生活ではないことが、想像出來ようと思ふ。物語それはいろんな點について分らないとはつきり言えないが、結局短くなつたから、今度は一寸この町で筆を擱く事にする(十一月廿六日)

(寫眞はノートルダム寺院)



蓬萊町の小火

十四日午後一時二十分頃府內蓬萊町一丁目九五石橋製造所朴元植方玄關口より發火し同二十五分大半裏板壁一坪半を燒いて鎭火した。原因は石

運命大鑑定

來る二十三日迄日延べ
美馬天地眼師再び來る
日本に類なき獨得的觀法と高名を博す
有志の懇望に依り
顧問皆川相學會長
□□□□□□□□□過去現在將來に於ける運命、□□□、緣談、火難、□□、吉凶、良否、□□□の判斷、□□、以上
鑑定料普通一代三圓特別五圓
毎日午前九時より午後七時まで
場所本町二丁目 浦尾旅館內

志士

烈士を拉し來り、胸をゑぐり、血を通はせて、聽者をひたすらに悲壯に誘はうといふのである。昭和維新の雅、何人も聞くべき熱演であらうとおもふ

穩なものや、純な強い時代なものが多い。わが維新史界の巨星逸見十郎氏が、明十六日および十七日の晩來社主催の夕べは氏が、維新の志士高野長英の血をうけた彼の熱辯によつて、幕末維新の時代相を說き來り、說き去らうといふのであるしかも、それは史實に立脚して眞に歷史に及び

京城タクシー

途中何回降りても往復しても一圓均一メーター附で最も安い
鮮銀前 本局一〇四〇・二七四四

京城印刷組合代表者の陳情

京城印刷業組合代表者七名は十五日午後一時本府鑛山局長を訪問し鮮下印刷界の窮乏をなつてゐる朝鮮總督府の用の印刷物を今後は鮮內の印刷業者に謀る趣旨から一般印刷業者において受託せられたき旨を陳情方說して遞信局の諒解を得一同退出各社を歷訪同樣の陳情をなした。

戶板女史逝く

【東京電話】戶板裁縫女學校長戶板セキ子女史(七〇)は十四日勤務で逝去した

苛性曹達をのむ

府內黃金町一丁目三九朴敬萬方京城工業試驗所勤務工申洛己(二九)は十四日午後八時頃同所居間に於て苛性曹達を嚥下し苦悶中を朴に發見され大學病院に擔ぎ込まれた應急手當を施した結果生命はくひとめる事が出來た。原因は精神異狀とわかつた。

七日目取組

(常陸島)朝響 (信夫山)阿久津川 (綾の里)太刀山
(若常陸)大矢崎 (荒熊)古賀浦 (能代潟)常陸嶽
(留の光)□□ (白岩)新海 (綾)和歌島
(常陸山)男女川 (外ケ濱)池田川 (新海)剣岩
(若葉山)大蛇山 (玉錦)玉野山 (□□)星甲
(常陸岩)錦洋 (大の里)洋錦 (山錦)能代潟
(常の花)清瀨川

ベン・ハー上映

十七日から喜樂館で最大級の名映畫、ナモン、ナヴアロー主演の『ベン・ハー』十二卷は、いよ／＼十七日から五日間、喜樂館で上映される。この映畫の價値は既に本紙で紹介した通り、スケールの雄大、キヤメラ運用の妙技に至つては殆ど映畫に類するものであり、殊にローマ艦隊と海賊船の激戰、戰車競技等クライマックスの各場面は觀客を悩殺の絶頂に誘ふであらう。

朝鮮風俗の大家三戶萬象畫伯考案
名物 朝鮮風俗せんべい
御入用の節は販賣店へ 越 朝治屋

大正館 (十六日から)▲参宮往來四卷 齋藤達雄主演▲『樂しき朋輩たち』六卷 高尾光子主演▲『□化髮□』十二卷 阪東妻三郎、環歌子、千曲子、中村吉松主演
中央館 (十六日から)▲『榮光の家』全九卷、市村四五味國男、北岡よし江、尾島ひで子共演▲『大化新政』全十三卷 月形龍之介、谷崎十郎、荒木忍、東鄕久義、マキノ智子、松浦築枝、鈴木絢子主演

十二日特別上映
阪東妻三郎主演
開化異相
大正館
敢妻阪三特別作品・不朽の代表作

月刊雜誌 音樂世界 創刊號 一月號
附錄樂譜―タンゴ・セレナーデ(ヴァイオリン)ノクターン(獨唱)マヅルカ(ピアノ)グラフセクション「樂聖物語」
最も通俗的で最も内容充實して新らしき音樂雜誌 一般批評は忠實で公正、寄稿家は大家、新人で毎號新鮮、時事は界の誌、從來のものに飽き足らない方は是非御一讀を乞ふ
東京神田小川町四一 音樂世界社 振替東京一三九五〇
一部35錢・半年2圓10錢・一年4圓・定價全國書店にあり

本町二丁目(電本二二七七番)
洗練せる 京城荷札
子には守札荷物にや荷札 無事に屆けよと祈る札

朝鮮楽器 及 見番 藝妓券番
湖南券番所屬 紅裡里南里 券番 監督 佐藤梅代 電話二四〇番

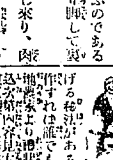
コロムビア・百二十号
正價金百五十円
冬の夜……お炬燵の中で樂しいレコードの團欒
Columbia
日本コロムビア蓄音器株式會社

謝出火御見舞
十四日弊商會倉庫出火の節は早朝にも拘らず御馳付御盡力被下難有奉深謝候混雜中尊名御伺洩も計有之乍略儀以紙上御厚禮申上候
一月十五日 岡崎町七〇番地 牧田商會 牧田輝雄 電話龍山四五七番

痔疾專門
入院隨意
京城府明治町二丁目本通り中央 電話本局三八七二
京城肛門病院

和洋御料理
氣持よき溫突や風呂の設備あり 宴會や御家族御同伴を御待ち致します
獎忠壇公園 よし乃

宴會を最も安価に引受けます
ちり鍋 すき燒 よせ鍋
御料理 旭町一丁目 たまや 電本三九一一番
御家族御同伴を最も歡迎します



農家に急告
驚くべき新式の有利の方法が發見された 一反步から玄米八石まで穫れる 上肥料なら上玄米三石 …作物なら何の年でも收穫が…
東京麴町區内幸町上二番町 大日本農業教育會

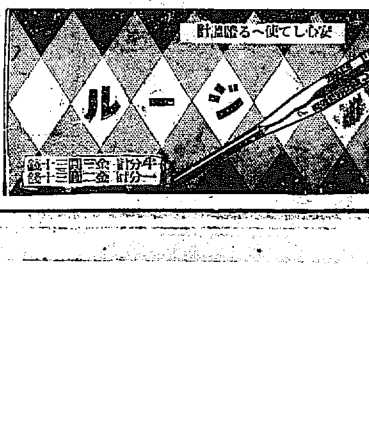
手間と桑を半減し利益が二倍に上がる
養蠶の福音
…細内容見本は東京麴町區上二番町 大日本農業教育會

養鷄で成功
意外に利益ある新式養鷄
研究せる秘法を公開し… 東京麴町區上二番町 大日本養鷄研究會

一反六石取の稻作法
今日迄秘密にされて居た稻作法の秘法を公開し、實収者十數名の實驗から得たる新式秘法… 東京市麴町區上二番町 新農業社

化學應用 金もうけ
製品及特許品の製法五百餘種を教授す… 東京市赤坂區表町二の九 帝國化學通信學校

入院隨意 內科
紫外線及電氣療法
高永珣內科醫院 醫學士 高永珣
貞洞廿二番地・電話光化門一六二六番 (西大門停留所ヨリ貞洞入口)


頭痛にノーシン
良く效いて使へる溫計
ノーシン
半分計一圓三十錢 一分計二圓三十錢

瓢　中村歌右衛門丈畫

ファンを對照に 4
ファンと說明者
德川夢聲

映畫ファンと一口にいつても、その中には映畫を見て、ストーリーから觀賞し、撮影、監督の手腕、俳優の如何等を詳細にわたつて觀察し批評する者、或はそれが名畫であつても、殊更に映畫をひろひ上げて通がる人、徒らにエキサイトした場面にのみ興味を求める人など、ファンも種々あるだが、私一個の考へからいへばスクリーンが語つて行くところを素直に感受し理解して行くことの出來る人達こそ眞實のファンで、映畫を觀察し批評する人達は、すでにファンの領域を一歩踏み出して來て、專門的になつてゐるから最早ファンとはいへない

眞のファンの間には映畫に對する限り、我々說明者に對するファンといふものがあつた、ベルが鳴つて映畫裡に說明者が席につくと、大向ふから盛んに名を呼ばれ拍手を浴せられたものだが、近頃はファンの映畫鑑賞眼が進んだためであらう、いくら說明者が秀れてゐても映畫が詰らぬものであれば、ファンは見向きもしない、映畫の本質に立ち歸つたのである

いふまでもなくわれ〳〵は俳優ではない、たゞ映畫をより好くファンに理解させるやうに、說明するのが仕事なのだから、將來一層ファンの眼が進んで、映畫が完全に發達して來ると、ファンとわれ〳〵との隔りは追々薄くなつて說明者不必要論がおこつて來る譯だ

說明者の立場は大體であるから時と場所によつて、說明も自づと調子をかへねばならないが、これは決してファンに媚びる譯ではない、その土地々々のファン階級により容易く映畫の語るところを說明へるためで、從つて說明の中に自己を誇揚しやうなどゝは考へてゐない

本當のお化粧は　自然美の發揮
初春向きの厚化粧

初春のお化粧＝としては時に厚化粧がふさはしいのであります、この厚化粧をする際によく陷りやすいのは不自然なお化粧でありますがこれが一番よろしくありません。それは日本人にふさはしく御自分の顏にふさはしいお化粧が第一なのであります、いひかへると最も自然で鮮明を充分理解し、發揮したお化粧なり、演つけなければならないのです。衝氣に陷らず、御自分の美しいと信ずる點を強調させるがよいのです。さてその

厚化粧の方法＝を述べる前に御注意しますが、お化粧にかゝる前にまづ洗顏しなければなりません、洗顏にはきつと良質の石鹸か洗粉を用ひてお顏から頸へかけてよく洗ひます。粗惡なもので洗ふと肌を荒します。そこでクリーム等を塗つて生地をとゝのへ、顏には白粉をごく薄く塗り、頸へは白粉を化粧水で薄め、襟頸の生地を生かして襟頸でよく延ばします。お顏は今度はお顏にかゝります。お顏は襟の方法で額より薄めに塗り鼻筋をよく延ばした後ガーゼで水分を取ます。それが濟んだら

頰紅を薄く刷＝いてほんのりとした艶色にしますかうすると如何にも生き〳〵とした健康の色になります。そこで仕上げとして粉白粉をパットにつけてお顏と襟とにはき、その上を輕く叩き、のちで水はけを用ひて浮いた粉をすつかり除いてしまひます。今度は眉のお化粧にかゝります。眉のお作りは濃いお顏にふさはしくしなければならないのでありますが、はやりとして濃く見せやうとするのは好ましくありません。唇には薄く口べにをつけるのが

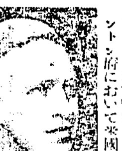
厚化粧の場合＝は特に必要になります。總りにお顏の生地から美しくするには顏面術を行ふに限るのでありますが、それは本當は平常に三日に一回位御行ひしますと、生地をとゝのへ、皮膚の老衰を防ぐ上にどれだけよいか分りません。美顏術師の手によるのは理想的でありますが、御自分で常にマッサージを行ふのでも相當の効果はあります。指先でするマッサージは額は眉から上へ、外へ、目尻は上下へ、頰の脇は上から下へ、口の下は

鼻から外側へ＝頰は上下に、目の上は外へ〳〵目の下は外から鼻に向ふがよいのです。マッサージは凡そ二十分間位で終るが適度です（東京美容館）

日本ゼネラルの新專務
ヴアン・ヴオリース氏

日本ゼネラル、モーターズ株式會社專務取締役エチ、ビー、フヰリップス氏の歸米と共に後任として、ヴイ、エム、ヴアン、ヴオリース氏が就任した

ヴアン、ヴオリース氏は多年ゼネラル、モーターズ社に重要の地位を占め最近まで南米サン、ポーロ市ゼネラル、モーターズ、ブラジル會社の常務取締役であつた、氏が初めて社に關係したのは紐育市における輸出部の取締役補佐としてであり、間もなく南米部の總支配人補佐に任命され、該地方における全販賣事業を監督し、其間氏に隨行して廣く歐洲諸國をも視察したゼ社入社以前のヴアン、ヴオリース氏の經歷も亦興味あるものであつた。世界大戰にあたり氏は陸軍少佐として佛國戰線に出征し、戰後は米國キヤンプ、ヂックスにおいて軍隊復員の事務を管掌し、後ワシントン府において米國軍隊事務支給の行政に當り、當時政府の命を帶び日本、支那、滿洲、東洋諸國に出張したことがある。從つてヴアン、ヴオリース氏が日本に來たのは之で三度目である。氏は日本及び日本文化の好愛者であり、前任者の一友人の問に答へて「私は多分二十年位日本に在任するでせう」と答へた、氏は前任者フヰリップス氏の方針を踏襲しゼ社をして益々日本自動車業界の一大要素たらしめるため最善の努力を盡す決心であるといふ（寫眞はヴアン、ヴオリース氏）

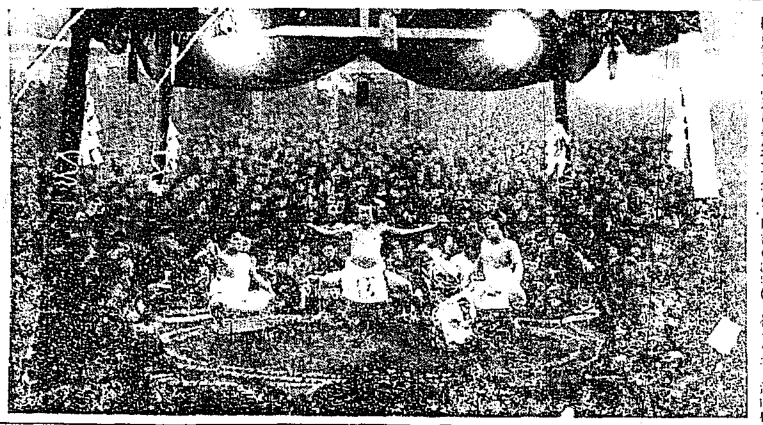


パック化粧法
その由來

文化の進步につれて美容術も進步するのであるが世界の文化の發祥地といはれて居るエジプトにおいては早くから美容といふ事に注目されて居た現在パック化粧法の盛年地上の人々に用ひられて居る化粧法のその由來をたづねると遠くクレオパトラの時代に初めて發見されたのである。美貌と聰明とを誇つた女王の爲にその美を維持する爲に當時侍醫にカーレンといふ醫師があつて一日偶然の事でもあらう、近侍の者が泥澤に落ちてその泥を美しくしてゐるのを見たのである。ある事を發見したので、これを人間に試みたのが即ちパック化粧法のはじめでその後いろ〳〵改良を加へて今日の樣な誠に簡易な化粧法となつたのである。この化粧法はしみや小じわをのばすのに皆に好く、得て居るので中年以上の人々に非常に喜ばれて居るのである。歐洲ではこの方法が非常に流行して居る、婦人が非常に若く美しく見えるのもこの化粧を用ひる爲だとまでいはれて居る。日本では未だ一般的でなく極めて少數の婦人の間にのみ行はれて居る

美髮學校　愈よ開講
十七日開校式を擧行

美容術に就て研究される京城美髮學校は先に總督の認可を得、京城府明治町に開校準備中のところ、愈々十七日午後一時同校で開校式を擧行する事となつた同校は總督府學務局認可の最初の學校で各方面の注目をひいてゐるが同校の内容は、本科一ヶ年、速成科六ヶ月で、本科は普通、速成科は十名を第一期として募集して居る入學資格は、本科は十五歲以上の女子で、小學校卒業者又は同等以上の學力あるもので、速成科は十八歲以上であり、授業料は本科が七圓、速成科が十五圓、外に願書料の若干額を徴集するが、これは斯業に經驗ある者が特殊事項について研究するもので、一ヶ月研究の授業料となつて居る、授業科目は修身、國語、算術、理學、衞生學、生理解剖、理髮術および美容、美顏、マッサージ、美爪、髮結などの各科目にわかれて居り、職業學校としての經營上注意する事となつて居る、又其の後各地から入學志願者が多く、十八日より第三回新學生を募集する事となつてゐる


大相撲春場所（常の花の土俵入）

JODK　プログラム
一月十六日（水曜日）
午前一〇、三〇　氣象概況、各地天氣豫報
同一一、〇〇　料理獻立、日用品相場
午後〇、三〇　おさらひの時間（國語）甲斐周吉
同三、四五　ニュース
同四、四〇　春場所大角力　國技館ヨリ實況中繼放送（第七日目）
同六、〇〇　初等英語講座　笹谷保太郎
同六、三〇　童話「王さまの手とドンの話」加藤致
（アラビヤのアデンの港で、ドンの父は船主の子が多くの子供達にいぢめられてゐるのを助け揚つて船主に誤解されドンの父は解雇されてしまつたがドンの考へにより獨立して魚商賣を始めた、その第一日に時の日本の皇太子殿下の御乘艦に感激してその後このアデンの港に日本の汽船が入ると誰よりも先によい魚を安く賣つて日本の爲につくしたと言ふお話）
同七、〇〇　落語「空想家」柳家三太樓
世の中は空想をゑがいてゐる時が一番樂である、こゝに空想ばかりしてゐる生活から超越してあほれ、しほれしてゐるおめでたい男がある、相變らずのお笑ひ一席
寶生流謠曲『弱法師』　渡部成司　藤田安之進
渡部氏は寶生流の一人者、藤田氏の助技で弱法師を演奏される
管絃樂　指揮　中央樂友會
一、セレナータ（モスコウスキー作）二、詩人と農夫（セレデイ作）三、チヤイコウスキイ作
同八、三〇　ニュース
同八、四五　朝鮮語講演（第一）
同九、四五　時報、氣象概況、明日のプログラム發表

ヨイコデ　カナモジ　ドウワ
ニワトリ ト サソリ
【3】　シライ シロウ ツクル　サクライ コウフウ エガク

ヒヤクショウ ハ コノ ハナシヲ キイテ「アア ソウダッタノカ」ト ハジメテ アキンド ノ クワダテヲ シリマシタ ガ、マダ ナゼ ジブン ノ ウチ ノ トリ デ ナクテハ ナラナイノカ フシギニ オモヒ、マシタ「ナルホド ダケド ウチノ トリ ハ ヨソノ トリト ドコガ チガッテ イルノデスカ」「ソウダヨ フツウノ トリ ハ マブタ ガ ウヘノ ホウエ カブサルノダガ コノ トリ ウエ ノ ホウガラ シタヘ カブサル ノダ コレヲ オコリメ ト イッテ フツウノ トリ ジヤナインダ ホウオウ ノ テ ガ マジツテ イルノダヨ」アキンド ハ ソウ

ハナシテ カラ ヤガテ ソノ トリカゴ ヲ タイセツ ソウニ カカエテ タチサリ マシタ
ソレカラ 1ネン スギマシタ アルヒ ソノ アキンド ガ マタ 2ワ ノ トリ ヲ タズサエテ イゼン ノ ヒヤクショウ ヲ オトズレテ キマシタ ソノ トキニハ マエノ ヒナドリ ハ モウ スツカリ セイチョウ シテ オヤドリ ト オナジ クライ オウキク ナッテ イマシタ アキンド ハ ヒヤクショウ ノ ヒトマ ヲ カリウケテ 5、6 ニチ ソコデ クラシマシタ ソノコロ コウザン ノ イタダキニハ アヤシイ ヒ ノ ヒカリ ガ マタマタ アラワレテ イクノデス「レイ ノ バケモノ ガ マタ デ オッタジヤ ナイカ イヨイヨ コノ 2ワ ノ トリ ヲ ツカフ ジキ ガ キタヨ」アキンド ハ アルバン シユジン ニ ソウ イイマシタ ソシテ ヨクジツ ノ ユウガタ ニ ナルト ダク ヒトリデ ソノ 2ワ ノ トリ ヲ タズサエテ コウザン ニ ノボッテ ユキマシタ ソノトキ ヒヤクショウ モ アキンド ノ ウシロ カラ ツイテ イッショウ ニ デカケヨウト シマシタガ アキンド ハ「オマエサン ハ ワタシ トハ チガッテ サソリ タイジ ノ チカラ ヲ モッテヤア イナイ モシ サソリ ノ ヨウキ ニ デモ アタルト タイヘン ダカラ ユクノハ マア ヤメタ ホウガ イイ」ト イツテ ツイテ クルコトヲ シヨウチ シマセン デ ヒヤクショウ ハ シカタナク トウクノ ホウカラ ハルカニ コウザン ノ イタダキ ヲ ナガメテ イマニ ナニゴトガ オコルカト テ ヲ ニギリニ チウイ シテ オリマシタ
マヨナカ ゴロ ニ ナルト ヤマ ノ イタダキ ニ フタスジ ノ マアツカナ ヒ ノ ヒカリガ カガヤキ マシタ ソレハ マルデ イナズマノ ヨウニ イマ ヒガシノ ホウデ ヒカツタカト オモエバ タチマチ ニシノ ホウニ ミナミ カト オモエバ キタ ウエカト オモエバ シタノ ホウニ ヒカルノデシタ ソシテ フタスジノ ヒカリハ イツショニ ナツタリ ハナレタリ シテ アルトキハ ヒノワ ノ ヨウニ ナツタリ アル トキハ ニジ ノ ヨウニ ナツタリシテ イマシタガ ソノウチニ タチマチ ナガサ 5シヤク バカリ ノ ヒノボウ ガ バンジヨウ ノ タカイ トコロカラ ヤマ ノ イタダキニ ナナメニ トビオチ マシタ ヒヤクショウ ハ ボウゼントシテ ナガメテ イマシタガ「アレワ キット チイサイ ホウノ サソリ ガ タオレタ ノダナ」ト オモイマシタ スルト マタ ヒトスジ ノ マアツカナ ヒノ ヒカリガ ヤマノ イタダキデ モエアガリ マシタ シカシ ソレハ シバラク スルウチニ ダンダン ト ウスライデ ミルミル ウチニ キエウセテ シマイマシタ

皮膚科　黴毒　淋疾　生殖器障害
塩井医院　京城明治町一丁目（浪花館東）　電本三〇九〇

トツカピン
詠みし夜の
更くるまは
いかに淋しき
ものとかは知る

治病器　オキシヘーラー

よく効く
オキシヘーラーは血の環を良くし、病を根から治す家庭療器
その特徴は
第一、人體に快い感じを與へ、知らず識らずの中に病を治す。嫌な感じの電氣治療器、手術等の難業のみが病を治すと思ふ人には天來の福音
第二、器械は使用法を見れば、何人にも使へる何も危險がない。
第三、效力は器械をつければすぐ起る。その上使用回數を增すからつて、效力は少しも減じない。晝夜中に就寢中でも使へる時などには最も適當。
第四、家庭用は卅五圓、醫家用は五十圓なるも一度御求めあれば十年も二十年も、僅かな維持費で使へるから、結局は非常に廉いもの。高い藥代や入院費に比ぶれば、オキシヘーラーの價は問題でない。本器によると、一年一家の健康費は、僅かに五六圓。
第五、オキシヘーラーは何時でも一步て居つても、寢て居つても、坐て居つてもかけられる。大人も小人も婦人も男子も使へる。その上何んな病氣へも應用さるから重寶。
本器は十有六年の歷史と、世界に於ける幾十萬の愛用者を有してゐる。して愛用者諸氏が如何に熱心に本器を使用されてゐるかは、何年試行の實驗例を御覽あれば一目瞭然。この歷史、この愛用者、それ丈でも、如何に本器の有効なるかゞ判ると思ふ。
說明書附實驗例無代進呈
東京市牛込區神樂町一ノ一　オキシヘーラー奬勵會　電話牛込三三〇四・三三〇五
特約店
京城府觀水洞一四七　白石元喜
朝鮮群山府九福洞一〇　吉岡定男
朝鮮咸鏡北道雄基港上本町　渡邊爲吉

能率增進は出世のもと
頭のクシヤクシヤしたりボンヤリして事務の能率の上らぬ時◆
ノーシン
頭痛は一服のんでごらん忽ち頭はつきりし氣分爽快になり◆各藥店に販賣す

醫學博士　二宮亮吉
產婦人科　二宮病院

和洋一品料理御定食
實費は四十人位は樂です
ホワイトランチ
本町二丁目（京電前）　電話本局二〇〇八番

横濱火災
火災保險◆運送保險◆傷害保險◆信用保險
京城支店　鍾路一丁目

ペン習字上達傳授
撫書式
東洋ペン習字研究會　東京市牛込區早稲田

肌を整へる
カガシクリーム
お化粧下　薄化粧に
ヒゲ剃後に
大好評

銘酒

ワカマツ
釀造元
若松商會
大邱府　電話長三一二　二九七番
京城出張所
京城府櫻井町　電話本局九七五五番

一線の人達から

チーゼル船と經濟的價値(上)

朝郵專務 吉村謙一郎氏

世界文明の進步發達は嫉々停止する所なく、實に驚嘆すべきもののある事は申すまでもない、すでに十九世紀において英、獨がその文明を誇ふたのは實にその工業發展に起因するもので、そのみなもとたるものは自國で莫大な産出額を有する石炭の賜ものであるから、この十九世紀は一面から見れば石炭文明の時代ともいひうべきである、然し石炭の埋藏量は有限であるが、人智の進步は無限である、從つて永遠に進行を望まれない事は自然の理である

◇

果せるかな二十世紀の初頭より石炭に代るに石油を利用する時代となり、いはゆる液體文明を現出するの傾向を示し來たり、最近においては殆くべき趨勢を以て進步しつゝある。

◇

石炭に代るべき燃料としては種油、重油等であるが、その利用せられてゐる主なるものは、自動車、飛行機を初め軍艦、商船等でなかんづく船舶も殆ど發達を示したものは比較的安價なる重油の利用である、これがため各國共競ふて石油探掘に力を注いでゐる、しかして無限の石油埋藏量を有する米國の如きは世界一の富強國となり現代文明の驕栄を獨擅しつゝあるが如き觀がある

◇

チーゼル機關は實にこの重油を燃料とするがゆゑに便利で經濟的特長ある機關として推賞されて盛んな勢で原動機として使用さるゝに至つたが、船舶用として世の注意を惹くに至つたのは千九百六年、獨逸の學者たる『ルドルフ、デチーゼル』博士が『ミラン』の博覧會に出品してからで、僅に二十餘年以前のことである。爾來年をふること僅少であるが、その發達は驚異的で、殊にその經濟的價値は益々開拓なる機關の進步を促し最近在世的に『モーター』船の建造を見るに至つたのである

始めて開催される 全鮮金融組合大會

協贊會の陣容成る

朝鮮の都市金融組合聯合會において第一回全鮮金融組合聯合大會開催の件を決定、その後京城府内金融組合聯合會が中心となつて着々準備を進めてゐたがこの程協贊會の成立を見たので十二日第一回協贊會を、十四日午前の委員會を開きなほ各種の準備に着手することになつた從來行はれた金融組合大會は都市金融組合に限られてゐたが今回はじめて府内の諸氏參加して、金融の諸業、諸所、頭に網羅し委員となつて貰ふこと、全鮮各地の主要工業に發起人になつて貰ふこと、會員には工業家ばかりでなく一般有志にも參加を求むることなどを申合せて散會したが、發起人會はなるべく二月中に開くことになつてゐる

静岡の取引所解散 臨時總會で可決

〔静岡電報〕静岡米穀取引所は十五日臨時總會で解散の件を可決した

歳入

一、賦課金	八、六〇〇	
一、手數料	一一、七〇五	
三、繰越金	一二、五〇〇	
四、前年度繰越金	一、六〇〇	
五、雜收入	一九、〇〇〇	
合計	一〇六、三二九	

(單位圓)

歳出

一、列設	五四、八八六
二、會議及選舉費	四、一〇〇
三、雜支出	一三、〇〇〇
四、商工業獎勵施設費	三三、〇〇〇
五、事務所增築積立金	一〇、〇〇〇
六、豫備費	一、八八九
合計	一〇六、三二九

工業會打合會 發起人會は一月

朝鮮工業協會設立準備打合せ會は十五日京城商議會議所で開かれたが、仁川側より大津、森、吉岡、吉野、松田の六氏出席、京城側から渡邊、富田、田川、西崎、熊谷の…

京城商議の豫算膨脹 一六千五百圓

京城商業會議所では十五日評議員會を開き、昭和四年の歳出入豫算を審議したが、總額十一萬六千二百二十五圓で前年に比し一萬六千…

正金爲替續落

【東京電報】正金銀行は十五日爲替建値を英米とも一ポイント方引下げ對米電信賣四十五ドル三分の一對英同一シル十ペンス三分の一と變更した

鮮銀据置内定

朝鮮銀行は來る二十日十四日東京支店で定時總會を開くことに決定したが、配當は四分据置に内定した

◇福岡縣十六名 京城府内の金組々合長、財務局長に決定してゐるが内定者の役員の顔觸れは左の如く決定した

◇地方委員二十六名 各道理財課長及金組聯合會理事

◇相談役二十五名 各道財務部長及各道金組聯合會理事長

なほ大會豫算は一萬六、七千圓の豫定であると

十二月中府内平均穀價

穀物組合調査

京城穀物組合調査、昨年十二月中の府内穀價平均相場は機留並玄米小賣白米、大小麥を除く以外全部前年より騰貴し、大豆、小豆、西米は保合を示した。前年十二月中との比較左の如し(單位圓)

	十二年	十二月中
玄米		
丸キ三等	三五	三五五
地拾上	一五四	一一五
押麥並	三四	一四三
白米		
一等品	一九、五〇	一九、四〇
小賣	二五、七〇	二四、八一
大豆		
陽山	一七、〇〇	一五、一五
錦原	一七、〇〇	一四、三〇
金評	一六、六〇	一四、三〇
粟		
錦山	一三、二〇	一一、四〇
四平街	一三、四〇	一一、三七
小豆		
開山	一四、〇七	一一、八七
滿洲	一三、〇〇	一四、八〇
籾		
改良種	七錢三六	六錢八一
在來種	八、四〇	八、六五八
大麥	七錢	八、四〇
小麥	一七、二〇	一六、八〇

精米業者が困窮

移出の不振と小精米の壓迫で ー大工場程困らされる

最近鮮米の鮮地内需要が頗る旺盛なる爲め精米工場も相當の活況を呈してゐるところから、內地移出が殆どないところから、內地移出のために府内各地の精米業者はたゞ地方の需要を目あてに一部の操業を續けるに過ぎず、工場能力の大部分は休止の餘儀なきに至つた、從つて精米業者は何れも非常な痛手を蒙り、中には悲鳴をあげかけて來たものも少くない模樣である、この傾向は大規模の工場ほど激烈であり、小規模の工場では却つて此の際に有利な地位に立つてゐるが場合に有利な位置に立つてゐるが小精米業者はこの有利な地位を利用して盛に活躍するので、大工場としては、小精米工場の跋扈に對する對策として精米所の設立を許可制として工業の濫立を防止して貰ひたいと陳情したこともあるが、本府の内部では賛成が多く聽容の運びがないといふ狀態で、この精米業者の窮境は今のところ米價の恢復にまつより外ない模樣である

外米輸入状況

昨年三月外米の輸入が制限されてから十二月までの朝鮮への外米輸入高は本府許可五千四百二十四萬一千九百六斤執照許可、百五十八萬三千八十九斤で、右の外制限を受けざるもの即ち輸入品二千四百五十三萬一千一百二十八斤計八千五十四萬三千七百八十一斤である、なほ三月の制限實施より十一月末までの輸入外米高は左の通りである(單位斤)

西貢	一四、九〇八、七三〇
ミードン	九〇、四八六、五一
臺灣	一七、五二一、〇七〇
支那	三、四〇〇、六八〇
滿洲	二、九七二、〇〇〇
暹羅	三四、八四〇
合計	八〇、五四三、七八一

鮮米實收如何

二回豫想より多少減少か

三年度米の實收高は二月一日現在を以て朝鮮總督府より發表される豫定であるが、總督府の調査するところによると、第二回豫想後特殊の材料がないから大體第二回豫想の千三百四十三萬石と大差なき見込で、豫想外少いところを見ると第二回豫想より多少減少して千三百四十萬石を割りはせぬかと思ふと

米粟輸移出入高

財務局調査、一月上旬の米粟輸移出入狀況は米輸移出を減じ、粟外米の輸移入增加を示した、内譯左の如し

米輸移出 上旬輸出二百七十五石、移出十二萬二千二十石合計十二萬二千二百九十六石と本年度(十一月以降)累計百八十一萬二千五百十四石で前年同期に比較し五十一萬四千十四石の減少を示した

米輸移入 一月上旬輸入五百七十石移入四千三百六十一石合計四千九百三十一石昨年十一月以降累計七萬五千六百六十一石と前年同期より五萬四百六十七石の增加を示した

粟輸移入 は輸入一萬五千二百九十三石と昨年十一月以降累計十三萬三千四百八十石と前年同期に比較して三萬四千四百十六石の增加を示した

漸次見直た商品界

倉庫出入狀況から見る

倉庫出入より見た昨年の京城商品界は前年にくらべていちじるしく商取引の復活を見た、今京城銀行集會所調査の府内十大倉庫における昨年中の各月末在荷を示せば左の如し(單位個、千圓)

月別	個數	評價格
一月	五九、一五四	一、五四八
二月	七七、四四〇	一、七一六
三月	七〇、七八八	一、六八四
四月	八〇、五三三	一、六八五
五月	八〇、二二〇	一、六六六
六月	七一、二二〇	一、五〇六
七月	六五、五三二	一、六〇三
八月	八二、九四四	一、八八八
九月	七〇、五四一	一、六二七
十月	五六、二〇〇	一、四九七
十一月	五八、二七六	一、九〇七
十二月	七八、六七〇	一、七九七

即ち三月末十萬七千四百四十個、評價格百七十二萬六千餘圓の在庫を示して以來減じ、十月末には五萬六千二百個、評價格百三十萬圓の最低價格を示したが十一月から增加し、十二月末には七萬八千六百七十個、評價格百七十九萬七千圓に增加したことは在庫の動きを示して居ると共にこれを前年の狀況と比較すると昨年の在庫價格は十二萬餘圓の增加で、十二月末の如きは前年同期に比較して入庫三十萬餘個增、出庫二十七萬個増、出庫高三十八萬餘圓の增加を示した。これによつて全く沈滯した商取引も漸次回復の道程に入つたのではなからうかといふ觀測に注目すべき現象とされた

ゴム益々續騰

日先強調持續

外電の影響で大阪ゴム市況は、一般ゴムの當限と期限の差益を觀念してゐる市況にて先づ現物に服して好く緩騰し十五日神戸市場は現物四十六錢基調、四十六錢五厘と前日に比し一錢四厘方の騰勢を示した、これにつれて、鮮地も四十九錢見當を唱へら…

全南農會肥料入札

全羅南道農會に於ける肥料入札の結果、豆粕は三井、三菱、東安と過燐酸は三井の手に落札した、右は一月、二月、三月と三期に分けて受渡しすることになつてゐる

鮮銀券發行週報

〔自一月六日至一月十二日週報〕(單位圓)

總發行平均	一一〇、八七八、七九五
内	
正貨準備平均	九、四一七、七〇〇
保證準備平均	八三、九五一、一六五
制限外發行	一、九〇〇、〇〇〇

鮮銀概況

(十四日)(單位千圓)(比前日増減)

發券高	一一〇、八四三	減 一二四
正貨準備	四一、六〇六	
保證準備	四九、二三七	增 一一七

日銀概況

(十四日)

發行高	一、四三〇、三〇四	減 一五〇三
正貨準備	一、〇六八、九三七	
國外發行	一一四、〇九四	減 一三六
貸出高	一四〇、二三三	增 一一六九九

東京コール

(十五日)

翌日拂	四厘	乃至一錢一厘
無條件	五厘	乃至一錢二厘
普通	五厘	乃至一錢二厘

海外經濟電報

倫敦銀塊 二十六片一六分の七
紐育銀塊 五十七仙一六分の一
英米爲替 四弗八十五仙三二分の一
對米爲替 四五仙…
米棉 一八・二〇
印棉 一六弗〇一
スチール株 一六八弗十一仙
アナコンダ株 …

取引停止

南大門通四ノ二 帽子、沈峰植氏

穗落

鮮銀總裁問題 ▲鮮銀の疑問に際しても、鮮銀の強硬説に就いて、本店の處置に期待を持たうといつたが…(以下判讀困難)

株式

京取短期(十五日)

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取前	三二・	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

算定と日歩

銘柄	算定	日歩	代用
取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新鐘	[illegible]	[illegible]	[illegible]
紡織	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産	[illegible]	[illegible]	[illegible]

安東株式

[illegible]

大株短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日蓄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株目錄

[illegible]

東京現株

銘柄	寄付	大引
株	[illegible]	[illegible]
新鐘	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
富士紡	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]
商船	[illegible]	[illegible]

期米(十五日)

▲仁川

[illegible]

◎大阪 ◎北濱 ◎兵庫 ◎下關 ◎桑名

[illegible]

群内延べ(十五日)

◎釜山 ◎大邱 ◎群山 ◎大阪棉花

[illegible]

◎大阪綿糸 ◎二十五センチメートル ◎横濱生糸 ◎鐘紡 ◎東京紡績

[illegible]

大阪砂糖現物 日糖(ST)現物 市中ト歩

京城手形交換高 十五日

枚數	[illegible]
金額	[illegible]

株式

寄捉り乍ら 氣力なく押す

前場 昨十四日後場不冴えの氣先、今朝は阪地の小高き寄を移して賣り下押しに寄付きたるも、ア卜阪地の下押しに歩調を合せ大引せり、かくて昨後場止に比し京取同事大新六十錢安東新五十錢安であつた

俄然暴騰 東新五圓臺乘せ

後場 前場下押しの勢先、後場は阪地の變りなき寄を移して保合ひにて寄付きたるも、ア卜阪地が依然暴騰を示したので當所もこれに追從し反撥した、かくて昨後場止に比し京取十錢高は大新六十錢高東新二圓高であつた

仕手關係で多少は動く

支那問題も昨年來から相場に鬱分醞醸されてゐたのであるが、一般に鬱金を増し又もや興へ來つて昨今來の金利安で上向き步調を辿り東新は當日の百五十一圓臺に落ちた、併し敢然として十三圓臺に落ちたが日々の連續で人氣が強め…その上地盤も堅實で、何分にもかくの如き各種の材料の中では、今後は仕手關係により相當に動くものとも見られた

惡化せぬ限り反撥もあるか

週日來金融緩漫の觀測を受けて市況は稍活氣を帶びて來たが、支那政情が益々紛糾しつゝあるのが傳へられたのと昨年來の政界昏迷が何だか不穩の如く見えて來たので高値警戒の人氣を誘ひ軟化に下げた…東新は又もや百五十圓臺に下押しした、併し主に係から見て當限は無理に納得したものゝ如く從つて今後も…

大勢の轉換はまだ

支那問題が格別業者が外交に影響を及ぼすものではないとは言へ財界方面には貿易に係等によつて至大…

つよきよわき

株式 今朝は阪地の保合を入れて人氣不眞面目となつたが、安値には反りをねらふ買物も嗅々現れてゐた

▲何分支那問題の惡化も現在では格別影響されるものではないから、この泥濘過ぎの反動と相まつて一反撥は來るであらう

▲後場は俄然暴騰し東新は百五十五圓四十錢と一躍三十錢の高となつた。これからは亂り觸れも持てない

期米 阪の再び強調が反映して解決したかと思ふと今度は寄物の方を厳格にし避ぎるといふ事で…

▲といふて寧ろ港の影響には及ばない、京城の荷主に一寸鬼のよすぎる話である

▲いつまで待ってもタエマイ 現在の荷拔ひを何とか改めない以上は荷主も勢躍者のゴテ\くは

▲聞く處によると郵船者の内には荷拔ひを統一すると日毎の職務を失ふやうに誤解する者もあるとか

▲そんな古臭い考へを持ってゐた日には今更新しい統一機關が生まれネコツヤ職務を顧みれるものになられとも限らないで

期米

東新逆日步

支那問題が大分複雜化して來たので警戒人氣益々濃厚となり内地へ四十六錢の逆日步となり旧四、二四百は四十錢と九十枚を增加し、舊京取は八十枚と四十枚を減少した

商内復寂る 警戒勝ちで

今朝は阪地の小高き寄付を入れて多少買氣も見えたが、何分支那問題懸念が去らないので警戒勝ちとなり結局小動で大引した、かくの如くなので目立った手口とてはなかった右即ち昨後場出來高六一〇枚に對し今朝は京取一六〇仁取四〇大新七〇東新二五〇合計四九〇枚であつた、うち三〇枚以上の手口左の如し

今日手口 京取、賣方新田一六〇、▲買方新田一六〇

大新 賣方松山一二〇立山五〇成浦三〇、▲買方松山一一〇金融三〇…

本玉 十四日後場までに於ける百枚以上の建玉は左の如し

京取 賣方田中友四二〇京證二一…

▲成浦一五〇古川一四〇新田一〇〇▲買方金秀一、一〇〇松山四〇〇洪設二五〇新田一〇〇

大新 賣方京證一八〇▲買方松山三六〇田中道三三〇

東新 賣方京證四八〇洪設四二〇新田一〇〇日野二五〇市川一一〇〇日非一〇〇▲買方京證六一〇田中道五〇古川一九〇市川一〇

期米

買氣旺盛で引締る

前場 今朝は阪地の下放れを享けて中限卅三圓九十一錢、先物廿五圓九十五錢と前日の止値より十錢安に寄付きたるも古來の當限と新米の中限の相場と比較されたので十二錢より十錢の戻りと大阪地の下押しで中限卅四圓九十九錢上り六圓丁度と跳返し…の賣物の呼戻り買ひを見て引際は遂に六圓十一錢と前日より十錢方引締り十錢と高く前場を終つた

一時弛んだが依然と好調

後場 前場好調の餘勢先、後場は阪地の小弛みを入れて先限二十六圓九錢と前止より一錢安に初まりたるも…止まりたるも間もなく阪地の小弛みを入れて先限二十六圓…以下好調を呈して依然

多少引締るか

前日來當所が阪地安に比し手堅き商狀を維持するは圓題の古米京城方面から頻りに買注文が入込み古米と新米の不安を緩和するに至つた事に起因せるは勿論、一面には新米より一圓近くも割安を叩いてゐるので京城の荷主では又またゴテツイてゐるとか

朝鮮の古米

買氣引立つ

現在仁川に停滯する古米二萬七千餘叺は内地に古々米の潤澤で全く消化の途を失ひ定期で處分するの外なき狀態なりしが、一方新米の因作と投機家の買惜みで期高を維持せる爲め茲に新米と古米の格差が著しく擴大して來たので京城方面の小賣商では古米を陳白として賣捌く方が遙かに利得となる關係上最近は仁川の古米に着眼を付け頻りと注文を寄らす向多く、前日は京城の持米一千石の取引が成立を見し尚其他にも勝からぬ買注文が入込んで居る模樣である、從つて現在定期にて居る手口は現物で賣捌くと同時に當、中の賣玉を手仕舞されつゝあるので當限の受渡米は案外減少するものと見られてゐた

居る相場として採算筋は利目ねらひに買進とする事、其他人氣の好轉等も加味されて居るので此の際若し阪地が乖離を一變すれば當所はこれを動機に多少引締るやも知れないと觀測されてゐた

内地の古々米 續々廻着す

前年度政府の拂下げ米を買附せし十四年產の古々米は去十三日入港の際福山丸で三千俵廻着せしが何れも筑後の三等米で買附主は東福商店の一千俵原商店の千五百俵村上商店の五百俵等なるが更に十四日入港せし朝鮮香丸では京城齊藤商店の二千五百俵が廻着し尚近く入港する天長丸で五千餘俵を二萬五千俵から入港せしめる筈なれるが何れも京城から元山方面へ陳白又は外米代用として賣行されは頗る良好の模樣であった

㋑當限乘替へ

當限に多大の買建を有し市場の注目を惹いて居た㋑筋は前日來その買物や全部先物に乘替へたるが、これは先物が新米から採算して割安を叩いてゐるため出近にふみ止つて古米を受取るより先物に乘替へた方が利得と見て地場某買方が乘替なしたものと見られた

淺野筋克く買

今朝田が建筋克く買進んだのは主…

株 京取市場仲買
京城明治町二ノ八七
京城證券株式會社
社長 南源兵衛
式 現株公債債券

仁川期米各店餌合

十四日後場まで (單位百石)

當限賣方	㊉四、一	㊉一、二	[illegible]		
同買方	㊃一、九	㊄一、一	㊅四八	㊅六、六	
中限賣方	㊁四	㊁二、	㊅四、六		
同買方	㋑七	五、	一九	㊁二	
先限賣方	㊁一	四	㊅八	六、	六
同買方	㋑三	二	㊅六	㊁一	
九	㊉一八				

前場出來不申後場休會

大豆

正米

京城正米

㊉二等十四圓十錢事抽上八十錢四等三十一圓七十錢下二十四圓六十錢中二十三圓八十錢、十三圓十錢比上二十六圓七十錢糧十四圓十錢十七錢十四圓十錢十三圓…となっ…

大豆 強調十七圓七十二錢一等十七圓七十五錢過日より十七圓七十五錢…であつた

京城穀物組合建値

ミートン玄米十九圓三十錢粗白二十三圓四十錢▲粟滿洲十九圓八十錢安東二十圓▲黑豆二十一錢一圓▲小麥十三圓▲綠豆朝鮮十八圓二十錢▲大麥七十錢五十七圓沙里院十七圓八十錢▲小麥信川十七圓六十錢▲胡麻滿洲物二十二圓六錢▲高粱十圓二錢▲稷滿洲物十二圓十錢▲粗粟滿洲物十四圓五十錢▲小豆開山二十四圓六十錢滿洲二十四圓

仁川正米

正米は依然買氣引立たないが、糯米は白米の原料用として多少買氣を催し手堅き商狀であつた本日の出來値は㋑(團)三十三圓四十錢五十二圓七十錢三錢二十四圓十錢㋑一等上二十五圓九十錢四十三圓七十錢五十五圓二十六圓十錢四十錢㋑二十錢の鮮昂石拔米…二十四圓十錢可…九十錢內上物七十錢五十錢並物七十錢精米組合一等白米㋑印二十四圓七十錢粗七十錢三圓一等白米十七圓九十錢陳なるも賣物は何れも砂かつた

大豆 開山十七圓八十錢開城十七圓九十錢長湍汶山十七圓七十錢水原鳥山十七圓平澤南州天安六十八十錢を唱へ内地賣行良好に手堅き商狀を呈した

仁川穀物出入(十四日)

〔穀〕	(鐵)(汽)	一一三〇
	(船)	
	(後)	
米	(叺)	四二二五
豆	(叺)	四八〇八
〔移出〕		
米	(叺)	五八八九
二斗入	(袋)	六四五〇
米	(叺)	一〇四
豆	(叺)	一〇三一

キムラヤのパン

銀座にスケートに……

義人俠勇實錄 後藤半四郎 (95)

桃川如燕口演 野口紅厓畫

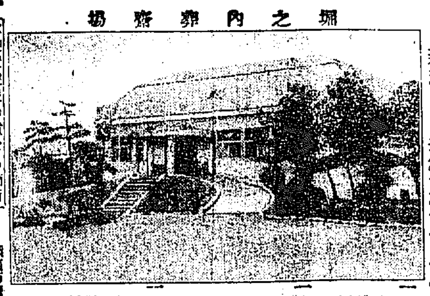
後藤半四郎は熊ケ谷に來たが兼ひ過くも離れぬ上州の大間々に騷りある賊父五左衞門の靈禮りを致さうと翌日その地をさして行く足の早い人で、熊ケ谷から大間々まで一日で行く、參詣して翌日の夕方戻つてくると、自分の部屋に反物の傍に錢が五六積かさねてある半『何だ八五郎、これは』八『ヘエ昨日岡部の彌左衞門殿からお使ひが參りまして、お餞錢を助けていたゞいたそのお禮だと申してこれを置いて歸りました』半『さうか先方は金持の事、然らば貰ひ受けて置くかな』八『是非先生にお出でを願ひたいと申してをりますが明日あたりお出でになつたらよろしうございませう、先は大盡、出入りをして置けばまた御用に立つ事もございませう』半『おれは金持は嫌ひだ、人間は裸にして價値がなくば有難くない金の慾に威光のある奴は賴くない、まづ食物でも江戸で三井、日本で何人といふ金持ちでございます、彌左衞門さんの處には古金が何萬兩となくあつて無年二度づゝその古金の風を入れます、座敷へ並べますが、イヤその奇麗な事、ピカ\/光つてゐる、鼠なぞは寄りつかぬさうです、ある處にはある物、それに旦那は外へ出る時には小判を何十兩となく持つた時がございません度財布を持つた時がございません、入用な時にはその袂からソンと封を切つて、ザラ\/と袂へ入れて、入用な時にはその袂から出しては拂ひます、金財布などを持つ樣な者は貧乏人に限るさうでりません、供をして行く者は何時でも二兩や三兩はひろふさうで、大したものですな、團扇の風へ瓦の代りに小判を敷いたさうで、ボタ\/水がたれて、それが小判にあたると、チーンといふ音が出ます、それは誠に結構』半『蠅を吐け如何に金持ちだとて瓦のかはりに金を用ゐるか』話ながら來た成る程立派な住居、杉の並木で廻りをかこつてゐる宛然城廓の樣な構造を取卷いて堀があつて、夫へ橋がかゝつてゐる、半『さて\/金持ちは羨しいものだな、奴の住居なものだな、イヤ恐れ入ります、何が恐れでござい、平日は何か不意の事でございます』半『されば、この樣な嚴重な家をこしらへるは何がためである、賊ちから金が澤山あるゆゑそれを取られてはならぬといふ所よりこの樣な城に等しき家を造り堀と思ふ、周圍に堀を廻ちたるは要害のためだ然らば皆これ金に使はれる、贅澤多き喉は身の禍を招くとは、彌左衞門は物すきた奴だ』八『これは恐れ入りました、サア\/こちらへお入でなさい』門を入つて植てある、どういふものですか玄關突き當たりが玄關、その前に松が繁には直に行けぬやうに出來て居る、あれは家相に取つてよろしくないさうで』八『お願ひ申します、私は鳴ヶ谷の饅頭屋八五郎でございます、後藤先生をおつれ申しました』取次『暫くお待ち下さいまて參りました』後藤先生がお出でございます』と、程なく彌左衞門が出て參つて、先づこの座では何卒お通り下さい』と奥の間へ通した

の樣なものだ、醤油、砂糖なぞの力によつて味が出る、金持も同じ事だおれは金のある奴と贅澤は嫌ひだ』八『妙な物と一緒にしましたな、まア先生さういはずに行つて御覽なさい、金持のやうでございません、旦那に物やはらかな方で、それは鷹揚い方で、十里四方廻り道をすれば他人の地所を踏まないといふ大家、まア一度はおたづねなさいまし』とすゝめられて半四郎が、それでは行つて見やうかと承知した、半四郎はまこと鄭重な銀行業者として附近の資産家、八五郎にすゝめられてそれではと岡部の彌左衞門の所へ行つて見やうかと八五郎を案内にして參る、俗を出て岡部をさして參る、僅なやうかと八五郎が『あすこに見える森の内が彌左衞門さんの宅でございます』半『八八五郎の鄰ちは實の内が、フーム森の中に住んで居る』とはさながら猿の樣だな』八『それは立派なお住居で、…

京城日報
朝
本紙朝夕刊

會員募集
十九ヶ月で高工卒業の力を得られる
機械講義
内容見本進呈
完成記念 入會金免除 會費一ヶ月壹圓
東京市外 日本工人倶樂部 出版部

特許 日新式
火葬装置建設請負に應ず


堀之内葬齋場

一 特許日新式装置は程進歩したる絶對無煙無臭の火葬爐は現今外國にも實例ありませぬ約二十種の特許装置を有し居り尚月々偉大なる發明を進めて居ります
一 本装置に依れば作業時間僅か一時間乃至二時間で済みますから當日待合せ中浄化出來ます又一日に同一爐を幾回も繰り返し作業出來ます（十五回繰返し作業しても異狀なし）から爐數極めて少數にて足り非常に經濟的です
一 本装置は從來の爐の如く當事者及一般に不快の感を與ふる事なく遺體の尊嚴を絶對に保ち得る科學的装置であります故に本装置實施の所は自變のみ作業して居ます本装置の出現は實に火葬界の一大革命であり社會の福祉絶大であります
一 本装置建設の重なる箇所……横濱市營、佐世保市營、久留米市營、一宮市營、松本市營、會津若松市營、西宮市營、清水市營、新潟市營、静岡縣三島町營、兵庫縣魚崎町外三ヶ町村組合營、朝鮮釜山府營、堀之内葬齋場
二 本装置實施の模範場たる堀之内葬齋場（東京市外杉並町高圓寺堀之内 電話四谷一、四七六番）を御觀察を願ひます一目して本装置の特長が證明出來ます
東京市丸之内仲通り十五號館
日新起業株式會社
電話丸之内 一二四一番 長九八〇番 長九八二番

二月號 冬の食養
料理の友
福は内鬼は外料理
簡易な正式晩餐
會席料理と作方
初午の祝に壽
來客に温料理
熱燗にしたお肴
紀元節晩餐
如月の夜の酒肴
衛生料理
刑の是非
兒童教育
夜尿症
牛乳と卵比べ
戀愛行進曲
料理の友社

新着案内
京城 明治町 森書店 振替京城九九二 電本局三四二

朝鮮地圖販賣元は
小林又七朝鮮地圖部
遞信地圖

土木建築材料
角野商店
釜山府幸町二丁目

專賣特許 第三四八三八二三〇七二號
八
ゴム
日
發賣元 仁川宮町 ゴム白工作所 電話長九八二

新雜誌「朝日」第二号スバラ 熱狂大歡迎!!

面白い程よく賣れます——
書店頭で品薄!!

盗まれた憲法草案 樞密顧問官 子爵 金子堅太郎
○九十の春を迎へて 子爵 澁澤榮一
○議長二十五年 貴族院議長 公爵 徳川家達

悲壮 悲絶
男子の涙
涙を恥とする日本男子が一世一代の血涙にむせぶ悲壮断腸の物語り!
▽部下の誠忠に思はず落涙（田中首相昔ものがたり）
▽涙を呑んで決死の大取引（大谷嘉兵衛翁の商魂）
▽舞台の上ならぬ大悲劇（尾上菊五郎涙の才覺）
▽痛!山下將軍の一言（光榮の裏に此の悲惨事）
▽三代羽織の嘆き（犬養毅氏の苦學時代）

世界山水巡禮 井上雅二
英吉利の田舎話 太田正孝
テレビジョンの話 横尾年正
胎教ローマンス 高田義一郎

天佑侠
内田良平

悲しき抱擁
大和魂繪物語（美麗彩色）

世界 驕婦淀君（矢田挿雲）
三大 クレオパトラ（小松緑）
女傑 妖婦楊貴妃（池田桃川）

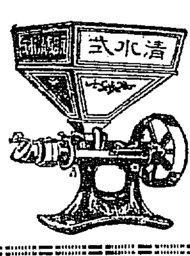
一流大家の傑作
見果てぬ夢（長篇小説） 三上於菟吉
大勝利者（長篇小説） 近藤經一
三代目菊五郎（名人物語） 松居松翁
孤島の鬼（探偵小説） 江戸川亂歩
道元禪師（名僧傳記） 中村吉藏
隅の卓（家庭小説） 加藤武雄
悪靈（時代小説） 土師清二

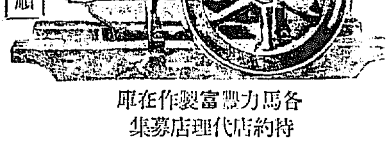
家庭讀物選集
（執筆者）柚木卯馬 北村壽夫 原光子 國井まき子 ……

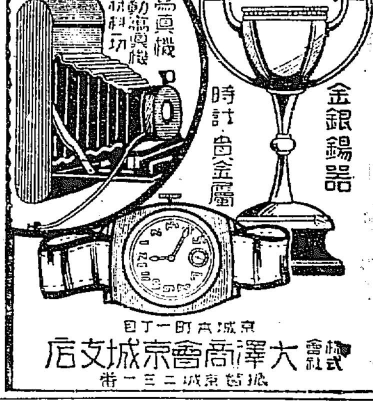
好評 大附録
お國自慢 全日本民謡繪双六
お國自慢 大日本人傑出生地圖
○此の外 實益記事、大小快讀物、講談、落語、漫畫等百餘篇掲載!!

五十錢（送料三錢半）
東京市小石川區戸崎町 博文館發行（振替東京二四〇番）

蜂ブドー酒
（ハチ）（シュ）
近藤利兵衛商店謹製

清水式 精米機
朝鮮製作所


デンマー 石油發動機
農工業用
月賦販賣ハ申込順
デンマオイルエンヂイン 東洋製作所
朝鮮大邱府八雲町 八谷工場機關部

各馬力豐富製作在庫
特約店代理店募集
三ヶ年間保險證付 絶對 發動機製造發賣開始
型錄無代進呈

金銀錫器
寫眞機 活動寫眞機 及材料一切
時計 貴金屬

京城本町一丁目
株式會社 大澤商會京城支店
振替京城二三一番

宮内省御用達
菊正宗
酒界の權威
醸造元 株式會社 本嘉納商店

高熱廉價 工場にも家庭にも 經濟燃料
生氣嶺石炭
生氣嶺粘土石炭株式會社
京城 小林藤商店石炭部

資本金 五百萬円
朝鮮火災
本店 朝鮮京城

天下ノ絶景金剛山
金剛饅頭
松ノ實入

山東派遣軍は漸次減兵の方針

目下邦人の生命財産は危害もなく心配もない

定例閣議で決定

【東京電話】十五日定例閣議は午前十時半開會、田中首相より對支問題につき「[illegible]」と報告し漢口事件は有田局長と陸海軍當局より說明せしめることとし

岡田海相　漢口の排日情狀は依然つゞいてゐるが目下のところ邦人中に危害を加へられたものありとの報告はない、租界内は食糧燃料とも十分で且つ[illegible]以下七軍艦と陸戰隊五百が警戒中であるから邦人の生命財産は心配ないと思ふ殊に上海との連絡も保たれてゐる

白川陸相　[illegible]は要するに[illegible]の猖獗と[illegible]らしく陰謀の證據はないやうである

と述べついで有田局長より補足的說明ありて一般對支政策につき意見交換の結果

一、この際山東派遣兵を漸次減兵すべしとの說あるも陸軍外務當局の調査に依れば差當り實行の要もないから方針としてはこの方針をとり形勢を注視して決定する

一、關稅交渉は近く調印成立の見込みにつきこれに伴ふ交渉條件を鞭撻する

一、政府の態度では東三省の外交權は國民政府に移轉するものでない、東三省當局も移轉を否認してゐるから滿蒙交渉はその方針で進める

といふに意見の一致を見、その他政務を決定して零時半散會

陸軍首腦部會議では

全派遣軍撤廢の意嚮

【東京電話】陸軍は十五日午前十時より參謀本部に首腦部會議を開き鈴木參謀總長、南次長、岡本以下各部長出席し[illegible]

[illegible]交要問題につき慨嘆き協議を遂げた[illegible]支那における反日運動は漸く險惡化の模樣あるも一方に於いて日支關稅交渉の進行け頗る[illegible]調であり延いて濟南問題における我が[illegible]と國民政府[illegible]の空氣も漸く緩和を見て[illegible]に至りて[illegible]もたる[illegible]件に[illegible]する[illegible]はいよ／＼好轉の[illegible]あるため軍部として山東派遣軍の[illegible]につき協議を加へた[illegible]であるが[illegible]の結果支那側において[illegible]の責任[illegible]の[illegible]を承認するにおいては[illegible]損害賠償謝罪、處罰の要求を固執する要なしとして或は撤兵時期が意外に速に實現するかも知れぬ[illegible]でその手段も一部[illegible]によらずして全部[illegible]一擧して[illegible]するべき[illegible]の如くである

減兵方針は床次氏と同說か

政府新黨間の空氣を各方面から注視

【東京電話】政府は山東[illegible]に駐屯する約六千名の部隊の内約二千名内外の[illegible]までに減兵する方針であるが政府のこの減兵はいはず語らずの間に床次氏の意見の一部を容れた形となるのでその[illegible]政府新黨間の空氣は相當の變化を來すものとして政界各方面より早くも注目されて居る

試驗度數改正

[illegible]では從來醫師試驗は一ヶ年春秋の二回行つてゐるが齒科醫師および藥劑師試驗は年一回であつたが試驗生の便宜をはかりかつ又朝鮮における、それ等の需要を[illegible]し齒科醫師、藥劑師試驗も醫師試驗同樣年二回行ふべく目下[illegible]中である

某重大事件調査機關設置

昭和俱樂部で論議さる

【東京電話】滿洲における某重大事件に關しては昭和俱樂部幹部方面ではこれが成り行きを重視し内々調査中であつたが議會前からざる醜聞を惹起し[illegible]が又援ひ[illegible]件に關して[illegible]中であつたが昭和俱樂部においては[illegible]上これにより[illegible]内閣の倒壞を來すことはが如き政治問題を惹起することは成るべくこれを避け國民として[illegible]かに[illegible]する必要ありとし[illegible]として[illegible]調査會を設置しては如何との議論が有力になつて來た

今度は海上權回收

【上海電報】國民政府[illegible]は[illegible]行政權回收を決定し外交部に命じ太平洋の[illegible]に[illegible]せしむるやう政府に[illegible]した

行懸りを捨て局面打開に努む

矢田、王兩氏の再會見

良好な申合を遂ぐ

【上海十四日發聯合】矢田總領事は[illegible]を[illegible]へ十四日午後王[illegible]氏および[illegible]交渉委員[illegible]氏を訪問し色々協議を遂ぐるところあつた。その内容は秘密に附せられてゐるがそく聞する處によれば[illegible]の經過[illegible]とともに[illegible]の旨を正式に[illegible]日に[illegible]き[illegible]れる日支交渉の打開に[illegible]しつとめて[illegible]をさけ[illegible]に[illegible]た一方王[illegible]氏としては[illegible]の行はれざる限り交渉に應ぜずと[illegible]した[illegible]よりはむしろ對內的に交渉[illegible]なるゆえんを[illegible]したが[illegible]として[illegible]の行きがゝりを捨て[illegible]に努める[illegible]に意見の一致を見、比較的良好な結果を見たらしい

表面的好轉は樂觀を許さず

なほ曲折があらう

滿鐵方面の所見

【[illegible]電報】[illegible]問題につき[illegible]、滿鐵方面では何れも[illegible]を[illegible]もつて[illegible]に樂觀を許さずとみてゐる、卽ち[illegible]は今にも[illegible]するやうな[illegible]をもらしてゐるが[illegible]に[illegible]する[illegible]よりの[illegible]には[illegible]に[illegible]ふて[illegible]とありこの[illegible]が[illegible]に注目する[illegible]いよ／＼[illegible]までにはなほ幾多の曲折をみるであらう

わが海軍集會所兩度、夜半掠奪さる

昨年の漢口事件そのまゝの亂察隊の暴狀

【漢口電報】日本海軍陸戰隊の[illegible]路外にある我海軍俱樂部に十六[illegible]は昨夜半から未明にかけて二回にわたり亂察隊に侵入されたが附近の[illegible]民維護五、六十名のため一物も[illegible]さず掠奪されたことは昨年漢口事件における亂察隊の暴[illegible]をそのまゝである

アマヌラカン前王蒙塵

【ロンドン十五日發電】英國外務省の公表によれば退位した前アフガニスタン王アマヌラカンは飛行機でカブールからカンダハラに蒙塵した

事態如何では實力で保護

岡本領事より李宗仁氏へ抗議

【東京電報】外務省着電によれば在南京岡本領事は十四日李宗仁氏の參謀を通して李宗仁氏に對し最近漢口排日事件につき抗議をなしたところ李は漢口駐[illegible]首脳に報告禁止の訓電を發したなほ國民政府の最近の態度につき日本の[illegible]は國民政府の國際慣行に[illegible]し漢口事件を[illegible]であり[illegible]にかよつて日本人を傷くるものであり事態によつては實力を以て邦人保護に當るべくかくて日支間の衝突を生ずるときは日支間の交渉に重大影響を與ふべき旨を[illegible]したところ[illegible]氏はこれを[illegible]とし[illegible]民に[illegible]を[illegible]したと

苦力を漢口に輸送

【上海十五日電報】日清汽船は漢口の現狀に鑑み上海から苦力を輸送することとなつた、また[illegible]は長江[illegible]大のハルク、[illegible]を九江から漢口に急行せしめつゝあり十六日頃漢口に着の豫定

ストライキを強要

【九江電報】漢口の排日に影響を受け今朝來數名の便衣隊が日清汽船に乘込み苦力にストライキを強要した

汎太平洋外科醫學會

朝鮮からは三名が出席

本年八月十四日から二十四日までハワイ、ホノルルにおいて汎太平洋外科醫學會を開催することとなり[illegible]

首相の施政方針演說

十八日の閣議へかける

【東京電報】田中首相の施政方針演說および外相外交方針演說は十五日の閣議で大體決定[illegible]した外國[illegible]に意見を述べた[illegible]ものあり、更に[illegible]長の手[illegible]を[illegible]し改めて十八日の閣議に[illegible]を求めることとなつた

新黨の態度決定せず

【東京電報】新黨俱樂部では政府の態度と共にいよ／＼その態度を決定するの必要に迫られたので十四日夜首腦者會議をしたが決定に至らず十五日午後一時から床次氏邸に會合し根本方針を決定するはずで何れ十九日の大會までには態度を決定するはずであると

京城印刷業者代表委員の陳情　京城印刷業者百余名からなる組合代表者橋本愼太郎、提燈號一郎、[illegible]宗也、[illegible]太郎、[illegible]四郎、山口[illegible]、[illegible]七の諸氏は[illegible]から將來官公衙の印刷は朝鮮において引受けるやう陳情した（寫眞は前記七委員本社[illegible]室に於て）

工業協會

準備委員會

十五日開催

既報朝鮮工業協會設立準備會は十五日正午より京城商議會議所會議室において開催出席者

京城側　渡邊定一郎、釘本藤次郎、[illegible]茂吉、田川常次郎、戶島祐次郎、齋藤久太郎、富田儀作、七名

仁川側　吉田秀次郎、加藤平太郎、村田[illegible]

一團、大[illegible]勇次郎、丸野[illegible]之助、永井[illegible]太郎、林[illegible]治郎七名の十四氏出席[illegible]選、釘本兩氏より設立の趣旨を說明し一同贊成の上假りの名稱、目的、會員の範圍、發起人の範圍、組織その他の順序につき協議の結果左の如く決定し午後一時四十分散會した

一、組織、社團法人

二、假名稱、全鮮工業協會

三、發起人、十五日出席した京仁有志十四名の外賀田直治、荒井初太郎、天日常次郎の十七氏の外に全鮮各會議所會頭を發起人とすること

四、會員、全鮮の工業家及各方面の有力者とすること

五、定款の起草及設立迄の事務は渡邊定一郎、釘本藤次郎の兩氏に一任すること

六、定款の原案が出來發起人會の上は二月末日に發起人會を開き定款其他を決定した上全鮮に向つて會員の勸誘を爲すこと

七、三月末から四月上旬にかけて創立總會を開くこと

因に本協會は總督府殖產局にて非常に希望されて居るもので設立の上は工業の調査その他に相應の仕事をなし朝鮮の工業發展の大動脈となるものである

北平總稅務司公署は國民政府監督下に移る

海關收入も有耶無耶の裡に支那側に回收さる

【北京電報】北平總稅務司公署は十五日を以て閉鎖され總稅事務は十六日より國民政府監督の下に上海で事務を執ることゝなつた、各海關收入に唯一の擔保物件として讓された海關收入も總稅務司公署の[illegible]移轉と共に近く國民政府の[illegible]の[illegible]ありて海關稅約の[illegible]施となり外交團の監視より離れてることに歸し從來[illegible]の[illegible]と同じく有耶無耶の中に支那側に回收され[illegible]償債の[illegible]は切[illegible]將來はあてにならずに終るべしと[illegible]

鐵道局旅客會議

來る廿四日午前十時より鐵道局において旅客[illegible]者[illegible]および本局旅客[illegible]係員で[illegible]をなし[illegible]の主なるものは今秋の[illegible]務所旅客[illegible]關する[illegible]打合せをなすことになつてゐる

岡山縣の山火事

軍隊出動し消火に努む

【岡山電報】十五日午後二時半頃御津郡牧石村字[illegible]より發火折柄の烈風にあふられて火は忽ち四方に燃え擴がり[illegible]步兵聯隊から軍隊出動[illegible]など協力消火に努めるも容易に鎭火の見込み立たず午後八時まで百五十町步を燒き猶盛んに燃えつゝあり

方本仁氏北上

【南京十五日發聯合】南京政府は東北地方の[illegible]と東北邊防軍[illegible]

明年度豫算の解剖【十】

小作官の配置、農業倉庫等

盛り澤山な勸業方面

[illegible]

これは職員官舍一戶分各専門學校設立[illegible]費二萬五千四百七圓これは前記する結果に伴ふ教員の增[illegible]も一年生分だけの設備、計七百四十を[illegible]するこことなつたので、その購入費と、これを格納する倉庫の新營費等である

◇

以上は[illegible]の[illegible]であるが[illegible]に屬する經費を[illegible]は朝鮮[illegible]などもあつて非常に[illegible]が多く二百七十三萬六千七百七十圓といふ[illegible]なものである、その内には[illegible]、[illegible]、[illegible]等の[illegible]

◇

まづ[illegible]から行くと、この經費は三十七萬六千九百三圓にして內譯は左記五項に分れてゐる

一、耕地改良費 九五、六〇三

一、耕作法改良費 三三、五八三

一、肥料改善增施獎勵費 二八、三五一

一、優良移民招致に要する費用補助 五〇、〇〇〇

一、[illegible]費 一六九、三六五

右の內、一部ツンガリの一般經費補助には

一、[illegible]指導に要する經費 三六、〇〇〇

一、農業倉庫補助 三三、〇〇〇

一、ビート栽培獎勵に要する補助 三、五〇〇

一、小作官[illegible] 三七、一七〇

一、[illegible]費 五二、五〇〇

等が含まれてゐる

◇

小作官の增員は[illegible]官五名增[illegible]配置をなし[illegible]小作爭議の多い道に一名づつ配置し小作問題の調査、小作爭議の[illegible]に關しては道勸務官と協力して、これが解決にもあたることとなつてゐるのである、先般本府において決定し更に全鮮道主官において協議一致可決した例の朝鮮の小作慣行の如きもこの小作官がつとめて實行を期するものである

◇

農業倉庫の新設は、朝鮮が米産國として立つ以上、どうしても設立の必要な倉庫もしくは[illegible]倉庫を必要とし、政府においても內地における米價の不安を排するため朝鮮に米穀倉庫を設置する計があるからである、政府のはらでは出來秋に一時に內地へ[illegible]出するを防ぎ內地の米價を[illegible]させず且つ又朝鮮の農民は金融の途を[illegible]じ出來秋の[illegible]價期に[illegible]れるのを防止せしめ朝鮮農民の[illegible]利と內地の米價維持をはからんとするものである

◇

本府で四年度豫算に計上した三萬六千圓は米の[illegible]と中小農の多い朝鮮地方三ヶ所に[illegible]倉庫を設置せしむるもので、[illegible]は農會その他公共團體が主體となり敷地を除いた建物[illegible]の八割を補助し地方費がもし更に一部の補助をなすことになつてゐるから殆ど補助ばかりで出來上る譯である、收容力は一ヶ所三千石內外となつてゐるなほこの倉庫による業務は寄託物の保管、[illegible]、寄託、加工、販賣を行ふ外、[illegible]かり證券によつて特定銀行又は金融組合から金融の途も[illegible]くことになつてゐて、この計畫は四年度は試[illegible]的に實行して見るものでも[illegible]がよければドシ／＼擴張することになつてゐる

珍田侍從長卒倒

容態を氣遣はる

【東京電報】珍田侍從長は十五日朝[illegible]宮中に[illegible]の[illegible]を[illegible]した[illegible]腦の內部に出血の[illegible]狀あり[illegible]七十四歲の高齡とて醫師は三時間おきにカンフル注射を行つてゐる、意識は一時不明となつたが午後からは回復したが[illegible]されてゐる

[illegible]に東京の[illegible]代表に[illegible]するため方本仁氏を[illegible]に[illegible]するに決定[illegible]氏は十七日[illegible]北上することに決した

氣溫は五月

暖い東京

太陽の黑點が……

【東京電報】東京地方は十五日朝に至つて溫度急騰し午前十時十九度二分の溫暖を續けた[illegible]月頃の氣溫に[illegible]し[illegible]博士は「太陽の黑點の影響だ」といつてゐる

早大先勝

早奉籠球

【東京電報】來朝中の奉天大學[illegible]早稻田大學バスケツトボール一回戰は十五日午後三時より神田ワイエムシーエーに擧行二三一八、二二[illegible]二〇で早稻田先ず勝つ、前後半とも[illegible]的[illegible]に終始したが奉天は長途旅行の疲勞に[illegible]されてゐた

大相撲六日目

勝負

大ノ矢崎（あびせ倒し）常陸島		
信夫山（寄り倒し）朝響		
若常陸（寄り倒し）吉賀ノ浦		
幾錦（ふみ切り）阿久津川		
寶川（そくび落し）白岩		
太郎山（うつちやり）常陸嶽		
新海（踏み切り）大蛇山		
吉野山（うつちやり）和歌島		
玉碇（突き出し）錦光		
鏡岩（突き手）男女川		
外ケ濱（はたき込み）池田川		
眞の錦（つり出し）綾錦		
錦洋（上手投げ）玉錦		
常陸ヶ山（はたき込み）清瀨川		
能代潟（寄り切り）若葉山		
大の里（寄り切り）劍岩		
豐國（ふり倒し）山錦		
常の花（わたし込み）[illegible]		

打出し五時五十五分

總監東上

十八日朝

池上政務總監は[illegible]出席のため十八日午前十時十分京城驛發列車で東上のはず

◇會

◇府內東部貸金町方面發展期成會　十三日午後六時より太平通玉支店に於て委員會を開き同地域方面の發展具體案について協議し散會した。

◇人

◇鈴谷軍司令官　マラリヤ再發し十日來面會一切を避け引籠中である

◇寺內軍參謀長　十四日夜北部方面に出張

◇[illegible]貫氏（朝鮮飛行學校長）十五日午後[illegible]時本社來訪

茶話

十五日のお午下り、總督官邸をちよつとのぞいて見る。尾崎立[illegible]氏の[illegible]かき春光を浴びながら[illegible]かに[illegible]にふけつてゐる▲どうです、總督の新しい詩はありませんか。もうないさ……。[illegible]は皆んなたねあかしをしたといつて居るよ▲ときに[illegible]は[illegible]どんなものでせうと伺ひを立ててみる[illegible]が山本內閣の[illegible]の秘書官として[illegible]をきかせてゐたあの頃、たま／＼火保險で田さんが[illegible]での大[illegible]今も眼前にほうふつする▲尾崎氏イヤあれは暗から[illegible]はちやんと分つてゐたことだよ▲しかし今度の[illegible]は[illegible]にはゆくまいよ、何といふても[illegible]が[illegible]だね、[illegible]をつかんだが[illegible]すまいよ▲[illegible]は[illegible]といふ[illegible]にならねばよいがね――[illegible]た[illegible]で半島の一角にはあるも話ざしな[illegible]千里の外にありだ。

今夜から

十六日十七日

人氣を集めた

逸見十郎氏政治講演會

來聽歡迎

會場　來青閣

經濟

朝鐵の下期增收

朝鮮鐵道の昨年下半期の業績は、客車收入四十五萬九千圓、貨車收入六十七萬七千圓、雜收入二萬四千[illegible]、合計百十萬[illegible]一千圓であつたが、前年同期に比すれば客車收入一割五分、貨車收入三割五分、總收入二割六分の何れも增加であるしかして一日一哩當り收入は二十七圓二十三錢で、前年以來[illegible]南線十一哩八分北線十五哩八分[illegible]北線二十九哩四分計五十七哩が延長してゐるに拘らず前年同期に比すれば三圓十一錢の增收であつた

米豆の港別到着

十二月中に於ける鮮內各港灣へ鐵道便で到着した米豆の數量は左の如くである（單位噸）

	米	大豆
釜山	二〇三三	一三一
群山	一五八八	一〇
木浦	[illegible]	[illegible]
仁川	三三八二	[illegible]
鎭南浦	一二〇九	[illegible]
元山	[illegible]	[illegible]
清津	[illegible]	[illegible]
合計	二七〇二六	[illegible]

旅客會議

來る二十四日午前十時より鐵道局會議室に於て旅客會議を開催することになつた、出席者は各運輸事務所旅客掛主任者

新式ボギー車

京電の[illegible]新式ボギー車は十三日から東大門[illegible]線に[illegible]、十八の客[illegible]の[illegible]は[illegible]の[illegible]東京大阪に使用せられて居る最新式の[illegible]

釜山米穀市場（十五日後場）

[illegible]

大邱米穀市場

[illegible]

群山米穀市場

[illegible]

仁川大豆木表（單位百石）

[illegible]

橫濱生糸賣買引跡

一千三百五十一圓

一千三百四十七圓

海外砂糖市況

キューバ粗糖　一弗一六分一

ジャワ糖　[illegible]　八分一

倫敦糖　同　一二志六片四分三

大阪市中外棉唱へ（前日比較）

ストリクト・ミドリング　[illegible]

ブローチ　[illegible]

ベンゴール　[illegible]

鮮魚競賣

一時歇潮を思はしめたが、入荷少に、本日は金融を通じて約一斛方の高値を示した水揚高三千百六十七圓六十錢貫數一千三百三十六貫（單位圓、十貫）

▲タイ九〇▲アマダイ四〇▲ベニダイ四五▲チヌダイ四五▲コダイ七五▲モエビ一三〇▲シビ三五▲ブリ三〇▲カキ一一▲サバ一四▲アヂ一五▲メバル一三ソ七▲タコ二七▲イカ三五▲スズキ二〇▲アワビ六五▲カレイ一〇▲コチ一六▲赤ナマコ一八▲ザッ六▲カマボコ一四

小豆

（堅調）需要に一巡後とて買氣引立たないが極度の品薄に一部需要筋の供給に差支へる事と、先高見越とに相場は一圓一、二十錢方の暴騰を見た前日物二四一出六十錢前期物廿四、五〇錢見當である。

板硝子

（外品高）昨今昂騰に[illegible]て當地相場又[illegible]折柄[illegible]にて各品亦々[illegible]の品勝を見[illegible]高[illegible]く當地相場は、九枚入り十三圓十錢十六枚入より十四圓十錢二十二枚あり廿枚入迄十九圓七十錢百三枚入より四十枚入迄九圓十錢臺を唱へて居る。

砂糖

（共販賣）砂糖は會社側の共販組合細目協定も曲り成りに成立したので會社側の強硬態度に極度に[illegible]り[illegible]め市況も[illegible]堅を[illegible]し東京市場は[illegible]古屋下關又強歩調をたどり當地も目下ザ二圓七、八〇錢處を唱へ（手堅き商勢にあり

株式

大阪株式短期引跡

大新　八十四圓六十錢（十錢安）

鐘新　百二十五圓六十錢（不變）

東新　百五十五圓七十錢（不變）

　　　百五十五圓二十錢（廿錢安）

手形交換成績

京城手形交換所の交換成績[illegible]は左の如し（元山）

▲小切手一、二九六、七五〇七九▲金[illegible]手形五七、三一七、〇六▲爲替手形五三、〇七五▲約束手形二、九、八八〇九、一七▲政府[illegible]小切手八、九八三、七五▲郵便爲替證書二一八〇、五四▲公債利札一〇五、一九▲[illegible]七九、八六、一八▲合計二、四六九、一九〇、一九

期米

大阪市中在米高

十五日現在高は百七十八萬俵と前日の在米高に比較して二萬三百四十一俵の激增である

東京深川在米

十五日現在高は百五萬三千六百三十俵と前日の在米高に比較して八百十九俵の增加である

各地期米後止

▲下關二十八圓五十九錢▲濱名[illegible]二十六錢丁[illegible]、十二[illegible]二十六圓丁[illegible]▲名古屋二十八圓三十九錢▲會澤二十六圓五十八錢▲熊本二十七[illegible]

倫敦

[illegible]外爲替相場[illegible]（十五日[illegible]）

紐育　一志一〇片一六分七

上海　[illegible]四五弗八分三

[illegible]　七一兩八分三

火田調査會

朝鮮における林野の冒掠殊に火田については古來識者の憂慮するところであつて、當局もまたその時代々々に適應する施設を怠らなかつたのであるが、いまだ全くその成功をおさむる能はず、國帑の無駄な依存し禍害の増發を全く改まることがない。現當局これを甚だ遺憾なりとし、客歳すでに調査委員會を定め調査班を派遣するに至つたのであるが、今回更に總督を首座とする火田調査委員會を設け積極的に解決を遂げしむることとなつた。しかしてその第一回委員會は十四、十五兩日本府において開催せられつゝある。第一日開會にあたり總督の與へたる訓示の末項に『各位は本調査の成否如何が統治の大局におよぼす影響の深きに鑑み克く實狀を洞察し慎重審議を遂げられんことを切望する』とあるに見て、本委員會の重要と機宜とを知るべくわれ等のこの委員會に期待するところもまた大なりといはなければならぬ

◇

調査委員會の目的は新規の火田は嚴重かつ確實に禁遏を加へ、現に耕作しつゝある火田の整理、耕作者の處置は別にこれを講ずるの方策を樹立するにあり。これは一見何でもなきことのやうであるけれども、何しろ火田は面積において四十萬町步、戸口において二十三萬四百五十萬人と推せられ、その位置は高山僻地など交通不便なるところに散在し點在するのであるから、これが對策調査は相當廣汎にわたり細目を盡くさねばならぬはずであつて、調査の完了を見るまでには多少の年月を要するだらうと思はれる。本府は之がため必要に應じて小委員會を設け調査の促進を期するといふのであるが、いづれにしても勝手の局に當たる人々の努力によりこれを多とせざるを得ない。我だかつて企てず、企てゝおよばなかつたこの大事業を完成し、有終の美果をおさめんことわれ等の切望に堪へざるところである。

釜山府民運動

釜山府における瓦斯公營問題をさしはさみての府民運動はいよいよ惡化の傾向ありと傳へらる。われ等の所見によれば瓦斯公營もとより可なりである。從つてこれに由來する府民運動また不可なしとする。しかしながら運動の成果の預想を失し來るは慎むべきことといふ能はぬ。聞けば釜山府は瓦斯の公營を希望し會社側また非公營においてこれに對し、問題はたゞ買收價格の折合にあるものゝごとくある。いはば物の賣買で契約すでに成りかねだんについて折れ合はぬといふに過ぎないのである。價格決定の裁斷に關し諍論あるやうであるがそは、ひつきやう鑑定額に外ならぬ。けだし如何なる高額より譲定するにしてもいひ値はあくまでいひ値にして、いひ値たるの價はまづ以て鑑定してかゝらねばならず、そこに不たしかな事由があつて面白からぬ理由があつたとしてもそれは別の角度から批評せらるべきであつて、運動者の態然たる態度に立ち入らしむべき條件とはならないからである。府當局よろしく此の變態を固守りしみだりに感情に走るを戒むべきである、いはんや府民の激昂して滑走するをや。尤も會社側としても單に感情したる價格が賣手としての權利において徹底的に主張し得るといふことが出來るにしても、その余變が府民運動の激化となる因子となるやうでは勝負に勝ちて却て負くるの虞を胚胎するといはねばならん、われ等の切に反省を求めてやまぬところである、府民運動をリードする人々に向つて同じことを求むるがごとくに。

大統領の努力空しく 不戰案批准疑問
巡洋艦建造阻止を惧れ 大海軍主義派の暗躍

【ワシントン十三日發聯合】不戰條約に除外條項を附し本條約はモンロー主義に違反するものではないといふ點を明かにして置かうといふ留保派に對し、反對を加へ上院における該事の修正を打破しやうとした大統領の努力も失敗に歸し不戰條約の批准はつひに上院議員三分の一以上の反對で阻止される形勢となつた。しかのみならず該條約反對派は、もう一歩進んで該條約を葬り去つてしまへると公言してゐる。又不戰條約賛成派に留保派の一派のいふ所によれば大海軍主義者等は不戰條約が批准になれば與論が巡洋艦建造案に不利となるをおそれ不戰條約批准に強硬に反對してゐると

愈々四月一日より 師範大學開校
初年度は百名を收容 文理學士稱號附與

京城師範學校は愈々來たる四月より大學に昇格する事になりすでに創立準備委員會において諸般の準備を終り四月には開校の運びとなつてゐるしかして同大學は文科および理科の二科のみを設置し卒業生に對しては大學令によつて文學士および理學士の稱號を附與するもので教育者養成の最高機關となるものであるしかしてその内容は文科は教育學、國史、漢文、英文の四科となし理科は物理、化學、地質學、生物學、數學の五科に分ち入學資格者は東京、廣島兩高等師範、および東京、奈良兩女高等師範卒業者にして約百名を集める事になつてゐる。なほ同大學の校名を如何にするかについては當局者間に於て未だ決定を見ないが當局側では教員養成の最高機關として師範大學といふを主張して居り又一方文理科大學と唱ふる意見等もあるが近く文部當局において大學令および師範學校令を參酌して適當の名稱を決定するはづであるが多分目下の處では師範大學が稱呼に決定するらしく豫想されてゐる

本月上旬の 外國貿易
入超一千七十二萬餘圓

本月上旬における對外貿易額は次の如く輸出四千三百七十二萬九千圓、輸入五千四百四十五萬四千圓で差引一千〇七十二萬五千圓の入超を示した。今これを昨年の同期に比較すれば輸出は一千〇五十六萬九千圓を、輸入は一千九百七十一萬八千圓を共に増加したので本旬の入超額は九百十四萬九千圓の増加となつた。輸出入共に増加せるが、中にも輸入においていちぢるしく綿花の如きは昨年に比し一千三百五十六萬圓（約二倍）の入超である輸出入額を港別に示せば次の如くである

（單位千圓）

港別	輸出	輸入	超過
横濱	一六、〇四一	一四、三〇〇	出一、七四一
神戸	一六、五六八	二八、四〇一	入一一、八三三
大阪	八、八四四	六、七〇八	出二、一三六
長崎	[illegible]	[illegible]	[illegible]
門司	[illegible]	[illegible]	[illegible]
函館	[illegible]	[illegible]	[illegible]
名古屋	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四日市	[illegible]	[illegible]	[illegible]
清水	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鹿兒島	一	[illegible]	[illegible]
小樽	[illegible]	[illegible]	[illegible]
若松	[illegible]	[illegible]	[illegible]
下關	[illegible]	六	[illegible]
上旬計	四三、七二九	五四、四五四	入一〇、七二五
前年同期	[illegible]	[illegible]	[illegible]

成績良好な 林業現況
逐年振興の途を辿る

林業振興のため造林者では各道と協力して森林組合の設立を獎勵しこれをして造林樹々鎮に當たらしめ年々補助金を交附して來た結果現在では森林組合の數は全鮮で八百五十二に達しその地區内森林面積は五十七萬七千町步組合員數十一萬一千三百六十一上り組合成績は極めて良好な結果を得てゐるこれ等の組合に對して殖林資金の低利資金を供給しその利用の途を昭和二年度には森林組合を通じ六十五萬八千七百圓を昭和元年以來既に低利資金十六萬圓を貸下げ本年度においては新に二百二萬圓の低利資金を供給することになりその内過半數の貸付を行つたが將來は近來組合の經營に漸増すると共にその普及は著しいものとなつてゐる。なほ農林業者は昨年度においては我國林業振興の實を學ぐるため施設を擴張して、より更に低資の増額融通を期してゐる。

青年訓練「とは何ぞや」（五）

又冠山附近の果樹園では蟲害が續出したが全員青年訓練所の救援出動によりその惨害を免れたといふて感謝せられて居るのもありますよくこれ等を味はつて見ると青年訓練に出る日は成る程生産力を減ずるのは當然でありますがその他の日にこれを取返して餘りあることになり結局差引き十年を經へて見ると打算的に考へても青年訓練を受けた者が利益であり、小にしては青年訓練は一人一家の繁榮の爲であるといふことになるのであります。なほ一つ青年訓練で大切なことは本訓練の徹底に伴ひ青年の指導者が指導員を中心として地方の改善發達をする様になつて來れば青年が自然に危險思想から遠ざかる譯であり萬一これに足を踏入れてもその危機をすくふことが出來るのであります。たとへば青年が

に應じて金錢を浪費するといふ樣な場合等として『何だ自分でもうけた金だ』といふ様な世話だといふ樣な誤つた考へを抱く事は珍しくありませぬが、これは青年時代には不平を抱く本能的反抗心からか斯ふ成り易いのであります、所がそこを指導者が聞き入れ公平なる第三者として指導すると青年は絶對これを聞き入れるものであつて、かくの如くして青年の邪道に入らむとするものの危險を救ふものは指導者であるのみならず、青年の指導者が相當に多いのであります。これがこの訓練の效果で期つて有難い所であります。以上の樣な活動は青年團においてもありますが、何しろ青年團は青年の會合の回數が少く、かつ團員の年齢の差が甚だしい點に於いて若くは補修がないのであります。然るに『青年訓練』となれば一年に十二回も百回も顔を合せかつ同年輩の者であるため相互に意見し易く、自然指導員に直接した樣な態度を見ることが多くなるのであります。かくして來ますと親や教師はこの有難い施設に對し大いに共鳴せざるを得ないことと考へらるるのであります。

二十一世紀の 京城見物（十七）
秋洸生

杢平・頓子

『おい頓子、何とまあ不思議な所じや、このいいお天氣に雨が降るとは……さすがに京城じや、今わしの前にざあつとかゝつた』

『まさかなんぼ京城だつて……伯父さんどうれ……』

『ほら、見いうそじやあるまい……やゝつ、さすがは大都會の雨じや味がつけてあるわい何かこう鹹からい樣な……』

『穢たわねエ……まあ〳〵伯父さん一寸あそこの高い塔を御覽なさいな、ケーブルカーの停留場で小さい女が小便してゐますわ』

『何ぞしたらあの高い處で……さこは途中の蒸汽機關と見て子供までが馬鹿にしやがる、怪しからん、ふるまい何が何でも小便をくらはせるとは……おまけに女の子の小便とは、いよ〳〵以て讒嫉ずかりならん』

『ホ……とんだ御馳走様だわねエ』

『笑ひ事か、以つての外の心掛け』

『あら伯父さん急に下をむいてうろ〳〵何をはじめたの』

『嗅つてゐるよ、石ころをひろつて抛げつけてやるのじや、これでもこの伯父さんは小さい時石をなげて雀を落すに妙を得ておつた』

『石ころなんか一つだつてありやしませんよ高級アスフワルトに道路が上つつら美こうして砂つ原に見せかけて砂がつけてあるんですもの。村の氏神様のお庭と一寸違ひますわ、お氣の毒ね』

『お前までわしを馬鹿にするのかあゝこうはらじやのういまいましい蟲みじやのう』

『御覽なさい伯父さんほら妙な飛行機が來たでせうあれは間諜式飛行機といふの』

『なーる程ねほう胸中にまひよるのはプロペラとしても、羽のないかはりに兩側におつそろしう大きな丸い胴がついてけつかる。この年になるが初めてじや』

『それに、高架鐵道車の中には飛行機見たいにプロペラがついてゐるのもあります、あとでゆつくりみませうか、いろんなのがあるわ。近頃自動車にもプロペラつきが出來て水の中にでも泳いでゆけるのが京城にも大分來てゐますのよ』

『いやそう目茶苦茶にわしの頭を攪亂しないで。わしの國には山と山の間に行儀なんか一足飛びにかける機械がある』

『うそだわそんなもの、名前は何といふの?』

『それはその……つまり……何じや……飛ち……妙齢…』

『ホ……それはしちやいやですわ。嘘でせうそんなことそれとも高速タンクですの?』

『ん、それそれ逐眼タンクじや』

『うそだわそんなものは軍隊しかつかやしませんわ』

『ん、その軍隊がつかつてゐるんじや』

『伯父さんはどうかしてるのね……もうわかつたわ』

『あ、悪い言ことを〳〵く頓子に負かされるとは……』

『ホホ伯父さん、ちよい〳〵はらあの眞中の中央郵便局の二三町右側に高い建物があるでせう、あれはね地場ビルヂングといつて建物の高さでは全部で十階ですがあそこの部分の三分の一位も占めてゐるのが有名な田井出感觸作品なのです』

『成る程、しかし工場はない樣じやのう』

『工場は別であそこは事務所丈なの』

『じやが何であんな珍しくもない建物のことをわしにいふのじや』

『さとりが悪いわねエ、伯父さんは全く話せないわ』

『いやさ、いはずに何がわからう、神經じやあるめえし』

『だつていふのが、はづかしいわねエ……あそこにはね、私の大好きな未來のエックスがあるの』

『ほーん、未來のエックスて何や はゝあ料理の名やの、ちがふて、そしたら動物の名かい、それとも鳥かの……』

『あらつ!ほんとにわからないのねエ……そのエックスつてハズなんだわ』

『はーん、いよ〳〵神經は深窩に入つた、一體エックスはハズなんだわなんて何のこつちや、鳥かやない、動物かい』

『いよ〳〵頭に釘だわねエ……いゝえ、もういゝの歸つて聴かなくたつて……おゝ、今私あそこに飛んでいつて溫かい胸に抱かれたい……』

頓子は小さい脛ながら、こういつて恍惚として無我の境に入つてゐる

『おい、とん子や、しつかりせいどないしたんや、氣分でもわるいのかのう。氣を確にせい、何時不案内で、お前がたよりじやぞ何をうわ言をいつてるのか……はてさて文明になると人間の精神まで變になると見えるこりや京城に長居は無用じや……』兎角早く引揚をすまして下りやうぞ』

ばら　柴田春崎畫伯筆

朝鮮常識

石炭のはなし……（4）
家庭向の朝鮮炭
千有餘年も續く埋藏量
―國家經濟埋藏論は愚論

家庭用の最上品

元來石炭は植物が水中又は土砂などの下になり空氣から遠く遮斷され、いはゆる地層の中に入り込んでその組織が變化して炭素の多いものに變つたのであつて、この石炭になることを炭化作用といふのであるが、その作用の進んでゐるか否やによつて、いろ〳〵の石炭の種類が出來るのである。やゝ進んだものは泥炭、褐炭でそれから瀝青炭、最も進んだものが無煙炭である。朝鮮の無煙炭はつまり褐炭と稱せられるもので、瀝青炭や無煙炭などの燃料炭に比較すると生成の時代が少し遅れてあるのである。從つて燃料としては炭質は少し劣つてゐるが、無煙炭は燃料としては誠に適當な特長を持つてゐる。即ち發熱分が多いがそれだけ火持ちがよいからたび〳〵石炭の加給を要しない、即ち自然で燃焼が少いからたい、從つて室内や衣服をよごすことがない點においても無煙炭に勝るが、一時に高熱を要しない家庭燃料としては永く平均温度を保つ點において適當のものである。無煙炭は煙がないのが特長である許りでなく、その熱量は七千カロリー以上で、撫順炭、大嶺無煙炭あるひは内地の天草無煙炭等を凌駕してゐる。朝鮮無煙炭は撫近稀有な燃炭も賞賛せられすでにぼつ〳〵市場に出て居るが、大部分は粉狀をなして居る。ゆゑにこれを家庭用に供するには煉炭として使はれてゐるが、元來微粉であるから、特に粉碎する手數を要しない、即ち煉炭は高く、火持はよし、煙がないからこれまた家庭燃料として最も適當であるのみならず、朝鮮無煙炭は炭素分が概ね八〇%以上で揮發分は一〇%以內である。この關係は汽罐燃料等に供する場合においても頗だ有利なのである。それは元來無煙炭は粉炭子の上でよく燃燒し盡くされるものであるから、熱が一ケ所に集中せられ、汽罐を熱する力が強大となるものであるから工場燃料としても甚だ適當である、特に無煙粉炭は微粉炭燃焼法によつてこれを焚燒するときは、その効率の上において非常な特長を持つて居るのであります。」

千二百年かゝる

朝鮮にそれ〴〵特長のある石炭を十二億トンといふ、莫大なものが埋藏せられて居るのであります、十二億トンといひますと、一年百萬トンづゝ掘りましても千二百年かゝらなければ掘り盡くせない、現今の如く七十萬トンや八十萬トン掘つて居たのでは千五百年はかゝるでせう。」

埋藏論は愚論

或る人はいひます、日本内地における石炭の埋藏量は八十億トンで、已に開發せられてから年々四十億を過ぎて居る、殊に近年においては年々三千萬トンを採掘して居るのであるから、五六十年もすると内地においては石炭がなくなるであらう、かくては由々敷問題であるから朝鮮の石炭は寧ろ今の中は成るべく採掘しないで地下に貯藏して使つた方が國家經濟からいつても有利で、保來百年の計であると、私はこの進歩が何時までも現狀を維持するのであるならば名論卓說として大に賛成するのでありますが、しかし

ラジオが出來た、電送寫眞が出來る時代であります、最近まで唯一の汽罐燃料であると、うぬぼれてゐた石炭は、石油その他の液體燃料に其の持場をくぢかれそうで、汽船の如きも漸次ディーゼル機關が使用せられる樣になつた、又水力電氣といふ大敵が突襲して來た。殊に前の如きも黒煙を吐く石炭をつかはねばならぬ蒸汽力より電氣力の方がよろしい、電化せねばならぬ、それも電化これも電力、それでも原動力が蒸汽力によるものならば未だしもであるが水力によるといふ事になつてはいよ〳〵石炭は威張れない、今日ですらこの狀態であります、千年千五百年の先きまでデット地下に貯藏して置くなんて悠長な事がいへませうか、成るべく早く世に出して現在の經濟狀態を有利に導き、そして科學の進歩に貢獻しなければなりません。

冬の恐怖！
たんせき ぜんそく 患者の注意

○猛烈な感冒の流行

感冒と共に非常な勢で感冒が流行してまゐりました。この感冒が悔々しく考へたらさんた間違ひで新聞紙は毎日の様に驚くべき死亡數を報知してをります。で、何人もこの恐ろしい流感に對して充分な豫防法を講じなければなりません。殊に平素から咽喉の弱いものにとつては全く恐怖時代の現出で一倍注意を要するのであります。

○たんせきに御用心

感冒は元來呼吸器病ではありませんが、之にかゝると必ず咽喉や氣管を侵めて急性の呼吸器病を惹起し、痰咳が頻發する事は皆様も御存知の通りであります。この痰咳が悪化せしめるものでありまして、痰咳が多い時は咽喉や氣管の粘膜部が益々腫がり湿まつて、病菌の侵入を助け、遂に肺の深部を侵されて肺炎となり死の原因をつくるのであります。

以上は急性の場合でありますが慢性のたんせきぜんそくは、寒氣の冷い空氣に刺戟されて急速に病勢が悪化し、殊に夜なさ、床へ入つて温まつてから發作が起つて安眠が得られぬ爲、寝汗と疲勞は極度に達し、心臟、肺臟、胃腸等の障害までを惹起するに至ります。で、この痰咳を除く事は、呼吸器病を治癒する第一の條件であると云はなければなりません。

○たんせき患者の注意

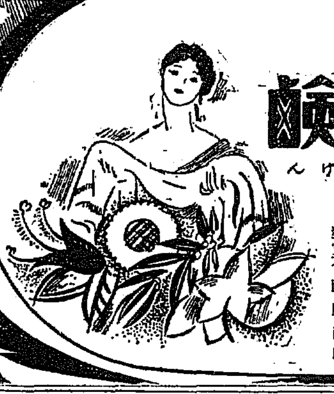
既に痰咳にかゝつたら一時的な鎮靜剤などでは容易になほるものではありません。效に最も有効で手輕な治療藥として、

特効 シャブリ劑 立効丸

をお勸め致したいと思ひます。

たんせき患者は口での呼吸は大禁物で常に鼻腔で呼吸せねばなりません。咳嗽はそれだけでも余程緩和されます。で、常に立効丸を口中に含む時は、自ら鼻腔の呼吸が出來、同時に、唾液にとけて絶えず患部に滋潤作用する藥効と共に一擧に二重の効果を現はし得るのであつて、急性慢性共、たんせきに最も確効ある合理的な藥であります。この立効丸は、定價二十錢、三十錢五十錢一圓、二圓、全國の藥店にあります。萬一品切の時は左記へ御注文下さい。

東京市下谷區池之端 發賣元 龜井本舗 守田治兵衛（振替東京二一九八九）
文店大阪市東區平野町一丁目（振替大阪五七七三九）



月顔石鹸
つきがほせつけん

美と健康が溶け込む様な使心地。月顔石鹸は御入浴の秘密のお供です

大阪 製造元 北戸石鹸工場 發賣元 西脇商店

鞄と文化夜具入
旅行具は是非 高木へ

鞄各種及文化夜具入製造
京城本町一丁目三六 高木鞄店
同 一丁目一八 高木支店

凍傷 新藥 チユール

凍傷のすべてに有効，従来のものに比して遥に優秀であります。又豫防の効果が顯著なれば毎年凍傷にかゝつて困られる人々は毎日塗布すれば之を豫防する事が出來ます。

10瓦 25瓦 100瓦 500瓦　（各地藥店に販賣）

石丸博士述 しもやけの療法 冊子無代進呈

發賣元 株式會社 塩野義商店

濕布は不便 便利なエキシカ

肋膜炎氣管支炎に エキシカ

使用法簡便、一日1—2回の塗布(貼布)にてよく消炎、鎭痛の効を奏します。而して患部は直ちに爽快を感し、疼痛、不快感を輕減し、濕布に優る効果があります。

發賣元 株式會社 塩野義商店 大阪市東區道修町三丁目 東京市日本橋區本町四丁目

說明書文献贈呈。各地藥店に販賣。

痔疾に カヴィドール

肛門坐藥
6ヶ入 .60
12ヶ入 1.00
30ヶ入 2.50
100ヶ入 7.00

局所の疼痛を促進し、出血を止め、肉芽の新生を促し速かに治癒せしめます

說明書文献贈呈。各地藥店に販賣。

大阪市東區道修町 東京市日本橋區本町 株式會社 塩野義商店

大邱回顧録 (四)

槍巻物を繙くやうな過去 三十年の思ひ出

大邱草分座談會

小倉 商議問題が解決した後、河井、増田、濱崎の三角同盟が出來、是等は議會に立こもつて今度は僕等をさかんに攻撃しはじめ、事ごとにいぢめるので堪まり兼ねたわれわれは新に新聞を作るべく寄り々協議したものです

田 城壁の土地を買つた時は自分も金はなし五分五厘の利子を拂つたものです

中江 三十九年から四十年にかけ城壁撤廢の協議會を大邱で開いた時です、時の監察使(朴重陽)が來て、自分も大賛成だ城壁撤廢には賛成だしこれが韓國政府に知れたら自分はやがて捕縛され場合によつては死刑に處せられるかも知れぬとこぼす、これを聞いた一同は監察使である貴下がその意向なら何も心配する必要はない、若し政府から捕縛に來るやうであれば我輩等を以て貴下の身を保護して内地に亡命させるまでだと力づける、當の朴サン、自分はそれでよいとして後に殘る家族の者をどうして貰ふ?…そうなれば家族も一緒ですといふとドサクサまぎれに家族を間違へられても困るから今の内にこゝへ呼び寄せる、兩を揃へて貰ひたいと監察使の腰はへ家族の面倒がはじまるといふ騒ぎであります。人の力は恐ろしいもので、西門町から東門町までの城壁を三日間で破壊しました、土砂は八鐵町の水田を埋めましてそこへ運び人夫は監察使の方で徴發して貰ふたがたで人を働かせるのも氣の毒だせめて飯代位は何とかしてやつて與といふ所で閣下の話私は二百圓を投出して勞銀の一部にあてました

小倉 李監察官攻撃、龍頭峨地、城壁撤廢の三つが大邱における今日までの三大事件であつたね

加藤 都築監察官の、創立當時の話についてお話を願ひたい

中江 總督大和の食堂の椅子や、テーブルを借受けて宴をかけ、非上宗之助と岩肥提を雇ひました

小倉 那時態と、控訴院の設置運動を起してこゝにその設置を見たのが大邱として釜山府内からはなれて獨立する動機となつたものと見るのが至當だと思ひますこの問題は都合して置いてほしいものです

吉田 當時官憲との關係は如何でしたか

黒川 別に何事もなかつたようだ

河井 イヤ何々…紛糾があつた…當時城公園問題が起こり、公園設置期成同盟會を組織し僕の宅で會議で大々々したものだ

黒川 そう々々當時が三日間だつたね

伊藤 公園の樫とつゝじで三輪組が永久に拘留されたぢやないか

中江 射倖心をそゝるものとして官憲の注意があり官憲は中止になつた

河井 いや、射倖心もだが、彼は賞品に不正があつたので中止せねばならぬようになつたのだよ、その頃非上がとう々内地へ引あげたではないか

中江 何年か後ではあるが衞生會を組織して時後共濟で日本人会部を會員にして衞生施設を行つた名古屋から撒水車を購入して子供だましの樣な撒水車だと非難されたこともあります

河井 三浪府尹總監の起こつたのは四十二年で二月八日に臨時總督府へ出してるますね

池田 警務統監が大邱を固執してやると慨嘆された事件です

加藤 その時の議會委員は長の増田君と僕等から吉村鐵之助と河井、渡邊として私の三人でした三十八年の秋で當時手押ポンプが一臺に消防手は各自の店員のみで法被は寄附自辨で警部補主の岡田次郎君が組頭になつたのが始まりです

黒川 學校のはじまりは何時頃か

…自分が三十九年七月十日に大邱へ來た當時、龍頭會衆殿のト宿でオンドル二間が校で前田といふ先生に生徒が七八人をりました

伊藤 遊びます、その當時はすでに生徒數は百五十名位になつてゐました

慶尚南道

香推大池兩氏へ 一應辭職の勸告

瓦電問題に關聯して 府協議員懇談會で可決

十四日午後一時から開催された府協議員懇談會は別項の如く瓦電の評價を見たが當日の本會議において瓦電會社と釜山府とがあつた釜山府と瓦電會社との間に締結されてゐるガス營業にかかる報償契約の期間が從來の都合から延長して満期となるのは大正四年以來の期限であるから過般の協議會に際し契約更新の必要があるとの意見で大正四年以來使用期限も二十數年間に達してゐるので現在においては道路使用を認められてゐるとなつたがその後はなんら顧みず瓦電はそのまゝ放置されて同會社は大正四年をもつて期限となつたがその後はなんら顧みず(以下略)

府營バス

府協議會で正式に決定

釜山府協議會は十四日午後一時より開會、大池、松岡、山本、山川、七杉、矢頭、渡邊、平野、小原、竹下、中島、魚大成、香椎、石原、武久、岩橋、小坂、西村、川島の十九議員出席し、府營バス經營の件、三浦更生の件、府立病院の件につき岸本府立病院長をして説明せしめ協議會で正式に決定され實現の時期如何の一點となつた

辭令

釜山第二商業學校教員 金田 培
任朝鮮公立普通學校訓導 補武安公立普通學校訓導 中西勝三郎
文官分限令第十一條第一項第四號に依り休職を命ず 金海小學 和田 武雄
依願免本官 慶北道 平 璣 俊
京畿道へ出向を命ず 倉谷書記 李 熙 天

怪名刺事件

釜山署の活躍

釜山署の頭痛の種として郊外の設置の問題について出來ることに頼りなる結果その問題の釜山署は確實なる釜山の獨立を(以下略)…した(釜山)

平安北道

水產總代會

平安北道水産會では十四日十五日の二日間定州において第七回通常總代會を開き

一、昭和四年度歳出豫算の件

二、昭和四年度歳出入豫算及び賦課徴收方法

三、昭和二年度歳入歳出決算

穀檢事業の國營問題私見 (下)

京畿道穀物檢査所仁川支所長 吉田秀次郎

檢査程度の低下を防止

現在穀物檢査事業は十月末現在の支所並に出張所を設置し各道の穀物檢査としてその他穀物檢査の範圍をもつて仁川、群山、木浦、鎭南浦、元山、釜山等に於ける重要地點に出張所を設置して居るが更に各地方の穀物檢査を統一し以て檢査の程度の低下を防止せんとして居るものであつて之れが實施に際しては各道の檢査所及び出張所を合併して國營となすべきものである。これと同樣の事情によつて檢査の程度を向上せしめ品位の統一を圖り以上の如くその必要に應じて檢査を行ふべきである

(一)人件費及び事務費の節約に關す

(二)檢査員の努力の均衡を缺く

(三)所屬各道の檢査に騒り勗くに依つて檢査程度の低下を招く

(四)如何なる方法によつて全部を統一するか

(五)府庫の負擔の減少すること

その困難少なからず

であつてかくの如きは當局の主義として從來の事業遂行に當つて適當な方法をもつて檢査を行ふべきものである

檢査員の威信を向上す

檢査官であることは穀物檢査員の職責であるこれが檢査の公平を期するため全部を國營とすることが必要であつて檢査員の地位を向上し以てその威信を保たしめ檢査の公正を期すべきである

檢査員の轉補配置に便

地方費の穀物檢査員は地方費の職員であつて轉補の便なく一地方に局限されるものであるが國營となれば檢査員の配置轉補は自由となり人材の登用の途も開かれるのである

本府移管に絶好の時期

地方費穀物檢査事業は實施後多くの年月を經過し各道の利害關係も複雜となり、總督府に移管するに當つては多くの困難が伴ふべきは勿論であるが以上の理由によつて明かである如く今こそ本府移管の絶好の時期であつて現状のまゝで推移すれば益々困難となるべく此際斷然移管の實行をなすべきである

慶尚北道

無錢飲食常習者

大分縣大野郡生れ當時住所不定田邊某一郎(二八)は昨年十二月二十七日安東驛の出現をなしたるに味をしめ本月初旬以來市内に入り込み飲食なし遂に鍛冶町に突き出され無錢飲食をなし鍛冶町署に檢擧された(新義州)

建築取締 規則改正

施行區域は道内一圓

平北道保安課では建築取締規則を改正して施行區域を道内一圓とすることになつた(新義州)

自動車顧覆

十三日午前九時頃新義州を發した車が坂道で顛覆し乘客四名が負傷したが生命には別條なかつた(新義州)

煙草賣上高

新義州專賣局出張所の十二月中の煙草賣上げは六萬二千三百十一圓五十四錢で前月より五千九百九十七圓九十六錢の増加を示したこの過半は密輸防止の結果である(新義州)

及同年度業務報告

四、會則一部變更の件

五、會則一部變更の件

六、救濟基金管理規程一部變更の件

の六項について協議した(新義州)

忠清南道

大田署の遺失物

九百二十件に達す

大田警察署における昭和三年中の遺失物屆出數は九百二十三件にも達しその多くは大田驛より列車に乘車中の遺失であるがその内には金時計、金指輪類の貴金屬をはじめ十錢、五錢の現金、風呂敷包、洋傘、ステッキ等が最も多く殊に一般の不注意に始末による自轉車の預け出で三十餘件あり今猶未だ遺失主なき自轉車が倉庫に保管されてゐるなどふしだら者もあり所轄は閉口して居るがなかには金六十圓の現金を拾得屆け出たが落し主ない爲保管期間經過してひろひ主たる大田驛前驛の柴田某に交付された

天然痘

平北鐵山郡の天然痘はその後小康を保つてゐたが十二日又一名の發生を見累計九名となつた(新義州)

忠淸南道では天然痘の發生が多く各道に及ぶ模樣あるを以て豫防に努めつゝあるところも少くないので道内一圓を施行區域とすることになつた(新義州)

青訓所認定

四月から實施

大田青年訓練所は客年十二月認可後その施設中であつたが今回いよ々認定されたるにより施設の整備をなすため十四日午後六時から西町市場で主な指導員の協議を開き來たる四月一日から實施することになり午後十時散會した

玄蘊講習所幹事會

江景玄蘊講習所は今回設置方認可せられたのでこれが設置につき十三日午後六時から中町の役場で幹事會を開き協議した

全羅南道

木浦港米穀移出高

木浦港に於ける昨年度(昭和三年一月一日より昭和三年十二月卅一日)の米穀移出高は五三七、九二三石にして之を前年度の五〇四、六三二石に比較すると三三、二九一石の増加である

慶尚北道

須藤さん 榮轉の噂を否認

噂にのぼるうちは動かぬものだよ……

過日須藤慶北知事は總督府へ上京し數日滞在してまたが、繼いで夫人同伴を府中の古都を内務部長が大邱に下車せずそのまゝ通過し上城したため大官連の噂ある時節柄の事とてこの二氏の上城は一般の耳目を聳動せしめたが當の鄭本人たる須藤氏は相變らず十三日歸任世間の噂も知らぬ顔に十四日登廳した際を訪ふて記者が話題にのぼせば須藤知事は明朗な笑顔で「いや、別に噂の中に榮轉と云ふやうなことはないよ」と突然その補助金に相違ない出來たまで早く東京へ上つたが内務部長の話に一任してあつたが内務部長が留守中の事とて僕が上城したのだが話の都合で内務部長を呼んだだけのことだ別に栄轉なぞ全然知らぬ、だが噂のある内は動かぬものだよ」と噂がなくなつてからのこと(大邱)

大邱の客月金融狀況

大邱における十二月中の金融状況を銀行支店の調査にみれば農業に當たり市況稍活況を呈すべく豫想されたるに結果は不振、年末大賣出しも徒らに宣傳のみで閑散を極め不景氣の一層深刻なるを思はしめる物があつた、しかし年末を控へ手形の振出し取引の整理に伴ふ仕向け手形の激増しこれ等の手形を担保に一時的金融の需要を増したる旨、總體として資金の需要は稍々繁忙であつた銀行預金は總額十萬八百四十六圓、前月に比し二百七十萬三千圓の増加で貸出高は一萬二千八百九十四圓、前月に比し二千四百圓の増加をみた

二千名を收容する 勞働會館を新築

解氷期を待つて起工する 大邱勞働會の計畫

大邱勞働會は昨年初夏の總決議會により府外院俗洞池山數千坪の地を卜し總工費十數萬圓を投じ勞働會館を新築し二千餘名を收容する本館の建設に着手することとなり、こゝに解氷期を待つて起工する事に決定した。同館は今秋竣工を見る豫定で勞働者の子弟約二千餘名を收容する勞働學校を開設し以上の施設によつて大邱勞働界の一大福音たるべく本年中には實現の運びに至る見込みである(大邱)

旱害の救濟費

本府の補助 七十五萬圓

昨年夏の慶北道内旱害は未曾有のもので罹災民の窮状は日と共に加はり、申告にふるふ状況は實に目も當てられぬ状態であるが道當局は極力之が救濟方策を講究し本府に補助申請中のところ今回いよいよ補助額も決定したので解氷期をまつて一齊に着手することとなつた

救濟事業として道路工事、水利事業、砂防工事等を施行するはずで、今回本府において決定せる補助額は七十四萬九千圓で道においてすでに實施中の砂防事業其他六萬七千餘圓を加ふれば救濟費總額は八十一萬六千圓である、之を事業別に分類すれば左の如し

道路工事	三三九、〇〇〇圓
水利事業	三五〇、〇〇〇
補植作物	六二、〇〇〇
砂防工事	一五〇、〇〇〇
面營補助	八、〇〇〇

(大邱)

社會事業研究會例會

慶北社會事業研究會例會は二日午後二時大邱府廳樓上食堂において開催出席者は百三十餘名、青永事務官の挨拶につき要項の協議に移り新しき四年度の社會事業の實施案を練つて六時三十分閉會したが諮問事項の件は本月二十日までに試驗を立て、本會あてに報告をなす事に、公會堂新築の件は一昨年十月同會より知事並に府尹に對し建議したのであるが未だ實現せず四年度も補助は到底困難なるため改めて同會より陳情書を提出する事となつた

平安南道

區域擴張懇談會

船橋里側有志と會見

平壤府の行政區域擴張問題と統編入區域中殊に市街地化してゐる船橋里に對する諸施設について平壤府協議會員と船橋里有志者懇談會は十四日午後二時から平壤府廳樓上會議室において府協議會員松尾六郎、中平岩藏、内田錄雄、李春燮、金能秀、玉東鎭、李基燦、小林文二氏船橋里有志金斗…(外)の七氏出席、船橋里有志から大塚、永木茂一(平壤)平井源二、原田直助、待島英六郎、龜頭正八氏出席、松井府尹以下府當局の懇談のもとに懇談されまづ平井氏は船橋里側委員を代表し平壤府協議會側において從來の好意を謝し以て行政區域編入に關しては府當局の意を體し府廳に入つたが船橋里側委員からの質問である「台後の仕事は新編入區域に對して如何なる施設を如何なる方法において行はれるか」についての府當局側ではこれへの回答は府において研究中の旨答へ各々懇談的に意見を交換した後協議の結果別に船橋里側委員と府協議會員とが船橋里側の要望を聽取することとし關係者の意見を持寄りて懇談を重ねるも船橋里側委員は兩三日中に船橋里側委員會を開き協議の結果要望事項を確定の上文書にして提出のはず(平壤)

◇……大邱勞務需要司法部へ小倉勞務は去る十二日府内に於ける浮浪者乞食狩を行ひ本籍熟城郡住所不定無職李大熙(二〇)外八名を檢擧留置所へ送り込むことにて取調中

◇大邱府内天草青年會及明治會では十五日午後六時より大邱商業會議所樓上に於て總會を開き昭和三年度の會務並に經過報告役員の改選を行つた

◇商品陳列所では目下大邱リンゴ(國光)の即賣をやつて居るが精選された上等品が一メ目一圓で備入者入望みに應じ同陳列の注文に對しては荷作り實費に外手數料十錢にて發送までする

合財袋

◇……冬期に入つて皮類の騰貴するのは例年のことであるが、府近時安東天方面から支那人及びロシア人が入り込み皮類を多數購入する結果從來一枚二圓位であつた犬皮の如き一躍五圓位に騰貴し地方から賣りに出掛ける向も少からず最近では五日目每に成川で定期市を開いてゐるが市日一日の皮類取引高は一萬圓內外に及んでゐる

◇……平安南道の道評議員は來る三月任期滿了で改選されるので道知事より選舉人任命の準備として目下選舉人の基礎調査を行はれつゝある選舉人は從來の三倍まで增加して差支へない旨本府當局から通牒あり二月上旬の選擧人任命は多數の新顏ぶれを見るであらう

◇……大同郡林原面城里に於ては大正十四年有志々卅六名が十圓宛川資して公貿會を組織し生民間に日用品、雜貨類を扱ひて利益を得て公貿して來たが僅少なる利益を得て公貿し來たが既往四ケ年に於て資金三千五百圓を得るに到り最近では同里に瓦葺家屋一棟を購入し開店してゐるが頗る好評を博してゐる

◇……去る八日成川郡靈泉面龍洞里韓正烈方へ侵入直ちに燈火を消し家人に對ひ靜かにせねば殺すぞと脅迫して々員の提供を迫り金一圓五十二錢を強奪逃走した犯人は成川署で嚴探中の處この程同面大坪里金德哉方に潜伏中の同面龍洞里六三六金應範(二四)を引致取調べの結果全く同人の所爲であることが判明した

◇……十三日夜半から平壤地方の降雨は夜中にやんだが十四日朝は結氷を見ず全平壤の家根、道路等の氷雪は解け流れ道路は泥濘と化したが同日夕刻から寒風襲來道路は一瞬の間に凍結した

京畿道

水原の强盜 虚僞の申告と判る

孫婿への送金惜しさに 妾と相談して……

去る二日午前一時半頃水原郡水原面普通里七〇九李圭(七三)方へ覆面の強盗二名が侵入して現金二十八圓及び蟇口一個を強奪逃走した事件は既報の通りであるが被害者は四萬圓程の資産を有し家族に目も不自由なき身であるが居中の者で余錢には不自由なきものなれば一時は警察も不審を抱き在宅したが何等の端緒なく被害者の眞意を確めて取調べた結果は被害者の家庭を内査したるに被害者は夫婦を立てた狂言であつたことが判明した、主犯は孫婿への送金惜しさに妾と相談したものであつた、孫婿のもとへ近く送金すべきものであるが、被害者は孫婿の行動が甚しく惡いので、僅かの送金を惜しみ妾と相談して十四日おとなしく檢擧された料金を送つてゐたのだ(水原)

朝鮮博の協贊會組織

本年九月開催される朝鮮博覧會に對する仁川協贊會組織について仁川商業會議所會頭吉田秀次郎氏は十五日午後一時仁川府廳に寺島府尹および勝幸内務主任を訪ひ協議する所があつたが近く府廳に協贊會役員會を開いて意見の交換を行ふはずである(仁川)

咸鏡南道

定平の火事

損害四萬五千圓に達す

十一日午前一時半頃咸鏡南道定平郡定平面上新里大邑面米穀商朴宗烈方から出火し、西北の烈風にあふられて火勢物凄く一時は同邑全滅の憂ひを抱かせたが消防組および附近住民五百餘名の活動により損害家屋七千八百圓、機械八千圓、穀類二萬七千圓、その他二千百圓合計四萬四千九百圓といふ損害には總一戸が全燒する大火ではあつたが全燒三戸半燒一戸、六棟で同日午前五時鎭火したが火元は前夜十一時頃まで夜業を營み居る事を仕舞ひ火鉢からの失火と認められて居るが火元は殆ど無資本で成興新上の各穀類商者の保證にかゝる負債二三萬圓に達する由であるから左さへ品薄に苦しむ咸興穀物界に對する打撃は相當大なるものがあらう(咸興)

仁川雜俎

◇仁川船舶協會では來る十七日午後七時から仁川金融組合樓上に於て先きに解組合へ勸告したる貨物取扱改善に關する評價會を開催することになつた

◇仁川税關監視部では十三日午前十時から税關倶樂部に於て開催し同好者が互にしのぎを削つて競つたが午後五時一等國松、二等山田、三等内川、四、西郷の諸氏と決定社交局寄贈の銀メタルは一等の國松氏に授與

◇朝鮮汽船鏡州丸ボーイ李東俊(二三)袁天石(二〇)の兩名は十三日夜仁川外里の飲食店で鎭洞し製の友人等と喧嘩したが飲酒し互の顏面を毆打し負傷せしめたので同人の顏面を仁川署の厄介になり十四日朝同船コックの懇願により取調べてある(仁川)

慶北雜俎

◇慶北果物組合聯合會長大場氏、組合長古田並に補佐南坪菅沼手中田の四氏は北海道、青森長野方面の果樹其他の視察を終へて歸邱したので來る十七日府内三笠料亭に於て慶北道關係者その新年宴を兼ね視察報告會を開く事になつた當日は會場に北海道青森、長野諸の林檎二十個及肥所、工場等の參考品を陳列

◇昨年九月來水原の强盜騒ぎを始め仁川府廳に寺島府尹および勝事するあらゆる風評等で市民の不安を惹き起こした事件の真相は正に此の如し

地方集會

◇穀物商組合總會 大邱穀物商組合は來る廿日東本町芳千閣で定時總會を開催の筈である

◇商業組合員新年宴 鳥致院商業組合員の新年宴會は去る十三日午後六時から料亭菊乃家で開催したが出席者五十名で頗る盛會であつた(鳥致院)

地方人事

◇西崎鶴司氏(慶北財務部長) 十四日朝内地より歸任

◇吉岡重實氏(釜山府協議員) 同上

◇李徳益氏(同參與官) 同上

◇松原長二氏(馬山府尹) 十四日朝釜山より歸任

◇山根貞一氏(本局經理課勤務) 釜山局長より栄轉の所は本月下旬山梨の筈

◇山岡直衛氏(新任安東醫院婦人科長) 十四日大邱發十五日安東へ赴任

◇松本順一氏(大邱消防組頭) 上京中のところ十五日歸邱

◇堀毅穂氏(大邱會頭)十五日歸邱

◇須藤慶北知事 上京中のところ十三日歸任

◇古橋卓四郎氏(慶北内務部長) 同上

◇武藤利三郎氏(大田營林署長) 事務打合せの爲め十四日公州へ十五日歸任

◇青柳徹造氏(大田電氣事務) 内地旅行中の處廿日歸田の豫定

◇竹内清次郎氏(同支配人) 京城會出席のため十四日朝石市へ

◇具全南道保安課長 視察見學につき十四日京中の處十三日歸任

◇全羅南道知事 年末年始にかけ滿洲方面視察中であつたが十八日歸任の筈

◇中川初太郎氏(安東時事新報社長) 同國以來病氣のため自宅で療養中であつたが十四日病勢あらたまり午前七時四十三分逝去した同氏は渡鮮以來民團當時より市民のために盡す處あり享年七十四葬儀は十五日午後三時半六角寺に於て執行

北同闘賃

中山では過般水害後諸物價騰貴し住民の生活を脅威するので今般生活改善會では統一年川商品を直接釜山元山等から購入配附した(甲山)

◇茂森勞働者大會では…その結果被傷保證期間を約束した昨年度の收益金方策について種々協議の結果について來る三十一日の夕方自宅で協議をなし生活改善を要求させ朝鮮米穀對策について協議すると共に他方又寺日を定めて鰯漁業者の救濟策をとる事に決し十二日役員會を開いた(以下略)

仁丹ハミガキ最新品

綺麗な罐に

徳用十錢大袋
壹袋分入つて

僅かに……

十二錢

アルミニユーム罐

空罐利用
更に數果の利用法
三百數十種の內

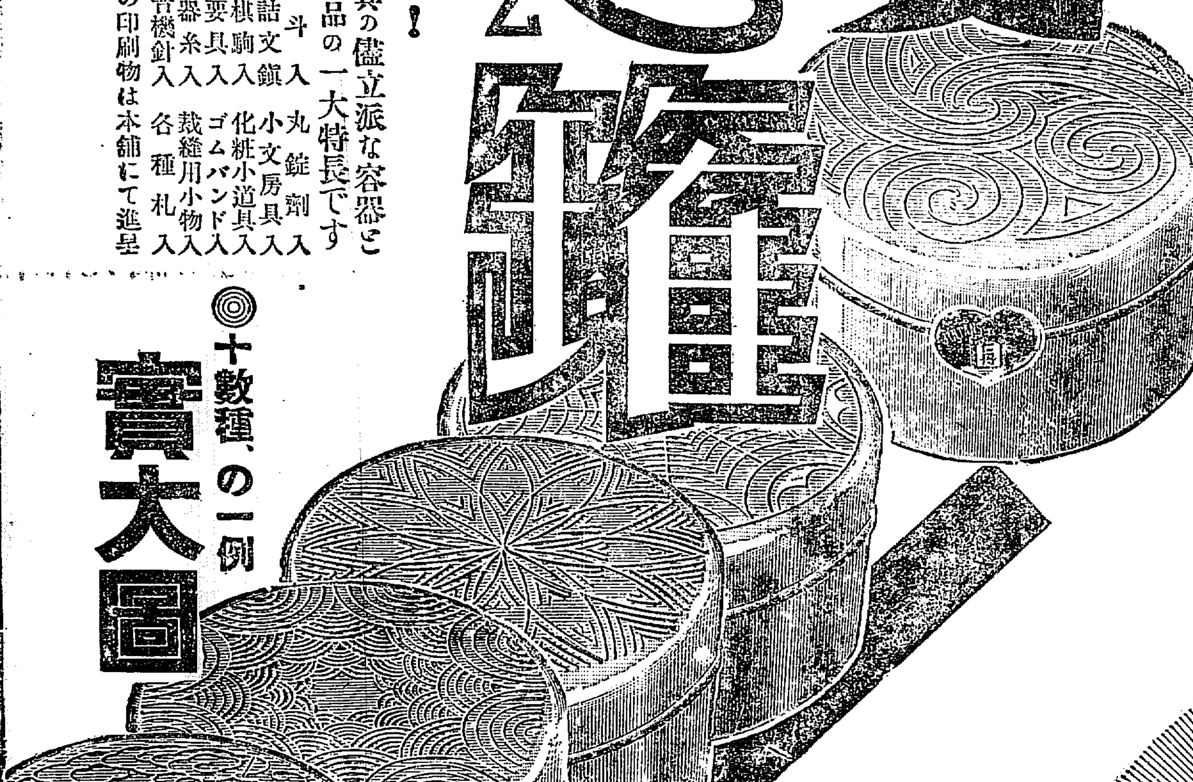
◎空罐が色々に利用出來る！

今回のアルミニユーム罐は空罐其の儘立派な容器として何にでも利用出來ます、之は本品の一大特長です

菓子入　田麩入　小錢入　うち粉入　熨斗入　丸錠劑入
砂糖入　飴入　鍵入　釘入　土詰文鎭入　小文房具入
佃煮入　刻莨入　留鋲入　切手入　將棋駒入　化粧小道具入
味噌入　茶入　糊入　釦入　釣要具入　ゴムバンド入
漬物入　石鹸入　マツチ入　針山入　樂器糸入　裁縫用小物入
お菜入　洗粉入　ペン先入　種物入　蓄音機針入　各種札入

△尚利用の方途三百數十種の印刷物は本舗にて進呈

◎十數種、の一例
實大圖



◎罐入は
香を保ち
濕氣を防ぎ
不潔に陷らぬ
三ツの効著大

小粒仁丹

◎高貴藥サフランを倍加特製し到る處で大人氣

消化素
口香料

大粒仁丹

曩に改正し、精神の快適胃腸の强健に卓効ある常備護身藥として益々愛用せらる

金言
誠實は萬事の大本なりあらゆる才力の最大要素なり（カーライル）
自己を高くする者は卑くせられ自己を卑くする者は高くせらる（聖書）

◎絶對に舶來品を凌ぐ
仁丹型體溫計

◎齒の爲に一番よい
仁丹の煉齒磨

◎日・英・米・佛專賣品
仁丹歯ブラシ

盛岡時代追憶
啄木の初戀そのほか
板垣貞夫

七

話が通に落ちたが、前に說して當時盛岡から北の方は鐵道では僅驛が好摩といふのが一番近かつた。澁民村はこの停車場のある所の隣村で、啄木の家（寶德寺といふお寺）のある部落（市街地といひたいが、欲目にもさうは呼べぬ程の小さい町）にはこの停車場が利用された。それもあるいて男の足でも三十分は優にかゝる位の距離である。かういふ文明の利器を眼の前に控へながらも、物臭い田舍の人達は汽車にのらずに草鞋がけで、松並木の國道をテク〳〵盛岡まであるいて用を足したもので、啄木なんかもよくこの炎島街道を徒歩で通つた（啄木は幼い時から生活には惠まれなかつたのは周知の事實で、盛岡と好摩の間の汽車賃に不便いたと見ても少しも彼を傷つけるものではない、それで汽車にのれなかつたといへばいはれぬこともない）啄木は炎島の松並木の道をあるいた。それは啄木が澁民の家へ歸る時、盛岡へ出る時といふ難なる場合の場合だけであつたであらうか。いま一ツ、啄木とは同鄉の金矢の二女樣達が、あの村の部落の娘達であり、然も年頃の若さをもつて、未だ現代戀に縁遠かりの女の自由な出あるきが許されぬ時代に、この花やかな娘達の姿さへも馬子や百姓ばかりのかよつた炎島街道に見られたのであつた。そしてその人達の間に取る時は私の姉もまじり、或る時は節子さんもその仲間となつたのであつた。啄木が「一握の砂」の中に

　炎島の松の並木の街道を
　われと行きし少女
　才をたのみき

と歌つてるのは、啄木自身が炎島街道を嫌つたことを告白したものであつて、この歌の中「われと行きし少女」は私の姉を指したものである。歸ず嫌ひなそして才はちけた姉のあの頃の面目もしのばれる、その頃の啄木が姉なんかと人通りの少い街道をそゞろあるきしたといふ事實が、當時の環境、盛岡の戀愛から言すれば余程の冒險的不良性とも見られるし、姉なども隨分新らしい行動をしたものであつたとも考へられる。

私達姉妹は母の實家に預けられて盛岡に出て女學校へ通學したが、土曜日には炎島の街道を姉と二人で澁民の家へ歸つていつた。そして一晩泊つて日曜日の夕方には又盛岡へ出て行かなければならなかつた。あの頃の私は土曜日の歸りの愉快さに引かへて日曜の夕方の、如何にさびしいものであつたか。偶々、土曜日などにひどい雨降りで、どうしても家へ歸れ相にもないときは、どんなことにも慰むことが出來なくて、離れて行く日に、いひやうのないやるせなさが刻々と迫つて來て、泣けて泣けて仕方がなかつた……あの時のさびしい心、深くきざまれたあの頃の侘びしさが、彼岸にもひとしい今日の私につき纏まつて居るのを感じる。私の姉もさうであるらしい。姉が時分の話が出ると、きつと雨降りの日の炎島街道の思ひ出などにおよぶ。だが私は不思議なことには、私自身啄木と一緒にあの街道をあるいた記憶がないのだ。あすこを步いた大概の記憶には姉の思ひ出がつき纏つてゐるのに。尤もそのことはおぼへられない時期ではないといふのは私は土曜日には一步も早く〳〵と家に歸りたかつた。それに姉は、親が迷むに迷つて學校の歸りが遲く、土曜日でも決して平常より早いことがなかつたし、非常に智識欲の旺盛だつた姉は、課外にまで横文字を教はり、それでも飽足が出來なくて大槻の東洋外小路の女の宣教師ツン（といつたやうに覺えてる、鼬の大きい人だつた）さんの處へも教はりに行つたりした關係で、だん〳〵私が一人でも怖がらずに街道があるけるやうになつてからは、姉の學校のひけを待たずに先に家へどん〳〵歸つたものである。そんな時には街道に姉が私とは別々にあの街道をあるいたのであるから、さういふ場合を想像したなら姉一人であつたと私が考へてゐた場合、果して姉だけ、ほんとに一人であつたらうかといふことも考へられるのである。

庭の木（九月雜）
尾上柴舟推薦

○しみ〴〵と見つむるまゝに其の色の胸にひかる青き蓊哉　龍山　大元松代
○はゝそばの母あるわれぞ若ければためつよく生きなむつよく生きなむ　京城　田淵きよ子
○庭の木の葉を落すを止むなきことの如くに吾ろ吾見　京城　守永愛子
○遠く來て山の路ふむ我足の尖に强くもこたへし小石　忠北　山內虎雄
○山の端にまだはれきらぬ霧かげの動くを見つゝ朝路を行くも　京城　川上ゆたか
○のびしるき庭のポプラの群枝の影池に滿たせ月の照るかな　碩波銀郎
○肌寒き朝ぞと思ふたまゆらに湖浴びせつ鶏の聲に　龍山　齋藤猶秋
○鶏に加り仰ぎて居れば鵲のまさしくこゝを見て過ぎにけり
○或る時は母の如くに思はれてしみじみ吾にもの言ひにけり　龍山　向井八重子
○けならべてこやりてをればのびまさる髮をほと〳〵もてあましたり

波　二
圭四郎

札幌のシテーパークといはれるハイストリートをへだてゝ北と南に並ケ丘を隔んで彼女と私の家は向ひ合つてゐた。ハイストリートの夕暮は札幌でも特有の美しさをもつてゐた。殊に晩春から初夏にかけてその夢の樣な夕暮の風景が薔薇に美しかつた。時計臺のゆはれ深い黄金の鐘が街に七つをつげる頃になるとその頃私はきまつて並ケ丘に出かけて行つた。

夢の樣におぼろんだ夕暮れに淡い公園のガス燈がパッとうかび上る頃だ。森の茂みに置き忘れた樣な緑のベンチに私は腰をおろしていつもかの女のくるのを待つた。かの女は大抵すぐにやつて來た。二、三の友達と一處に、そしてわけもなく私のベンチに腰をおろして歌を唄ふのだつた。其頃傳がどんなに奇麗であつたらう。かの女は歌がうまかつた。いひ忘れたが其時かの女は十三で私は十五だつた其頃から早くも私はかの女を戀してゐたのだらう。それが戀であるならば。しかし十三のかの女にはそれがわからなかつた。たゞ私は時々彼女達に空の話や海の話をするのですきないゝ人になつてゐた。歌にあきると彼女はきまつて二三の友達と一處に私の處に來て話を求めるのだつた。私は一もなく承へてよく話をした。或る夜だつた。ジャンダークの話をした時彼女はその明壯に眼に涙を浮かべてゐるのを見た。私はその時彼女の淚をふいてやつた。話がすむと彼女は『またあしたね』といつて友達とかへるのだつた。あとに殘された私はまた明日を樂みに家に歸つたもんだ。こうして淋い樂い夜が長くすぎた。もう夏も過ぎて秋に入るといふ九月の終り頃、札幌では皮膚寒い風が吹きはじめる頃の或る夕暮れだつた。私はいつもの樣に本をよんでゐると突然後から目隱しした人があつた。だ一れと手を握る樣にして見ると彼女だつた。彼女は花の樣に笑つてベンチの前に立つてゐるのだ。いつになく一人で早く來た彼女が、いつにないこうした行爲に出たといふ事が、その頃の戀してゐる僕にとつていかに崇高なものに見えた事だらうか。

『何を讀んでゐたの』

『これ』

『りよじんにつき』

『ロシヤのツルゲーネフといふ抒情詩人がかいたものだよ』

『この人すき』

さういつて彼女は私のかたはらに坐つた。

『秋になるとツルゲーネフの書いたものが讀みたくなるの、みつちやん歌を唄はない』

『いやよ。それよりかお話をして頂戴』

そこへ彼女達の一群がかけつけて來て私達の會話は秋風の中に消えてしまつた。その夜は初秋のよい月明りの晩であつた。私は火星の話から何億萬年も昔の、予供の頭ではすでに大古の夢となつてゐる地球の話や、出來た地球がこの淡い空の下にあつてどんなに小さい惑星であるかいろ〳〵に話をしてその夜はまたいつもの樣に別れた。それから毎夜私はいつもの樣に早く出かけて行つた。淋いのね、きまつて友達とやつて來るかの女に私はいつたもんだ。それから一週間もたたぬ或る夕暮れ、かの女はいつになく早くやつて來た。私の顏を見るや否やのはづれから走る樣にして來て『お話をしてよ一人で來たの』といふのだつた。私は櫻姫の話をかの女に話した。秋が終ると私はもう遠く行かれる秋の競馬行にかの女を誘つた。秋の競馬が來た。町は競馬の話でいつぱいだつた。さかとうする町々のなかをかの女と連立つて私は始めて街をあゆんだのである。嬉しいサトホロの秋の強行者―

試筆　小川芋錢畫伯筆

京日歌壇（九月雜）
尾上柴舟選

○汽車までと旅行く友の汽車に乘り降りるのがいやになりにけるかな　京城　齊藤樅子
○新聞人は士官の如く覗立てゝ馬に跨り胸張りて行く　京城　渡邊児一
○かは向ひ今日も支那地の山燃えて煙は晴れし天に消えつゝ　昌城　劉霹夫
○訣せるは別れをわれに宣はしむるならむかわりなく淋し　京城　前原昼二
○東國擘き路にしあれば街路樹の葉は既に白く汚れつ　同　吉澤遊星子
○母といふ字さへなつかしあたゝかしましてや母のひとみなつかし　同　工藤四子
○花を出し行つて來ませせといとし子はほゝ笑み乍ら朝送りするも　同　金丸ゆたか
○れきろくと音を立てつゝ荷牛車の朝の大路を今過ぎ消る　春川　木內烏瑾

○群山　北川絹枝　父母は戀しきものか夢みる夜寒頃なればしみ〳〵思ふ
○大田　河越無美荘　雀如多樂し氣に鳴く窓の邊にひるを寂しむ人の子われは
○京城　守永霽子　さゝがにの糸にかゝれる露ほどの誇りも持たぬ吾が身なるかも
○開城　潮明夕葉　いつかきゝし恐ろしき話胸に浮び嵐の夜半はいねられなくに
○奉天　松本南風　常にみる向ひの工場の家根上に何時か一本草の伸びたり
○京城　酒井花子　限りなき海に向ひて思ふさま泣きても見たき冴き月夜ぞ
○中原むめを　ぬば玉の夜を行き悩む賤人の吐息に似たる吐息する我
○京城　金尾とみ子　洗ぎもの入れむと出でゝゆふぞらに見出し月の淡かりしかな
夜に入りてはぬらしもわが行ける數にひそけく樂をたゝく音（故郷にて）
○京城　兒玉萬里　月更けしさ庭に立てば隣家はまだ寝れぬらし人の聲すも
朝なさな通り拔けする寺内の白蓮淸ひのお茶の花かも
○滿州　照川とし子　いつまでも安さなき子よとおもひ僻し弟は今年はたちとなりぬ
○水原　美品　いさかひはやめとのたまひあねなれば母まづ我を叱りたまひき
逢けれは君もさびしくいますらむこのごろ文のしげくなりたり
人の世がいやになりぬと書きてきし君の便りを讀み返す宵
○龍山　片岡霧子　ほの黑く森の頭見え初めて朝霧の今晴れんとす
衰へて花の乏しき庭邊に日すがら何をあさるか雀
○佐藤諒子　齒空うつ潮の音かも夜をふかみ湯にひたりつゝしみ〳〵ときく
○京城　深野久子　きいろなる豆菜の花もひるなればうなだれて咲く山かひのみち
南山の陽もつ木々をわたり來る朝たの風の袖に涼しき
○新義州　沂田喜代子　興行てどうつ〳〵をまづかみてに入れてゐる吾子のいぢらし
朝まだき吾子起き出でぬ其ひまに洗濯し終へし心嬉しも
○龍山　市川闘次郎　年上の子等と遊びていたづらのほまさりたる此の頃の吾子
やすらひて聽きつゝあればいとどしく秋吹く風の寂しくもあるか
ボトナムの葉ずれの音もさやかにこの朝明けを風渡るなり
○京城　島田樹良　陽の落ちてひとゝきあまり明るきに西にむかひて飯を食む我
聞ひてかへれどかなし花草のこのひと枝をさゝむ器なし

京城南柯吟社（翠丘選）

部揚の幾にしつきて二の谷　翠丘
車井のきしり附て夕寒き　病山
足の痛むや寒き燈車　晩成
水鉢のほどよきに菓水仙　娃仙
白帆々一羽鳥の寒さ哉　たかみ
すゝはいて年を拝ぐ心哉　晩可
せゝらぎや淋しき里の寒さ哉　瑤瓔澗
紀ゝ身すぎり　しげ男
す〳〵掃き捨ぐ　正弐
畑部大戸洗ひ…けり　琴風
初白は翠の餅つく家例哉　幸次郎
に肌やしらく〳〵と朝風　無外

柳成會（鐵城、古泉選）

ストーブの冷えてるゝ鍋を蔽ひ　都村
際ストーブ燃ゆ汽車ま　深水
用はトタン屋のつららさ　杜月
大江の氷に噴す響かな　萩下
幼童の掛に擦ぐるつらら哉　泉友
氷なげ犬走らせる子供かな　雨六
大寺の石に落ちたる氷柱哉　古泉

學藝界　◆中島夏樹氏（俳人）熊本步兵第十三聯隊第六中隊に五班に入營。◆稜宮俳句會　十七日午後七時より旭町一丁目二九、加沼句泉居に於て府内各新聞社通信記者並各團體會員に依り俳句を作り其の第一回句會を開く

平凡　二月號

大評判！何れも皆な面白い！讀み殘す負なし!!

小說　千曲川（ちくまがは）　正木不如丘
千曲川改修工事の犠牲となつた人々の行末は？

小說　春の心臟（はるのしんぞう）　加藤武雄
日本の國際の陰に立ち亡き妻を慕ふ正彦の悲！

正傳　聖日蓮（しやうにちれん）　笹川臨風
獄中の日蓮上人の雄姿を描く一大名篇

大衆長篇　新說　四谷怪談　三上於菟吉
蛇かごの御身もお岩の戀はれた伊右衛門が金に詰つた近頃の企み、堀細は徐々住境にはいつた！

社會小說　光明を孕む日　賀川豐彦
政治小說　陰謀は輝く　長島隆二
甦生した　大正天一坊　永松淺造
落語　野ざらし　桂文樂

アメリカを代表する人々　室伏高信
新大統領フウバア、飛行界のリンバアグ大佐、大發明家エヂソン、自動車王フオード、金融王モルガン、其他等々、現代のアメリカを代表する人々を點列し、其の人となりを示す。必讀の大文字！

沒落の後の松方一門（ぼつらくのちのまつかたいちもん）　小松丘彦
此間までは佐人臣が極めた公爵の榮光を誇き、實業界の大立物として雄飛してゐた彼、今は一平民となり終つた彼！彼の腕中果して再興の志ありや？十五銀行の興亡や如何？興味ある問題！

大衆小說　飢ゑた彰義隊　吉川英治
大衆小說　月光山高園　大佛次郎

戲曲　飛ぶ唄　金子洋文
藩閥政治に反抗する民衆の戦ひ、維新前後の時代相を描く一大力作！

◆菊池寛と鷹治郎　北村雅子
◆圍碁上達法　四段　村島義勝
◆勝繼將棋　樋口三段・志澤三段

長篇小說　寶塔　佐藤紅綠
大衆小說　蓮華十字　宮島資夫
大衆小說　嘘　下村悦夫
怪奇小說　白金の義齒　倉田啓明

漫畫小說　呑氣放亭　岡本一平

歐米赤毛布　市村羽左衛門
ペリの目拔の大通りで、言葉が通じないので犬の吠え聲をしたりモナコの賭博場ですつかり取られたり、いろんな赤毛布を演じながら、其間に羽左一流の深刻な觀察で歐米の藝術を語る。

歐露旅日記　市川左團次
歌舞伎を紹介する目的で企てられた左團次の旅日記。露國政府ハラキリの芝居はさんなに好評を博したか？露國宰相ムツソリニイとの會見？各地の名優との交歡。其の間に彼の眞面目が躍く。

定價五十錢◆東京麴町下六番町　振替東京二九六三九番　平凡社

今年も中將湯に極めました

冷込み知らずに、病氣知らずに、產前產後に異狀なく……何處迄も健康を護つてくれる中將湯は婦人の護身藥!!

頑固な頑固な婦人病も中將湯には一たまりもなく平伏してしまふ

產科婦人科諸博士推奨

婦人良藥　中將湯

主治効能

左の御容體の方は直ぐ召上れ

○子宮病、血の道　○腰足の冷込む人
○こしけの下る人　○ヒステリー、不眠症
○月經の不順な人　○產前產後の諸症
○下腹内股筋ばり痛　○惡阻にて苦しむ人
○癇高ぶり逆上頭痛　○難產流產の癖ある人
○肩凝、息切する人　○手足のしびれ血の道氣

御容體により

本舗には數種の中將湯加減藥があります御容體をお知らせ下されば其れに適應した加減藥を早速御送り致します
加減藥　定價十一日分　金一圓

定價
三日分　五十錢
七日分　一圓
十五日分　二圓
二十三日分　三圓
四十五日分　五圓
八十五日分　十圓
三圓以上は新案藥用容器附

本舗　津村順天堂
本店　東京市日本橋區通三丁目
支店　大阪市南區長堀橋筋一丁目

CHUJOTO

寒さ知らず　中將湯家庭溫泉　一家揃つて湯治氣分！

蛇に關する傳說（6）

いけにゑの娘の脛にまつはる綠色の蛇

山峽に光る蛇鏡の由來…（下）

元山　井上柳下

それから三日は過ぎた、四日も去つた、村人は救はれた、大きな寃罪から解て、のろひを解いた娘の心づくしを心から謝した。而もなく捜査の若者達が山から谷へあるきつゞけた、その中の一群はギラ〱谷に光るものを見た。そこには里長の娘があでやかな處女の姿に微笑を浮かべて冷たくなつてゐた。そして綠の樣な脛には綠色の縞蛇が二三回尾を捲き付て微妙の中にひとみを閉ぢてゐた。

◇

それから山の奥を見た者はなかつた。娘は村から惡霧を除き谷の樣な長閑な幸福を殘して、遠い處へ飛んで行つた。彼女はおさまり水の面は靜まり以前の前味をたゝへ村にはかぎりなく平和な日がつゞいた。

◇

古い物語りは遠い所に魚の頭る多の夜も常にやけ〱と村人の胸に思出の涙を催つてゐる。谷から更のそして秋への山峽に光るものを見る事がある。それを見た若者は山の男の樣な勇々しい里長の娘の樣な美しい心根の女を配偶者とする事が出來る、その光りものを蛇鏡といつてゐる。

◇

語り終へてKは朝日に火をつけたそして硝子越しに外を指さしながら『ホラあつちだ、雪に白い山が連つているだらう、あれが白頭山々脈の北韓山脈といふのだがね、一番目出つて聳く山があるだらう、一視界山ていふのだが、その前に蹲んだ低い山がある、あれが間美山といふのだらう、物語りの村はこの二つの山の間にあるのだ』

◇

冷い月光と荒風の中をついて走つてゐた。それ等の山を見る隊に私は硝子窓に顔をよせて手で車内の光をさへぎつた、何だか嬉の樂る隊なさびしさが胸に込み上がつて來た。隱を大井に吐いた下は煙ひがら、を瞼で消しながら『今でも時々蛇鏡を見る者があるそふだ、柳め泉でも胸を受けて光るのかと思つたがそふでもないらし。何しろ不思議だよ』私は變をむき初めた下は言葉をつけた

『私先、前へ出揃とする毎に蛇つて燃ゆるやうなひとみで蛇鏡をさがしてる乙女のひとみに何度か出あつたよ。美しい物語りを持つ者は幸福だと思つたね』

◇

客は情緒に靜まつてゐた。燈の灯が窓を掠めた。

『一寸寝てやらう』とKは目を閉ぢた。私は里長の娘を想像した私の眼には浮かび上がつたのは私を捨て遠いだ女の顔だつた

愈々この四月から航空輸送を開始

實地調査と準備打合せのため　小畑、兒玉兩氏來城

定期航空輸送は新設された日本航空輸送會社により本年四月より開始されるが、これについて各般の打合せをなすため

同社　の小畑技術部長、航空局の兒玉技術課長兩氏は十五日午後二時遞信局を訪問し更に軍部方面を歴訪の上、十六日は汝矣島飛行場の實地調査を行ふ事となつた。この打合せの内容は、定期航空輸送開始と共に、郵便物小荷物の運送、小包の郵送、又は小時間の輸送、その他についてであつて飛行郵便は封狀は三錢の外に朝鮮内地間は卅錢を要し、小荷物は一キロ一圓で取扱ひ、郵便物小包は郵便局にて受付け、小荷物は通運店などが取扱ふに至る模樣である

定期航空は一週三往復で來年四月よりは五往復となるので

日　京城の空には飛行機が飛ぶ事となる譯である。汝矣島飛行場には、同社が格納庫、事務所その他を建設する事となり、本年四月からは同年の飛行機が常に二三臺はおかれる事となり飛行場の面目をかり込み準備して漸次滿鮮航空路の要衝地點たる同飛行場を完成せしむるはずである。運輸は事務所を置かず、切符の發賣などは、ツーリストビユーローかあるひはホテルに依託するはずであり、汝矣島には飛行場事務所をおくはずである。京城、汝矣島間は自動車

連絡　となし、乘客は一定の時間に一定の場所（ホテル或は一定の待合所）に集め自動車で汝矣島に行く事とするはずである。使用機はホッカア八人乘機と小型六人乘機で、福岡、京城間は大型機を使用し、京城大連間は小型機を使用するはずである。目下外國に注文中なのは大型であるが、服部將校の分は約十七機であり、その新調の分も、飛行機で到着をまたれぬので

四月　には獨逸内地にある小型機で、先ず郵便を兼ね定期航空を開始するが、この理由は現在ある小型機は旅客機ではないため、旅客輸送は飛行機到着後となり、從つて、この開始は豫定より遲れて五月頃となろう

鮮内の着陸場は汝矣島ただ一箇所で、蔚山は不時着陸場となし飛行機の京城着の時間は冬期は正午頃とし、大邱着は夕方となり、夏期は夕方頃となし一泊の上大連に向ふ筈である

漸次　汝矣島などに夜間飛行は當分行はないが夜間照明燈などの設備が完成すればその後において開始される事となるはずである。兩氏はこれ等の打合せを了して十六日夜退城南行する筈となつてゐる

旅客機は到着が遲れる

操縱士は約卅名　兒玉、小畑兩氏語る

來城中の兒玉大佐および小畑航空會社技術部長は十五日午後二時遞信局において記者團と會見し左の如く語る

『飛行機の到着が遲れるのでフオツカア八人乘り機の飛ぶのは五月頃となるかも知れぬ。是は相當大きなもので翼の長さは現在の陸軍機の四倍もあるので輸送に仲々困難があるためである、併し四月からは是非開始したいもので、到着が遲れれば、現在ある小型機で行ふが、是はオープンなので旅客は乘せられぬであらう大型のがくれば、八人の旅客を乘せても約百五十貫程度の積載量があるので、郵便物、小包、小荷物の輸送も行ふ事となつて居る、間山となつて居る川西の操縱社員は出來る限り新會社に入社せしめる筈で、目下、その折衝中であるが、新會社の操縱者は約卅名の豫定である』

寒稽古はじまる（きのふ警務局道場で）

醫師が足らぬ

内地の十分一に相當

朝鮮内における醫師の數は一千五百九名で一萬人に對し七人八分に當たり内地の十分の一に相當する狀態である、草根木皮の醫生四千八百五十八名を加ふるも内地に比すると三分の一にも足りぬので總督府では城大醫學部、京城醫專、平壤醫專の養成に力をつくすと共に地方の醫學講習所等より出る醫師の增加にも力をつくしてゐる、下級醫師の增加にも力をつくして、出て醫師試驗によつて醫師となる所がこの試驗による醫師は割合に少く每年二十名内外で當局の意志にそはぬので當局でもつとめて受驗生の便宜をはかつてゐる、昨年の受驗合格者は一部二十四名、二部十四名、三部二十名で醫師になれるのは三部のみで僅に二十名あるのみである。かゝる現狀であるから本府は先年内地において醫師受驗規則を改正して中學程度の學校を卒業し四ケ年以上の醫學教育を受けたものでないと受驗資格のないことにしたが朝鮮にあつては依然四年以上の醫學校を卒業するか五年以上醫師につき實地研究したものといふ條件として居るが、それでも醫師の如く一ケ年二十名の合格者しかないので朝鮮における醫師の充實は前途遼遠だといはれてゐる

香椎氏告發の報府民に衝動を與ふ

釜山の電氣問題いよ〱惡化し　拾收困難となる

【釜山電話】電氣府營促進のためあらゆる手段を以て實行運動を續けてゐる釜山府協議會員を中心とする期成會員の池田綠、都甲外九名の有志によつて遂に瓦電社長香椎源太郎氏を

告發　する手續きをとるに至り、期成會員のまとまつた十四日午後五時直に檢事局に提出したが、一たび電氣問題期成會員によつて香椎氏告發さるの報が府民に傳はるや非常なるセンセーションを捲きおこして居る、殊に電氣問題の紛糾が最近いちぢるしく惡化したり、このまゝにしておくときは此の際容易ならぬ騷擾を惹きおこすやもはかり難さほど險惡な空氣をみなぎらすに至つた。この局面の

惡化　觀察に對して水野知事は記者に對し、特に左の如く語るところがあつた

期成會の運動が、この兩三日來特に猛烈となつてきたについては非常に注意して居るが、香椎氏が不穩罪の告發をされた事ははじめて聞くところである。今日の狀態をいつ迄もつゞける事は釜山として、寒心に堪へないところである、協議員會議所員の有志から調停に立つ希望があつたが、是は双方の意見が一致した上でなければ調停に立つ譯に行かぬ、併し、それであるからと言つていつ迄も此問題をつゞける事は惡化助長するともなるので局面を正しく引きなほして圓滿解決のみちをたどる樣に調同する機會を與へられたいものである

と極めて意味深長な意見を吐露した、更に釜山の元老でもあれば、又瓦電の重役でもある迫間房太郎氏は自社の對府史の紛糾が、いつまでも繼續する事は啻に

釜山　の問題であるばかりでなく、朝鮮統治上に惡影響があるとし、近日中に何等かの行動に出づる模樣であるが、その他有力者側においても電氣問題の解決をはかるために各方面に奔走中の向もあり、一部の有力者間においてにわかに調停を必要とする氣運が擡頭してきた。なほ告發される前に先立つた告發の顧問の人香椎源太郎氏は

來客　の訪問を避けて、大邱の自邸に靜養の意を決してゐる模樣である

仁川の移出牛

六千餘頭に及ぶ

昭和三年中仁川港より内地に移出された移出牛は六千二十五頭で香川縣への三千二百六十二頭を筆頭に下關の八百三十三頭、大阪府六百六十四頭、東京府四百九十六頭、岡山四百

二千の失業群課長に暴行

失業救濟事業から　横濱市のさわぎ

【横濱電話】横濱市では十五日失業救濟事業に八千五百名を募集したところ應募者二千五百名に達し不採用となつた二千名は午前九時市役所に押寄せて市長に面會を求めた怜も市長助役共不在で松本會議長が代つて面會したところ議長は『議長では譯がわからぬ』とわめき立て遂に松本會議長に暴行を加へてネクタイ、洋服等を引裂くに至り警官百名が驅け付け十數名が漸く鎭撫して十三名の檢束者を出した

本社主催

第十一回全鮮かるた大會

來る廿日【日曜】本社來青閣で擧行

勞農同盟の裏に日本共產黨の手

京都府特高課活動　二十名を檢擧す

（京都電話）山本宣治代議士一派の勞農同盟は表面に日本共產黨が糸を引いてゐることを探知した京都府特高課は十日、十一日にかけ京都府下一齊に大活躍を開始し十三日に至り日本共產黨の指令に依つて組織されたこと確實となり『民主的資本主義政府を倒し勞農政府を樹立せよ』其他十五條のスローガンを掲げた組織を發見し本部の捜査に…

舊勞農黨員警官隊と亂闘

多數の負傷者を出す　山梨縣下の演說會で

【甲府電話】山梨縣社會民衆黨では十四日午後六時甲府八代郡一宮村に演說會を開いたところ舊勞農黨員多數が入場し妨害し解散されたところ…、したが更に檢束者を奪ひ返さんとして一隊と警官隊の間に亂闘を演じ多數の負傷者を出したこの事件に端緒を得て山梨縣當局は大檢擧を開始する模樣である

三つの事件

都市生活の斷府面から

附近の住民と重大な交渉を持つ都市生活の斷府面三つ——

◇惡臭で嫌はれた工場の移轉——府内黃金町通り入山町松太郎は程て脂瓶炭之油製造販賣（俗稱小便田）にゴム工場を設けたが、惡臭が甚だしいのでその他の藥品が遇たしい惡臭を放し、附近の住民はその惡臭に堪へ得られずして頭痛や嘔吐を催すばかりでなく、ブタ三頭、鷄十八羽までが斃死した騷ぎに我慢できず、警察に同工場を郊外へ移轉させてもらひたい、でなければ工場を燒き拂ふとまで騷ぎ始めたので、龍山署で調査の結果確かにその他の惡臭が衛生上よくないことを認め、町民に對し移轉方を慫慂し、山田も工場を外に移すことになつた

◇危險品で嫌はれた倉庫——十四日朝の岡崎町の火事は、油商牧田鐸雄の所有倉庫より發火しカーバイト四罐、白絞油二十罐、揮發油十罐、石炭油十罐等を燒いた小さなものであるが附近の住民としては油倉庫の火事であるだけに驚いたことは一通りでなく、また同倉庫は先に石油カーバイト類の危險物を入れない條件で近隣住民の承諾を得て建築したものであるのに、今度の火事で判つた如く數多の危險物を藏入してゐることは不屆の次第であつて、燒失を機として倉庫の移轉建築許可を取消してもらひたいと、龍山署へ附近の住民が願ひ出た、なほ失火の原因は捜査中の燃燒からだといはれてゐて、若し事實とすれば油倉庫の危險ともなるが、わらぶき屋根やかんなくづへでもない限り發火するはずがなく、龍山署では燃燒原因を搜査してゐる

◇喰くだに氣持ちよい行爲——龍山驛前三の一一九都川鍾敏氏は年末に際して近隣の貧しい人達にも安らかな正月を迎へさせたいと、貧困者二十名に對して一人づゝ白米五升、粟二升を惠んだので、右の二つの事件とは全く反對に感謝の聲で迎へられてゐる

首に懸賞の張魯泉氏亡命

十四日門司に入港

【下關電報】國民政府から首に五萬圓、更に十萬圓の懸賞金をつけて逮捕命令を出された張魯泉氏は十四日門司入港の熊川丸で亡命午後九時の特急で東上したが、氏は張宗昌氏の顧問となり日本の山東出兵に際し濟南に治安維持會設置の時氏の部下がその委員となり、その部下が某國の後援によりクーデターをなした時、國民政府に捕縛され銃殺の厄をのがれて亡命したもので東上の上陸軍總長與光新氏と會見、山東撤兵後の治安維持につき協議するはず

猩紅熱はやる

十四日の府内猩紅熱患者は本町署管内六名西大門署管内一名計七名で一月一日以降の發生四十名となつてゐるなほ腸チフスはいまのところは每日一、二名づつの發生で一日以降十七名の發生である、流行期を控へてゐるので一般に注意を要すると衞生課でいつてゐる

養正高普軍

けさ歸城

大阪に於ける全國中等學校蹴球選手權大會に遠征して優勝した養正高普蹴球チームは監督趙鍾治氏引率の下に十六日午前八時五十分京城驛着列車で凱旋をあげて歸るはず

銀行の放資難

回收急激で

越年後各銀行の資金回收は例年になく順調で、むしろ資金の放資難を叫つてゐる譯である。鮮銀本店だけでも客年十二月中旬の貸出殘高に比し、昨今は二百萬圓からの回收で、鮮銀當局も回收が早過ぎるといつてゐるが、一方朝鮮地においても殖銀資金は別としてその他のかはり資金は連日回收の一途を辿り、鮮銀本店では連日七、八十萬圓の回收をみており例年にない現象だといはれてゐる。しかして一兩年末まで處分された米資金が預金となつて還流してくるものも相當あり、肥料資金の回收等も考慮に入れねばならぬが、米價は依然安く内地の拂下古米が鮮内に逆移入されてゐる現狀であるから當分米資の出廻りも期待されず、自然貸行金利の如きも大勢は放資難を呈し、金利低下の傾向はおほふべくもない有樣である。鮮銀の最高一億三千五百九萬五千余圓から十五日は一億一千六百六萬三千余圓と實に一千九百三萬三千余圓の大縮少をつげてゐるにみてもこの傾向は全鮮的とみられてゐる

愼飛行士初飛行

兒玉課長等飛行學校へ

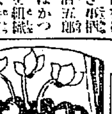
朝鮮飛行學校の大邱航空路實地視察の目的をもつて十四日入城した遞信省兒玉航空技術課長は十六日午前十一時汝矣島飛行學校および同所の設備を視察する。なほ朝鮮飛行學校長愼鏞頊氏は日本における唯一の朝鮮人としての大なる誇りであり將來發展する國際飛行の朝鮮からもつとも重大視されてゐる、十六日は朝鮮飛行學校長愼飛行士の新春初飛行を行ふ

時局を憂ふる學者の集り

嘉納治五郎氏をはじめ　第一回會合を開く

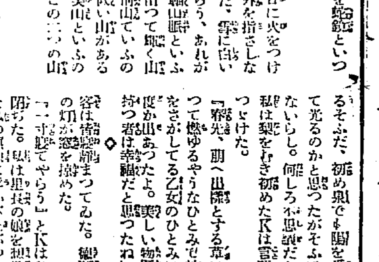
【東京電報】最近共產黨事件を始め過激思想の前途に憂ふべき兆候の顯はれる狀態に鑑み嘉納治五郎氏等は同志の學者教育家とはかつて時局の匡救を期し一團體を組織することゝなり十四日午後六時東京會館に第一回會合を開いた出席者は嘉納氏を始め土方、井上、遠藤、吉田、建部、河井等三十余名で趣意書起草七名を舉げ創團綱要の起草、幹部名の決定をなすことゝなつた

暴風警報　仁川觀測所發【十五日午後三時】高氣壓に伴ふ季節風にして北西風強し警戒



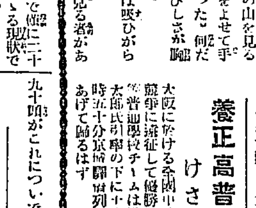
アナウンス

▲京城放送局の話、兒玉課長等に並んだ二人▲どつちもつるりと禿げあがつた頭で似たもの似たり瓜二つといひたい位▲寺内課長と航空局の兒玉大佐との對談の光景▲御兩人、兄弟ではないが近親、あんまりにてるのでお茶をくばる給仕が目をきよろ〱▲その兒玉大佐、航空事務官の質問についてたずねられ▲生れてから今もうけはしたが仕ないのでなあ、まあ使ふ方は名人だがとあつさりとあしらふ▲その使ひ方の名人兒玉大佐のオーバは堂々たるもので、正に數千圓といふしろもの使ひ手がよくそんなのをつくれたなあと感心するとさる事情通があれば合見惚れの借物だぜ



ベニア板問屋　ベニア商會
特長　耐水、耐熱、堅牢、美麗、價格低廉
用途　和洋建築、建具、家具、船車、飛行機
（見本カタログ贈呈）
東京市芝區宇田川町三丁目三番地　電話芝二一六八八・二一六八九

公認　附屬自動車學校
每月一日十五日入學　學則無代進呈　東京市外六郷町（京濱蒲田驛前）


船舶用取外シモーター　エビルードモーター
二、二半、三半、四、八、十二、十六馬力各種　外にポンプ二馬力、五馬力各種
東京市京橋區南傳馬町三丁目十四番地　合資會社日之出商會　電話京橋四一九〇・五四五四番

生徒募集
京都女子高等專門學校
◇京都高等女學校
◇京都裁縫女學校
京都市東山七條

多産鷄ヒヨコ
第六回日本產卵競進會出品一ケ年記錄二八九卵を以て第一位入賞鷄の系統中優多産性あるものを以て孵卵致して居ます　ヒヨコ成育の好時期是非御用命願ます
（申込次第カタログ進呈）
釜山府大新町（電話釜山二三一七番）　丸善孵卵場　太田大作

年數御相談　恩給金融　誠實第一　親切第一　仁川府宮町九拾　森田耕

地圖兵書軍需品　龍山練兵町　小林又七出張店　電話龍山五〇〇

頭痛にノーシン

外科　植村病院　院長醫學博士植村俊二　京城永樂町二丁目　電話本局二七七九〇番

京日案内
藥局　特製　恩給　毛皮　株式　貸家　ラヂオ　恩給　融通　恩給　ほね
外務社員採用　共濟無盡會社

天帝一揆 (56)

佐藤惣之助作
多田毅三畫

55 掠奪戰

一揆軍は大勝して鬨の聲をあげ、□□をつかひ休息し松明篝火で□下の深江村へ陣屯した。

そこで第一の目的である兵糧米を獲得したので、夜を徹して近郷の漁船をすつかりあつめ、米藏の戸前を打破つて、全部船に積込み、□村の他小屋まで輸送することになり、佐治木佐治右衛門、天草玄札を總奉行として島原へ、折から潮時にのつて何の苦もなく運び去つた。

その時の兵糧は米三萬八千俵、大豆麥雜穀四千俵とある點に注目されてゐる。

それが殆ど一揆方にして、島原の城に知れたのは、島原村にあつて、その一切の籠城計を立ててゐたので、彼はたゞ佐治木と玄札の勞を謝したばかりであつた。

城將は又すぐと新たる命令が發せられ、佐治木はそれをもつて深江村に歸り、大矢野、千々輪、忠太夫左内、蘆田三平の四部隊に分ち、島原の城下へ取込むことになつた。

一手に城をそれとなく手を弛めて攻撃にいで、一手は海陣、第三は諸の陣を衝き、武具兵糧を奪ひ、一手は町中に放火して脅かすことになり、八日の午前中から

新年のお菓子は……
キムラヤへ
明治町（電本二八七〇）

一揆は出撃した。大矢野は城の正面に陣を立て、もし城中から攻撃に出たらば應じやうと待ち構へ、千々輪の一隊は外曲輪の陣木の茂つた所にある隊々を燒き、隣國主藩の銀をおびたゞしく奪つた。殊にこの日は搦手に鐵砲を藏した。それは火藥を多く貯藏するので、同じく籠城の命令であつた。そしてこの浮田家以來たくはへありし火藥が、後に至つていかに役立つたか、天下の大戰も若を碎いた戰であつた。

千々輪は熊目付として自然飛おくれて、その他三の丸の武具藏まで押込んで、一つも殘さず掠ひ取り籠城まで引上げた。

大矢野の手ににらまれてゐながら、遂に城中からは一騎も打つて出る樣子がなかつた。昨日の敗戰に怯けたものか、たゞ城中大手と搦手を堅めてゐるらしく、持口を定めた

寫眞は電本三九三 ワタナベ

搦手の陣地に籠れて一戰だになし得なかつた。大矢野も兼城の命令があるので、うかつには攻撃に出なかつた。それは手厳しく攻撃すれば、必ず城中の藏々へ火を入れて、彼等は自滅をすら計るかも知れない惧ひがあつたからだ。城中にもまだかなりの武士の者はゐた。然しもし一揆が攻めかかつたならといふ懸念のみで、兩翼の石壘を立てつらねて待つてゐるばかりである。それを挑撥するやうに一揆は時々鯨波の聲をあげるばかりで、これも又決して城へは突撃しなかつた。

その間に城下の掠奪狼藉は、かなり手ひどいものであつた。この手に廻つた三平、忠太夫、左内が、いかに制しても制しきれなかつたらしい。上總左衛門、助次郎、佐治木の部隊は殊に激しかつた。倉庫は勿論、衣類調度、茶器、書籍、武具、器物等と、手あたり次第に掠奪した。一揆は思ひのまゝに欲望を滿たした。中には殺さるゝがいやさに、好んですら一揆に味方した。そして□□の部品の運搬を手傳つた。老人は家財を抛いて路傍に殺されてゐた。婦女が狼藉して死んだのは、往來の眞中に泣いてころがつてゐた。

けふの新刊（十一日）

（總督府圖書課調べ）

邦文ノ部 ▲佛教報（第一〇五號）京城 ▲合報（第一〇號）朝鮮新生 ▲朝鮮のメートル（第一號）

六號）共社 ▲會報（第二號）慶南金融組合聯合會 ▲仁取商報（第二三六號）仁友會 ▲群山商報（第一九號）三四七號）共社 ▲會報 ▲群山府內報（第一〇三五號）釜山穀物商組合 ▲朝鮮内報（第六五號）帝國興信所 ▲新生小間物商報 ▲朝鮮化粧品 ▲內地歸朝の思想 朝鮮事情調査

（十四日）

朝文の部 ▲月新月報（第五一號）共社 ▲鳳鳴 永昌館 以上

邦文の部 ▲會誌（第四號）朝鮮業會 ▲商賈案內（第七號）京城銀行友會 ▲仁取商報（第三四八號）共社 ▲會報（第二〇號）釜山穀物商組合 ▲朝鮮（一月號）朝鮮總督府 ▲南鮮內報（第二五九號）帝國興信所

朝文の部 ▲三砂文化（第一三號）慶南 ▲商報（第二七號）東亞日報 ▲迎日郷土報 啓

邦文の部 ▲道報（第二一〇號）忠北道 ▲釜山（第一二號）全山府 ▲校友會誌（第九號）忠北清州高等學校 ▲心之友（第一號）共社 ▲榮光（第七號）京城日本基督教會 ▲ゴルファー（一號）極東スポーツ社 ▲朝鮮之衛生（第四號）鮮滿鐵道新報社 ▲斯道（第四號）仁友會 ▲群山商報（第二八號）共社 ▲朝鮮要報（第一二四九號）商業興信所 ▲釜山內報（第一二二號）大日本興信所 ▲會報（第二二號）地方行政學會 ▲釜山穀物組合 ▲御大典記念寫帖 滿洲新聞社 ▲京城地名 ▲朝鮮鐵道狀況 鐵道局

三號）▲京鄉雜誌（第六五號）松都高等普通學校 ▲便役者聯盟會報（第一號）京城 ▲劉忠烈傳 ▲興德秋 ▲田巖鐵 ▲洪景來傳 ▲邦興 ▲安氏、吉三派世譜 安佑 ▲濃陽金氏世譜 田鍾錫

讀者らん

▲「友の會」についてお答へいたします。これは雜誌「婦人の友」および『羽仁もと子著作集』の愛讀者をもつて組織する會でありますから右の愛讀者の方はどなたでも入會が出來ます。なほ京城は吉野町一ノ一松岡久子女史が幹事を致してをられます（係）▲一ケ月一回で六冊上める回覽雜誌がある相ですが住所御存知の方は本欄にて御教へ下さい（讀者狂）▲おそらく子供のない御家庭で羽仁もと子全集の中の「子供讀本」が御不用の御方さまは恐れ入りますがおゆづり下さいませ（青葉町三ノ九〇井上常生）▲スペイン種の小犬一頭昨年五月生れ大寶大家に分讓したし（本町一丁目旅館T生）▲私は科學雜誌を御讓り下さい（忠根町二三號）▲高橋千二郎の鑑のチャボの雌を讓り受けまして可愛がつてゐますが雌がゐませんからどなたか雄一羽お讓り下さる御方はありませんでせうか？但今そりますので□□□黒色ですから雄も矢張り黒色のがほしいので御座います（仁川愛鷄家W生）▲どなたか盆栽同好者で一つ京城にありますやうな所でお讓り下さる方がございましたら誌上にて御返答下さい（一店員）▲十三日讀者欄の樹町宮井銀太郎君の刀剣の御作者名を御通知下さい（黄金町道新院成川英一）▲辯護士試驗の行政法大意、民法大意、經濟學大意の教科に關する適當なる書籍御讓り受けたし（元山一愛讀者）▲九日の夜朝鮮銀行氏は府内光化門通り光化門ホテル内今村浩氏であります（係）

演藝案內

中央館 マキノ社

十六日ヨリ當勝の寫眞陣ゆる豪華新版 興行 名畫ニ大變なく觀賞に時節なし!! 邦画の武勇に互ちて歩し 堂々の新に踊き壯觀絢爛美の限りを 盡す マキノ二大殊玉篇……強 マキノプロダクション現代劇部超特作品 百萬の群小映畫黄入潮現最高雄編

榮光の家 全九卷

現代劇 津村博、五味國男、守木專一 主演 北岡よし江、南島勝子、三保子 そこに咲き乱れる美しくしき映畫の姿 かに咲く一輪の花、惱みの愛か 谷々阿片の惡魔か 後者か……

大化新政 全十三卷

内地公開禁止され一段と解除されて今日の映畫界の第一の名作 手に新作り技術と君臨して切れ目の 大と大名を配し百萬千萬に惡を 出ノ本落さに凡なる爭ひ立てる 古史 マキノ省三、川文太郎、押本七之助 監督 中村吉蔵、人見吉之助、外四名

大正館

十六日封切 特別大興行 時代劇界の巨匠 大日活 ▲特別大映畫 ス・デザオ特作品 監督 木村五郎 主演 佐々木恒次郎

珍客往來 六卷

喜劇 蔣磯雄、花菊千主演 ……

開化異相 十三卷

明治維新前の……

京龍館

笑國萬歲 全七卷

白蛇 全七卷

喜樂館

キートンの船長 全七卷

天野屋利兵衛 十卷

漂流の巻 八卷

東亞俱樂部

高杉晋作 十五卷

賛化病院

京城府明治町一丁目 電話本局二四四番

内科 小兒科 入院隨意 普通病室及 傳染病室

醫學博士 古城憲治

セキ故に命に係る ゼンソク、肺病、百日ゼキ
セキならキット治して見せる

參天セキ藥

參天セキ藥は、息も切れる程苦しいゼンソクや頑固なセキもラク〳〵と治す天下の對策です 昔から在來の古くさい藥ではありません 最新醫學の進歩により生れ出た最新發明藥です どんなセキにも良く程ヨクキクので醫師の間でも大評判です（營業用のものは「サンロイド」といふ名ですが參天セキ藥と原料は同一です）

たこへ輕いセキでも油斷は出來ません 總てセキの出る病は、セキの出る度に身體を疲らせ病を重くしますから、先づ何よりもセキの手當は一番急ぎます 參天セキ藥は、感冒、咽喉カタル、氣管支カタル、肺炎、肋膜炎、ゼンソク、百日ゼキ、肺病等のセキやタンや喀血をキット引受けて治して見せます

三十錢（二日分） 五十錢（四日分）
壹 圓（九日分） 參 圓（卅日分）

各藥店に有、直接注文は郵便切手にて可 藥代の外、送料二錢増（參圓の分は四錢増） 代金引換は小包料を要し弁から御損です

「サンロイド」に就て多数の名醫が實驗された報告書が発上ます なほ醫學博士小田俊三先生の著「呼吸器病と喘息及び咳嗽の話」（全一冊）を御希望の方に無代で進呈致します

大阪北濱一丁目 參天堂株式會社
振替貯金大阪三六六番

166

●頭ハッキリ腕テキパキとノーシンのむ人出世する●

舶來品と比較 御試用を冀ふ

香味清快な煉歯磨

ミツワ煉歯磨（大形チューブ入）

用ひ心地
芳香の床しさは勿論、歯あたりが柔て、用ひ心地がよく、用つた後が爽かになります。

齒を健に
煉狀でなくては應用出來ない貴重な藥品を調合して、歯を皓く、すこやかに致します。

價は至廉
使用と携帶に便利な事は申す迄もなく、その價に至つては、無類のお廉さであります。

特徴
匂ひが快い 味が良い 苦味が無い 臭く無い

ミツワ石鹸本舗 東京 丸見屋商店

1-26

米穀貿易商 朝鮮米業 倉庫業 雜精
保險代理業 外米シヤム 碎米直輸入 諸肥料 鎭南浦
新井新藏商店
電話長 四四六番 四三七番 二四一番
電略號（ア）又（アライ）

金銀地金買入
京城明治町 德力出張所

森信汽船仁川出帆

▲江華島行（毎日出帆）▲延安行（隔日出帆）▲海州行（月九回出帆）▲鎭南浦行（月六回出帆）▲牙山行（隔日出帆）
各港汽船積荷取扱 仁川本社（電話一六〇）
森信汽船株式會社

嶋谷汽船仁川出帆

○各港地 天津、大連、鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、濟州、敦賀、伏木、新潟、小樽、函館、室蘭、大阪、神戸、門司、青島、芝罘、（臨時）
○各船共無線電信設備アリ
仁川代理店本町四丁目 朝鮮郵船株式會社

大連天津直行（天連汽船會社）

仁川發
△群成丸 △大成丸 △長成丸

裏日本北海道 樺太行（釜山經由）
△群成丸 △大成丸 △長成丸

鎭南浦發
△長成丸 △大成丸 △平安丸

仁川發
△大成丸 △群成丸 △長成丸

仁川代理店本町四丁目 朝鮮郵船株式會社
京城代理店 國際通運株式會社支店
鎭南浦代理店 日鮮海運株式會社支店

辰馬汽船仁川出帆

辰山丸 一月十三日 門司、阪神
喜春丸 一月十二日 門司、阪神、名古屋、京濱
天長丸 一月十八日 門司、阪神、名古屋、清水、京濱
辰山丸 一月廿三日 門司、阪神
大新丸 一月廿六日 清水、京濱

仁川代理店 仁川本町四丁目
朝日組回漕部
電話五二九・六八二番

大阪商船株式會社（神戸大阪行（門山木浦經由））

△温州丸 △熊野丸 △辰成丸 △朝鮮丸 △第十七小野田丸 △十四小洋丸 △甲子丸

內地各港出帆主要航路

元山出帆
清津、雄基行 武昌丸 一月十二日
釜山、門司、宇品、神戸、大阪行 河南丸 一月八日

◎長崎、鹿兒島、三角行 開東丸 一月十八日前九時
◎大連、東京行

◎歐洲行毎月一回 ◎南米行毎月一回 ◎濠洲行毎月一回 ◎北米行毎月二回 ◎孟買行毎月一回 ◎南洋行毎月一回 ◎甲谷陀行毎月一回 ◎紐育行毎月一回

大阪商船株式會社仁川支店 電話二一〇、二二一番
京城代理店國際通運株式會社支店 電話本一七〇、本一五九七番
釜山代理店 仁川本町一四 電話四四一番

朝鮮郵船 仁川出帆

博多航路（博多行）
◎咸北丸 一月三十一日鎭南浦
清津雄基船直通 毎偶數日午後一時 西海岸各港經由博多行
清津發 同 日午後七時
雄基發 同 毎奇數日正午十二時
清津丸 二月六日 雄基發 北鮮各港經由博多行 同 日午後六時

朝鮮郵船出帆

○仁川出帆（代理店國際通運支店）
東京行 天安丸 一月二一日
大阪行 漢江丸 一月二二日
長崎三角行 鎭南丸 二月一日
木浦行 昌慶丸 一月二一日
濟州行 扶餘丸 一月
鎭南浦行 丁□丸 一月二〇日
大連行 平安丸 一月三〇日
上海行 鎭南丸 一月二八日

○木浦出帆（代理店山野回漕店）
東京行 長安丸 一月二四日
大阪行 漢江丸 一月二四日
濟州島行 海州丸 一月一九日
多島海行 錦江丸 一月二二日
仁川行 昌原丸 一月二一日
釜山上海行 平安丸 一月一六日

○釜山出帆（代理店大通回漕店）
東京北鮮行 天安丸 一月二六日
東京西鮮行 白山丸 二月一〇日
大阪西鮮行 常盤丸 一月二六日
大阪北鮮行 櫻島丸 一月二四日
長崎三角鹿兒島行 鎭南丸 二月五日
大阪（釜山）行 咸鏡丸 一月二九日
北鮮行 京城丸 一月一九日
浦潮行 釜山丸 一月一七日
上海行 平安丸 二月二日
鬱陵島行 群山丸 一月一九日
濟州島行 瑞雄丸 一月一八日
釜山大阪行 雄基丸 一月二〇日
浦潮元山行 宇品丸 一月二〇日

○元山出帆（代理店國際通運支店）
京城行 長白山丸 二月八日
大阪行 釜山丸 一月二九日
大阪行 櫻島丸 一月二一日
浦潮敦賀行 第五宮園丸 一月二〇日
江原道行 忠清丸 一月一九日
雄基行 京江丸 一月一八日
門司行 釜山丸 一月一九日
宇品大阪行 立神丸 二月五日

京城鐘路 大門通り
朝鮮郵船株式會社
電話（四一九五・九六番）
釜山支店 大倉町 電長一八四番
木浦支店 海岸通 電長一二四番
仁川出張所 海岸町 電長三五一番
京城代理店 國際通運 電本一七六、三一〇番

仁川汽船出帆

▲海州行 江華、甲串、海州經由 隔日出帆
▲延安行 鍮店、甲串、仁土里經由 隔日出帆
▲仙甲行 瀬津、富里經由 隔日出帆
▲鎭島行 月十回以上出帆 月九回以上出帆
▲長津行
▲外浦行 毎月八回以上出帆（江華、喬桐、仙水、乾浦、徳山島經由）毎月十回以上出帆
▲南山行（水原經由）

各沿岸行汽船積荷取扱 仁川港町 運送部

仁川汽船株式會社
電話六一番・一四〇番・一〇五八番